

316.85  
Ka95

×  
複写



\*0006791000\*

3

0006791-000

316.85-Ka95ウ

アメリカンニグロ米国黒人の研究

河村只雄・著

藤井書店

昭和18

ABG

この著作物は、著作権者不明のため、著作権法  
第67条の規定に基づき、平成12年5月15日  
付けで文化庁長官の裁定を受け使用するものです。

158

316.85  
KA 95



國民精神文化研究所員

河村只雄著

米<sup>アメリカ</sup>國<sup>カン</sup>黑人<sup>ニグロ</sup>の研究

藤井書店刊



960  
113

## 序

黒人の問題乃至差別的移民問題等は米人乃至米國の本質、性格を物語る最も有力な資料である。最近の新聞もデトロイト市に於ける、大規模な黒人迫害事件を傳へて居る。

この種の問題は、米人の問題であると同時に、亦深い意味に於て歐米人一般の問題である。今や崩れ行く舊文化が、宿命的に内包してゐる差別見、彼等の魂に巢喰ふ先天的ともいふべき不正義、これが世界の不幸の原因であり、又今次の大戦の原因でもある。

河村君は永く米國に滯留せられて、具さに米國人なるものを研究し、それを物語らん爲に、この黒人問題の調査をされたものと思ふ。この稿は、支那

事變、大東亞戰以前のものであつて、全體の心持は、今の吾々のものとや、異なる所もあるけれども、書中廣く蒐集せられた幾多の材料は、よく米人の救ひ難い、本質的缺陷を物語つて居る。

自分はこの書が、大戦下我が銃後の読み物として、立派にその役目を果すべきものなるを信じ、八紘爲宇の御精神の貴さ、一視同仁の大御心の有難さを今更ながら感佩しつゝ、亡き河村君を追憶して、ここにこの小序を書く次第である。

昭和十八年七月五日

伊 東 延 吉

## 序

歐米の科學は單に頭腦内に於ける抽象的概念の整理である。故にその整理に便宜なものを作爲して、其を單位として學を構成する。自然科学に屬するものは觀察と實驗とを本とするものであるが故に、「こと」の範圍に於てならば研究の結果は此を尊重する。然るに生きた「もの」、又複雑なる社會現象に關しては、僅かな觀察を本として常に勝手な、急ぎ過ぎなる普遍化を爲すといふ大弊害を伴ふのである。

畏友河村君は北米合衆國に於て社會學を研究したのであるが、君は日本人である。彼等の研究方法などに満足し得られない。殊にモルガンの社會原始狀態の研究など、彼にありては一般に是認せられた、そして唯物辨證法は特に

之を本として、原始共產主義的社會といふやうな謬りたることを主張した。それに對し、其の誤れることを實地に就て指摘せんとする學者的良心によりて内地は勿論、沖繩、臺灣等、僻陬の地に度々研究に出掛けたのである。既に缺陷のあるあの弱き身體をば驅使し、絶海の孤島や瘴煙の地や、君の足跡及ばざるなく、よく原住民と生活を共にして、研究を豊かにした。其の結果の一部は「南方文化の探究」となつて既に世に現はれて居る。然しそれは餘りにも無理なることである。余は時々忠言したのであるが、君の學者的良心は之を容れなかつた。蓋し其の死を早めたのも此の爲に相違ない。余は何故にその當時強いてもその強行を止めなかつたかと、今更ながら常に残念に思ふ。

斯る態度からして、在米中も、かの哀れなる在米黒人や、又原住民のインデアン等を、君獨特の同情を以て研究して置いたのが、未だ書物とならずし

て残り居たのである。それで君を偲ぶ故友など相談し合うて、此處に新らしく世に問ふこととなつた。今や日本の敵である、撃滅せらるべき米國人の我儘根性が、君の公平な學者的良心によりて、よく分析し暴露せられて居るのが本書の特色である。是は實に君が有つて生れた親切心、同情心のよき表白であるとも云へる。まことに時節柄よき出版と云はねばならぬ。聊か所感をべて以て序とする。

昭和十八年七月

目次

一、緒論 ..... 一

二、新大陸發見と奴隸労働 ..... 四

    一、新大陸に於ける労働需要の激増

    二、奴隸としてのインディアン

    三、奴隸としてのニグロ

三、奴隸商 ..... 七

    一、アフリカに於ける奴隸制度

    二、奴隸商の創始と奴隸狩

    三、奴隸輸送船

    四、奴隸輸送數

四、 奴隸時代のニグロ人口……………	一八
五、 現在の黒人地帯……………	二五
六、 農村とニグロ人口……………	三三
七、 ニグロの都市進出……………	三四
一、 世界大戦とニグロ労働者	
二、 移民制度とニグロ	
三、 南部ニグロの北部移動	
四、 ニグロの北部移動の動機並びに感想	
五、 北部移動の對應策	
六、 ニグロ都市進出の統計	
八、 ニグロに對する差別待遇……………	六一
一、 官憲の差別待遇	

一、 裁判所に於ける差別取扱	二、 選舉に於ける差別取扱
三、 官吏登用に於ける差別取扱	
二、 教育的差別	
一、 學童の教育費一人當比較	二、 教師の俸給額比較
三、 其の他諸設備に於ける差別	
三、 經濟的差別	
一、 ニグロの經濟的地位	二、 地位の不安定
三、 失職と就職	
四、 知識階級ニグロの就職	五、 地主の搾取
四、 社會的差別	
一、 南部に於ける乗物の差別	二、 劇場に於ける差別
三、 レストラント、ホテルに於ける差別	四、 學校内に於ける差別
五、 ニアーリング教授の「人種線」	
五、 ワシントン會議に於けるニグロの叫び	



九、都市のニグロ部落……………九七

一、ニグロの都市進出と住宅難

二、ニグロ住民排斥の三方法

三、ニグロ住宅隔離令の四典型

四、暴力的排斥

五、白人の自然退出

六、ニグロ住宅とその家賃

七、ニグロ部落の型

八、ニグロ部落の概況

一〇、ニグロの健康状態……………一〇九

一一、ニグロと白人の離婚問題……………一二五

一二、劣等意識の強制……………一三一

一三、私刑……………一三四

一、私刑とは何か

二、典型的私刑の實例

三、私刑の動機

四、一八八五年以降の私刑數

五、シカゴ人種戰

一四、ニグロ労働者の分布並びに職業調……………一五二

一五、ナショナル・アソシエーション・フォー・アドヴァンスト・ネグロ・カントリー・ピープル 黑人向上促進國民協會と其の活動……………一六一

一、國民協會の組織されし徑路 二、國民協會の創設 三、國民協會の先驅

四、ナイヤガラ運動 五、國民協會の活動 六、機關紙「クライシス」の運動

六、ロサンゼルス市に於ける最近の大會とその宣言

一六、ナショナル・アーバン・リーグ 全國都市聯盟と其の活動……………一八四

一、都市聯盟の誕生 二、目的 三、調査部の活動 四、労働部の活動  
 五、奨學金制度 六、機關紙「機會」 七、隣保事業

一七、人種協調委員會と其の活動 ..... 一九五

一、組織されし事情 二、目的及び運動方法 三、活動の狀況

一八、結 語 ..... 二〇〇

附 録

アメリカン・インディアン ..... 二〇三

一、アメリカン・インディアンの起源

二、人 口

三、白人移住民との交渉

四、米國政府のインディアン政策の變遷

五、當局の融和施設に就て

六、原始的種族觀念とそれによる困難

七、インディアン保留地設定

八、インディアンの社會意識の覺醒

九、雜、婚 問 題

一〇、エリオットと諸宗教團體の活動

二、諸教育機關の活動とその貢獻

## 一、緒論

「吾人は次の眞理は自明のものであることを主張する。即ち全ての人は平等に創造されて居る。彼等は天賦不可侵の権利を創物主より享けて居る。天賦不可侵の権利とは生存權、自由權、幸福享受權である。此等の権利を確保するため、被統治者の合意を経て、正當な權力を有する統治機關が人間の間組織せられる。故にその統治機關が苟くも此の目的に背反するに至らば、人民はそれを倒壊し、或は變更し、更に前記の原理に基づける、最も彼等の安全と幸福とを確保し得る形態に、權力を組織したる新統治機關を樹立する權利を有して居る……」

これは一七七六年七月四日ジョン・ハンコックを筆頭に五十六名の合衆國創立十三州の代表者等が署名して發布した合衆國獨立宣言書のかき起しである。かくして彼等は宣言書中に英國政府が從來彼等に對してなした幾多の惡政を大膽に數へあげて獨立の止むを得ざる理由をのべたのである。十三州の國民は狂氣せんばかりに喜んだ。各教會堂の鐘樓は一時にけたたましく歡喜の響

きを傳へた。市民は英國の國旗を破り、國王の畫像をひきさき、解放の喜びに熱狂して、新政府の誕生を祝した。彼等はあまりの喜びに其の宣言の中に含まれて居つた重大なる矛盾に氣づかなかつた様であつた。重大なる矛盾——それは人權平等を叫んだ建國の志士等が如實の生活に人權不平等を實行して居つたことである。ニグロ奴隸を如何にすべきか。ニグロは白人に使役さるべく神によりて創られたるものであると、氣やすめのラシヨナリーゼーションをしても眞に心あるものの心理を満足せしむることは出来ない。ことにワシントンを始め北部の人々はこの矛盾には少からず惱まされた様である。しかしながら、南部諸聯盟州の經濟的理由はこの大矛盾をみても見ぬ振りを餘儀なくさせたのである。併しながら、不合理は何時までも放任すべきものでなく、又されるべきものでもない。建國の精神に基づく正義の解放運動が年と共に盛んになり、南部のさしもの根づよい經濟的理由による横暴も遂に通らない様になつた。その結果遂に南北戦争として知られて居るかの内亂となつたのである。

奴隸解放主張者の急先鋒であつたリンコルン大統領は一八六一年七月九日南北戦争が始まると間もなく「合衆國軍人は遁れ來りし奴隸、又は潜匿する奴隸を捕縛し或は之を持主に返還する責任を有せず」と布告した。次で同年十二月十九日には「如何なる州にても合衆國政府の統治下にある所に於ては奴隸の使役を禁ず」と宣言し、更に一八六三年一月一日かの有名な奴隸解放の教

書を發布したのであつた。しかし之等の解放令は事實上北部にのみ承認されたものであつて、交戦状態にあつた南部が之を受けなかつたのは云ふまでもない。

南北戦争は四年間の長きにわたつて戦はれた。この戦ひのため北軍は二百八十六萬、南軍は二百二十八萬の大兵を動員し、七十萬——南軍三十六萬、北軍三十四萬——の死傷者を出し、中央政府は約百二十四億といふ當時としては莫大な額の軍事費を出來したと云ふ。リンコルンの奴隸解放軍が最後の勝利を得て、憲法第十三條を正式に改正して名實共に合衆國全般に亘つて奴隸解放を實行したのは一八六五年十二月十八日である。

かくの如く人權平等は宣言され、憲法は改正されて奴隸解放は少なくとも形式的には完成した。リンコルン大統領は「國民の、國民によつて、國民のための政府」を公約し、學童等は無邪氣に「自由なる、たのしき郷土アメリカよ」と聲高らかに歌つて居る。併しながら、現在の千四五百萬のニグロの如實の有様は如何であらうか。彼等の子弟等も白人の學童等と共に心の奥底よりほがらかに「自由なるたのしき郷土よ」と唱ひ得るであらうか。

吾人はニグロ問題を眞に了解するため先づその歴史的背景の考察より始めたいと思ふ。

## 二、新大陸發見と奴隸勞働

### 一、新大陸に於ける勞働需要の激増

一四九二年コロンブスがアメリカを發見してから一獲千金を夢みて新大陸に移住するものが激増して來た。新大陸の原始林は急速に開拓され、豊沃なる幾多のタバコ農場、幾多の棉花農園が開かれたのであつた。これ等の産業的發展は新開地に於ける勞働需要を益々高めた。當時歐洲よりアメリカ大陸への航海は可なりの困難と危険を伴つて居た。さうした危険、困難を冒して移住する程の氣概ある白人移住民等は、新大陸に於て一勞働者として甘んずるにはあまりにアンビシラスであつた。彼等の殆んど全部は企業家をもつて任じ、企業家としての成功を只夢みて居たのであつた。故に年と共に高められつゝあつた、原始林開拓のための勞働需要に應ずるには、何等かの他の方法が講ぜられなければならぬ。

### 二、奴隸としてのインディアン

第一に彼等が目をつけたのはアメリカン・インディアンであつた。彼等土人を勞働奴隸に使役して處女地を開墾し、又既に開墾されたる農園の經營を遂行せんとした。乍併、インディアンは

奴隸には最も不適當な民族性をもつた人種であつた。彼等是一種の強き民族的誇りを有し、白人移住民等を「蒼白き面」をした「新來者」として輕蔑こそすれ、一片の尊敬心を持ち合はせて居なかつた。彼等は白人に使役さるゝよりむしろ白人に反抗して斃るることを選んだのであつた。

### 三、奴隸としてのニグロ

新天地開墾などのためには昔からよく犯罪人等が使役された。乍併、さうした罪人等の内には粗野獷猛なものが多くて、移住民等がかゝる種類の人々を連れ來ることを好まなかつた。こゝに於て、新世界の移住民等が勞働市場へ連れ來るべく目をつけたのがアフリカの黒人であつた。

黒人は理想的の奴隸であつた。米國植民の當初に於て勞働試驗のため、ある時數百人のインディアンと三十人のニグロとが過激な勞働に苦役された。その結果によるとインディアンは殆んど全部斃れて仕舞つた。しかし三十人のニグロは全部その苦に堪へ得て生き残つた。否、生き残つたのみならず尙盛んに繁殖した。こゝに於てニグロは殺さるゝに非ざれば決して苦役位で斃れるものでないこと、一人のニグロは優にインディアン四人分以上の勞働をなし得ることが立證された。ことにニグロはインディアンの様に強い民族的傳統の誇りを持つて居なかつたので、奴隸としての境遇に順應せしむるには至極好都合であつた。

アメリカ大陸の白人移住民等が始めてアフリカからニグロ奴隸を連れ來つて使役し始めたのは

一六一九年であつた。それから一八六三年まで實に二百四十四年の長い間アフリカの西海岸は殊に奴隸供給地として、アメリカ産業發展に密接なる關係をもつて居つたのである。

### 三、奴 隸 商

#### 一、アフリカに於ける奴隸制度

アフリカに於ける奴隸制度は古き歴史をもつて居る。奴隸になるのは大抵次の様な場合である。

- 一、 借金が返却出来ぬため身を賣りたるもの
- 二、 戦争により捕虜となりしもの
- 三、 誘拐されて奴隸に賣られたるもの
- 四、 奴隸の子孫として生れたるもの

之等の理由によつて奴隸は存在して居つた。奴隸制度は古い歴史をもつて居るだけ根づよいものであり、之を根絶することはなかく容易でなかつた。僅か十數年前（一九二二年）に英政府がタンアンイカ地方に於ける家庭奴隸の廢止令を出して居る所を見ても此の制度が極めて最近まで英領土内に存して居つたことを知る事が出来る。

アフリカの奴隸海岸地方に於ては時として、奴隸は普通の財産と等しく、一人の所有者から他の所有者に賣買せられることもあつた。併し乍ら、それは極めて消極的な制度にすぎずして、決

して商賣化されたものではなかつた。然るに、それが非人道極まる、しかも物質的には最も有利なる一大取引となつたのは、白人等が此の奴隸制度を悪用し始めてからのことである。

## 二、奴隸商の創始と奴隸狩

始めて奴隸を供給した地方はアフリカの西海岸の奴隸海岸<sup>スレエグランド</sup>として知られて居る地方である。そも、此の奴隸海岸はポルトガル人によつて始めて発見されたものである。彼等はインド支那への航路を探して、偶々アフリカの西海岸にこの奴隸の大供給地を見出したのであつた。スレエグランドは北はケープ・ヴェルデから南はケープ・セント・マルタ地方までに亘つて居る。海岸地帯の此の地方には、各種のニグロが住んで居り、或る者は獐猛で野性甚だしく頗る戰闘的であるが、大體に於て御し易く、奴隸としては最も都合よき性質を備へた黒人である。

ことに同人種間に於いて奴隸制度が行はれて居る間は奴隸の地位のあまり極悪なものはない。ことに奴隸の多くは借財によるものであり、昨日までは何等の差別もなく肩を並べて生活して居たものである。只それが經濟的理由によつて一朝にして奴隸の地位におとされたものであるから、奴隸になつたものも甚だしきインフェリオリコンプレックスをもつことなく、又使用者も甚だしいシュエペリオリコンプレックスをもつことはなかつた。所謂奴隸階級から學者を出し藝術家を出したのは彼等が自由を興へられて居た證據である。併し、それが非人格的な一身分階

級としての奴隸制度が生れたのは白人がアメリカに對し「奴隸商」を始めてからのことである。

ポルトガル人等は始めは全く金銀塊、寶石、材木等を探して居つた商人であつて、決して「人間掠奪者」ではなかつた。乍併、偶々ニグロを奴隸として使用し、その至つて重寶なことを経験するに及んで内職的に奴隸の世話を初めるやうになつた。かくて奴隸は次第に流行し始め奴隸の需要も多くなつて來た。彼等は本職よりこの内職の方がはるかに有利な商賣である事を発見した。こゝに於て彼等は次第に奴隸商を本業として經營する様になつたのである。スレエグランドから貨物を載積して故國に歸り行く商船はいつもついでに幾人かのニグロをさらつて連れ歸るのが常であつた。一四五〇年までは毎年ポルトガル人が連れ歸るニグロの數は六、七百名位のものであつたとのことである。

白人の奴隸勞働の需要が多くなるにつれて奴隸商賣は益々組織的に發達して來た。そして奴隸捕獲の方法も次第に大仕掛のものとなり且慘虐を極むるに至つた。

奴隸商人等は武器を用ひて、恰も野犬狩でも行ふかの如く無慈悲に奴隸狩を行つたのである。スタンレーは阿弗利加探検記中に左の如く云つて居る。

「此の巡航に五十一日を費し、ウジジに歸營するに及びて病死、遁逃相繼ぎ、一行の人員は益々其の數を減じたから匆々に屯營を引拂ひ、舟にてタンガニーカ湖を横切り、進路を西に取つ

て連行した。行くに従ひ奴隸商隊が惨酷残暴を極めた痕跡が到る所に散在するのを見る。處々の村落は焼失せて類垣斷礎を残し、田園は荒蕪して蔓草茫茫として居る。又原野には白骨累々たるものがある。之は防戦の際惨死したる者に非れば老弱用に堪へずして毆殺されしもの、遺物であらう。昔日繁榮の地、今は無人の境となる。心なき土蠻すら尙悵恨に堪へざるの状がある。奴隸商隊は大抵漂泊せるアラビヤ人より成り立ち、過ぐる所暴戾を極めて黒人を拿捕すること斯くの如し。實に憎むべき所業である。』

これを見ると奴隸商人等が如何に残忍極まる奴隸狩をあへてなしたかをしのぶことが出来る。彼等は文字通り「人間掠奪者」であつたのである。

或る酋長の一少女が川畔で無邪氣に遊んで居つた。不幸にもその姿が奴隸商人の目についた。彼の命令一下、奴隸狩の一隊が突然少女を捕へ、麻袋に入れて奪ひ去つた。而して程なくアレキサンドリアの市場に正札をつけられて陳列されて公賣に附せられた。

この様な哀話は奴隸狩に關聯して數限りなくある。今一つナハチガル博士のアフリカ内地檢記の一節を紹介しよう。

「來襲せし奴隸狩の大衆去りたる翌日、予は其の暴虐を逞しうせし後を巡視したが、到る所に血ににじみ、肉を破られ、虫の息にて呻吟せる黒人が無數に推積して居つた。彼等は奴隸狩の意に最後まで反抗して、殺傷を加へられたのである。予は奴隸狩者が其の命令に服せないときは他への見せしめとして忽ち黒人を殺傷する事を聞いて居たが、不幸中の幸にも未だ命だけをとり止めた黒人のあるを目撃して彼等を慰めた。最初予は如何に奴隸狩者が残忍無道の徒なればとて、同胞人類を殺戮するに鶏を殺すが如き方法を以てはしまいと想像して居たが、事實は想像以上の暴虐である。一日予は奴隸狩が強いて連れて行かんとして反抗せる黒人を忽ち匕首を閃めかして殺戮せし惨狀を目撃したが、かゝる罪惡を前にして之を如何ともする事が出来なかつた當時の予の心中は實に名狀し難きものであつた」

如何に無知なりしとは云へ、この非道極まる奴隸狩に對して黒人等が激したのは當然なことである。剛強な者は反抗した。瘁猛性を帯びた或種族の土人等は戦つた。彼等は自衛團を組織して絶えず「奴隸狩」を警戒した。いざ白人來襲の報一度び傳るや、彼等は必死の防衛につとめた。文字通りの死闘を敢てして、自らを守り、又愛するものを魔手に渡すまじとつとめたのである。乍併、土人等の原始的な武器は白人の文明的武器の敵ではなかつた。ニグロ等の反抗は徒らに自らの部落の損害を大いならしむる以外何等の用をなさなかつた。より強き反抗はより大々たる奴隸狩をなすの口實を、白人に供するより以上の何物をももたらさなかつた。一厘の生産費を支出することなく「一個」何百圓の價值ある「口のある貨物」としての「奴隸」が得られるのであ



るから奴隷商人等があらゆる危険を冒してもあへて奴隷狩に熱中した譯である。

### 三、奴隷運送船

奴隷商は年と共に益々盛んになるばかりであつた。事實之程物質的にめぐまれた商賣はあり得なかつたのである。造船所は奴隷運送船の建造にいそがしく活動して居つた。奴隷運送船は次々と新しく、且、大きく造られて居つた。奴隷商賣がまだ内職的であつた時代にはニグロ等の輸送状態もさまでひどいものではなかつた。併しながら、それが組織的に商賣化するにつれて、奴隷船は出来るだけ多くのニグロを出来る丈安價な方法で運送しようとする風になつて、奴隷は従つて彼等は實に慘酷な取扱ひを受けたものである。彼等は監獄の重罪人の如く手がせ足がせをはめられ、或は三人づゝ鎖につながれて横臥すべく餘儀なくせられて居つた。ニグロはなつかしき、故郷の妻子から引き離されて、囚はれの身の如く送られて行く一週間なり或は數週間なりの長い航海の間、一人當り僅かに十六インチに、五フィート半のせまい所に監禁されて居つた。極端なものになると横臥させては場所をとりすぎるといふので、ニグロを端座せしめたままにしてつめこんだとのことである。彼等は全航海中十分に身動きも出来ず、座つたまま居なければならなかつたのである。海が荒れ始めると水夫が圓窓を閉めるので船室の空氣は極度に悪しくなりニグロ等の苦しみは言語を絶するほどであつたとのことである。ニグロ船の悪臭は五哩も離れた所か

ら之を嗅ぐことが出来たと云はれる程不潔極まるものであり二・三航海の後には廢棄せねばならなかつた程であつたと傳へられて居る。千八百年頃、三百乃至四百人の奴隷運送船を一隻建造するのに約三萬五千弗の費用を要したとのことである。しかも大抵二三航海したら悪臭甚しき爲廢棄される。三四萬弗の船を二三航海で廢棄しても十二分にROI算盤がもてたといふのは、かゝる船で只の一航海で三萬弗乃至十萬弗の純益をあげ得たからである。南北戦争當時最も役に立つ男の奴隷は千八百弗位したさうである。今假りにアフリカから連れて來たばかりのニグロが一人二百弗平均に賣られたとしたら四百人なら八萬弗、その半分を色々な費用と見ても四萬弗の純益である。スピアースは彼の「米國奴隷取引」の中に「如何なる取引と雖もこれほどの莫大の利益をあげ得る取引はないだらう」とかいて居るがそれは文字通り眞理であつて、奴隷取引が法律で禁じられても色々な冒険をしてまでも奴隷の密輸入が盛んに行はれたのは商賣的にのみ考へるならば無理からぬことである。

かくの如く暴利をむさぼり得たので奴隷商賣は益々繁昌して來た。それが聊か極端になり人道的に由々しい問題となつて來たので英國は千七百八十八年に奴隷取引制限の法律を制限し、更に千八百二十四年には奴隷取引は海賊的行爲であると宣言した。英國の之等の反奴隷取引の態度は歐洲各國に反映して奴隷解放運動が次第に盛んになつて來た。歐洲各國中率先して奴隷取引の禁

止をなしたのはデンマルクである。デンマルクは一七九二年同國領内への奴隷輸入禁止を聲明し一八〇三年より之を實行した。

宗教家の運動も加はり漸く歐洲から奴隷は次第にその存在の姿をかくし始むるに至つた。而して、それ以後、奴隷取引は自然にアメリカ大陸、中にも合衆國が中心に専ら行はれるに至つた。ニュー・ヨークはこの最もいむべき取引の主要港として知らるゝに至つた。奴隷はそも／＼南部の棉、砂糖、タバコ等の農産物栽培のために使役され、南部は従つて今日まで歴史的に黑人地帯をなして居る。北部には早くより熱心な反奴隷運動が行はれて居り、ジョン・ウトルマン（一七二〇—一七二二）、アンソニー・ベネエゼット（一七二二—一七二四）の如き解放運動の闘士を出したのは北部であつた。乍併、奇怪なことには奴隷取引をやつたものは北部の商人が主であつた。即ち北部は取引により、南部は其の労働搾取によりて、千八百六十三年リンコルン大統領により奴隷廢止令が發布せらるるまで、南北は商業的には相協力して、莫大の利益をあげ、米國の富を作つて居つたかの奇觀を呈して居つた。

#### 四、奴隷輸送數

奴隷取引が開始されてから一八八〇年最後の奴隷船がブラジル及キューバに奴隷を輸送したまで、アフリカから奴隷として送り出されたニグロの總數は、千二百萬人であるとカトリック百科

全書には概算されて居る。

ヘルプスが "The Spanish Conquest in America" (Helps) の中に概算した所によると一五一七年から一八〇七年までの間五、〇〇〇、〇〇〇—六、〇〇〇、〇〇〇以上のアフリカ人奴隷がアメリカに輸入されたと云ふことである。

更にモレルは "The Black Man's Burden" (Morel) の中で一六六六年—一八〇〇年間の奴隷輸入數を次の如く見積つて居る。

一六六六—一七六六年間英國船によつてアメリカに於ける英領、佛領、及スペイン領殖民地に送られたものだけでも三、〇〇〇、〇〇〇（内二五〇、〇〇〇人は航海中死亡）

一六八〇—一七八六年間英領アメリカ殖民地へ二、一三〇、〇〇〇ジャマイカへ六一〇、〇〇〇

一七一六—一七五六年間約毎年七〇、〇〇〇人の奴隷が各國のアメリカ殖民地に送られ、その總數約三、五〇〇、〇〇〇

一七五二—一七六二年間ジャマイカのみにて七一、一一五

一七五九—一七六二年間 Guadeloupe のみにて四〇、〇〇〇

一七七六—一八〇〇年間毎年七四、〇〇〇人がアメリカ大陸の各國殖民地に分配され、その總

數約一、八五〇、〇〇〇（毎年平均、英國船三八、〇〇〇、ポルトガル一〇、〇〇〇オランダ船四、〇〇〇フランス船二〇、〇〇〇デンマーク船二、〇〇〇

之等は皆概算であつて正確な數字は解らないが尙二、三のニグロ研究者の計算を見るとクラリツシ氏は十八世紀の初期頃は七萬から十萬許りの奴隸が毎年奴隸市場に供給されたと云つて居る。(Claridge: History of the Coast vol. I. P. 172) 又ボガールト氏は一七一三年から五三年には英國船だけでも四萬七千人、一七六八年には九萬七千人のニグロが奴隸に賣られて行つたと計上して居る。(Bogart: Economic History of the United States Pp. 84—5) 一八五九—一八六〇年には三萬から六萬の收容力を有する八十五隻の奴隸船がニュー・ヨーク港内に備付けられて居つたとのことである。(DuBois: Suppression of the American Slave Trade. Pp. 178—9) 概算は各人各異つて居るが、十八世紀末葉から十九世紀の初期にかけての奴隸商賣の好景氣時代には一ケ年十萬許りの「口のある貨物」が米國の繁榮のために送られたらしく思はれる。

ニグロ部落の中でも比較的文化的に進んで居るものあつた。刀、槍等のやゝ精巧な武器をもつた部落もあつたので、奴隸捕獲のため、時には黒人等と一戦争なさなければならぬ様な場合も多かつた。それ等の戦闘の場合に白人の、より精巧なる武器に斃れた黒人の數もおびたゞしいものであつた。又折角捕へても次の奴隸船の入港まで奴隸小屋の中に「積まれて置かれた間に」死んだ

ものも亦實に多く、時には半數近くもジャマイカの港で死んだと云はれて居る。又輸送船中で斃れたものゝ數も亦おびたゞしいものであつた。或は時として難船して奴隸商人等は船と自分等の生命の救助のためにあわれなる「荷物」をおしげもなく海中に投棄する様な場合もあつた。前記のモレル氏も一六六一—一七六六年までの一世紀間に輸送された三百萬人の内二十五萬人は航海中死亡したと云つて居る。之等の全てを合算するときには土人部落が事實失ひたる部落民の數は恐らくカトリック百科全書の示す如き驚くべき數字を示すことであらう。

#### 四、奴隸時代のニグロ人口

一七九〇—一八六〇年當時のニグロ人口分布状態及ニグロ人口の變遷について一瞥しよう。一八六〇年の調査に従へば全合衆國內のニグロの總數は四、四四一、七三〇である。當時ニグロ奴隸は尙盛んに輸入されて居つた。一八六三年にリンコルンが解放令を出したが、それはリンコルンに反抗した南部諸州によりて認められなかつた。解放令が眞の意味に於て南北を通じ全國的に受け入れられ、ニグロが憲法的に市民權を獲得したのは南北戦争直後即ち一八六五年十二月十八日憲法第十三條の改正の解放令以後である。それまでの數年間には尙毎年新奴隸が入國して居つたのである。故にニグロが新生活の第一歩をふみ出した一八六五年末に於ける彼等の總人口は一八六〇年のそれよりも更に増加したことゝ思はれる。

とにかくニグロの増加は著しきものであつて一七九〇年の七五七、二〇八が一八六〇年には右のやうな大きな數字を示すに至つたのである。一八六〇年の四、四四一、七三〇のニグロの八割九分は奴隸であつてその内の僅か一割一分が自由ニグロであつた。國勢調査局の査定によれば一八六〇年に於ける之等南部の奴隸價値は約十五億弗となつて居る。

北部諸州は概して工業にも農業にも奴隸をあまり使役しなかつた。奴隸取引には北部都市の商人が多く關係して居つたが北部にては家庭労働の爲の僅かのニグロを除いては奴隸を使はなかつた。南北戦争當時に至りてはそれらすら白人移民によりて代用さるゝに至つた。

南部の農業は北部のそれよりも著しく其の性質を異にして居る。北部では各種の農作物が栽培され、牧畜なども盛んであつたが、南部は砂糖、棉、タバコ、米が壓倒的優勢を示して居り、各種の穀類、養鶏、牧畜等はむしろ例外的のもので南部はかゝる食品の供給を主として北部に仰いで居つたのである。

ニグロ奴隸は右の様な南部の特種農場に使役されたのである。ウエスレーの調査によれば南北戦争勃發當時の奴隸の約五パーセントは米穀栽培に、六パーセントは砂糖のため、十四パーセントはタバコに七十三パーセントは棉農場に働いて居つた。即ち九十八パーセントの奴隸は右の四種農業に従事して居つた。故に之等四種の農場の分布は自ら南部に於けるニグロ奴隸分布の状態を示すことゝなるのである。

一七九〇年の統計によれば合衆國中奴隸の存在して居なかつた州は次表の示す如くメイン、ヴァージニア、マッサチューセッツの東部三州に過ぎなかつた。ニグロ總人口の三割八分五厘はタバコ栽培州として知られて居るヴァージニア州に住んで居つた。ジョージアは一八二〇年の調査で

は百二十萬と云ふ合衆國中最大のニグロ人口を示して居るが當時は僅かに二九、六六二人と云ふ比較にならぬほど少數の人口を有して居たにすぎなかつた。

第一表 一七九〇年調査ニグロ人口

州名	奴隸黒人	自由黒人	合計
メリーランド	一五七	五三六	五三六
ニュー・ハンプシャー	...	六三〇	七八七
ヴァージニア	...	二六九	二六九
マサチューセッツ	...	五、三六九	五、三六九
ロード・アイランド	九一八	三、四八四	四、四四二
コネチカット	二、六四八	二、七七二	五、四一九
ニュー・ヨーク	二一、一九三	四、六八二	二五、八七五
ペンシルヴァニア	一一、四二三	二、七六二	一四、一八五
デラウェア	三、七〇七	六、五三一	一〇、二三八
メリーランド及	八八七	三、八九九	二、七八六
コロンビヤ區	一〇三、〇三六	八、〇四三	一一一、〇七九
ヴァージニア	二九二、六二七	一一、八六六	三〇五、四九三
北カロライナ	一〇〇、七八三	五、〇四一	一〇五、八二四
南カロライナ	一〇七、〇九四	一、八〇一	一〇八、八九五

年次	自由民	奴隸
一七九〇	五九、五五七	六九七、六二四
一八〇〇	一〇八、四五五	八九三、六〇二
一八一〇	一八六、四四六	一一九、三六〇
一八二〇	二二三、六三四	一、五三八、〇二二
一八三〇	三一九、五九九	二、〇〇九、〇四三
一八四〇	三八六、二九三	二、四八七、三五五
一八五〇	四三四、四九五	三、二〇四、三一一
一八六〇	四八八、〇三三	三、九五三、七六〇

10.25

この一七九〇年に於ける約七十萬近くのニグロ奴隸の数は、一八六〇年には四百萬近くに激増したのである。一七九〇年以後特にニグロ奴隸の激増した大きな理由は一七八七年以後南部の移民等は棉花栽培方面に發展し始め、それが大いに有望であることが次第に知られ、この棉花栽培のため多くの奴隸を要し初めたからである。棉花栽培に於て農民等が一番苦痛に感じたことは

棉花中の種實を除去することであつた。一人の奴隷が終日指頭を用ひて一生懸命に働いても二ポンドの綿を取ることが困難であつたが、マッサチューセッツの一青年エリーホイットニーが一個の繰綿機械を發見してより一人の奴隷が樂々と一日二ポンド繰り出し得る様になつた。そこに於て南部の棉花事業は異狀に旺盛を極め、棉花農園に於けるニグロ奴隷の要求は益々緊急になりこゝにニグロ奴隷人口の急速なる増加を見たのである。之等のニグロは南北カロライナ、ジョージア、フロリダ、アラバマ、ミシシッピ、ルイジアナ、ケンタッキ、テネシー、アルカンソー、ミズリー、テキサス等の諸州に分布されて居る。之等の諸州がニグロの中心地帯となつたのは氣候、地味等が最もよく、砂糖、タバコ、米、棉花等の栽培に適して居つたからである。

一八六〇年の約四百萬人のニグロ奴隷と約五十萬人の自由ニグロとが今日の約千二百萬人のニグロの祖先である。

第二表 一八六〇年奴隷ニグロ人口

州名	奴隷黑人	自由黑人	合計
メリーランド	...	一、三二七	一、三二七
ニュー・ハンプシャー	...	四九四	四九四
ヴァージニア	...	七〇九	七〇九
マッサチューセッツ	...	九、六〇二	九、六〇二

ロード・アイランド	...	三、九五二	三、九五二
コネクチカット	...	八、六二七	八、六二七
ニュー・ヨーク	...	四九、〇〇五	四九、〇〇五
ニュー・ジャージー	一八	二五、三一八	二五、三三六
ペンシルヴァニア	...	五六、九四九	五六、九四九
デラウェア	一、七九八	一九、八二九	二一、六二七
メリーランド及	九〇、三七四	九五、〇七三	一八五、四四七

州名	奴隷黑人	自由黑人	合計
コロンビヤ	...	五八、〇四二	五八、〇四二
ヴァージニア	四九〇、八六五	三〇、四六三	五二一、三二八
北カロライナ	三三一、〇五九	九、九一四	三四〇、九七三
南カロライナ	四〇二、四〇六	三、五〇〇	四〇五、九〇六
ジョージア	四六二、一九八	一〇、六八四	四七三、八八二
ケンタッキ	二七五、一七九	七、三〇〇	二八二、四七九
テネシー	二二五、四八三	三六、六七三	二六二、一五六
オハイオ	...	一一、四二八	一一、四二八
インディアナ	...	七、六二八	七、六二八
ミシシッピ	...	六、七九九	六、七九九
アラバマ	...	一、一七一	一、一七一

ア	ラ	バ	マ	四三五、〇八〇	二、六九〇	四三七、七七九
ミ	シ	ッ	ビ	四三六、六三一	七七三	四三七、四〇四
ル	イ	ジ	ア	一三一、七二六	一八、六四七	三五〇、三七三
ア	ル	カ	ン	一一一、一一五	一四四	一一一、二五九
ミ	ソ	リ	リ	一一四、九三一	三、五七二	一一八、五〇三
フ	ロ	リ	ダ	六一、七四五	九三一	六二、六七七
ア	イ	オ	ワ	...	一、〇六六	一、〇六九
カ	リ	フ	オ	...	四、〇八六	四、〇八六
カ	リ	フ	オ	...	六二五	六二七
ミ	ネ	ソ	ダ	...	二五九	二五九
オ	レ	ゴ	ダ	...	一二八	一二八
テ	キ	サ	ダ	...	三五五	一八二、九二一
コ	ロ	ラ	ダ	...	四六	四六
ニ	ユ	ト	コ	...	八五	八五
ニ	ユ	ト	コ	...	三三	五九
ワ	レ	ン	タ	...	三〇	三〇
ネ	ブ	ラ	カ	...	六七	八二
ネ	ブ	ラ	カ	...	四五	四五
合	計	ダ	カ	三、九五三、七六〇	四八八、〇七三	四、四四一、七三〇

### 五、現在の黒人地帯

第二表の示す如く合衆國に於けるニグロ奴隸の絶對多數は南部の十二州に集中されて彼等は専ら米、砂糖、煙草、棉花農場に労働して居つた。今日に於てもニグロは同一の地域に尙白人等から差別待遇を受けつゝ住んで居るのである。この一帯は普通合衆國の黒人地帯ブライツベルトと稱する所のものであつて、その内ミシシッピー、南カロライナの如きは過半數のニグロ人口を有して居る。

一九二〇年の國勢調査に従へば、ニグロの總人口は一〇、四〇〇、〇〇〇即ち合衆國總人口の一割である。現在の人口は約一億二千萬と査定されて居るから従つて同じ割合で行くならば現在のニグロ總人口は約千二百萬と査定する事が出来る。

ニグロの内でもまがふかたなき黒色のものは黒人種たることを否定することは出来ぬ。しかしながら中には一見白人と殆んど區別し難きものが可成りある。調査のとき彼等は調査員の質問に對し自分の人種別につき白人種と答へる傾向がある。これは米國の如く黒人種に甚しき差別待遇をなす國に於ては當然のことである。故に國勢調査による數字は最低限のものであると見ることが出来る。事實は千二百萬よりもはるかに多いのかも知れぬ。

地理的に見るときはニグロの分布状態は頗る偏して居る。ニュー・イングランド諸州(メイン、ハンブシャイアー、ヴァーモント、ロード・アイランド、マッサチューセッツ、コネクチカット)は総人口七百四十萬に對し七萬九千、山岳地方(モンタナ、イダホ、ワイオミン、コロラド、ニュー・メキシコ、アリゾナ、ユタ、ネヴァダ)及太平洋岸(ワシントン、オレゴン、カリフォルニア)は八百九十萬に對し、七萬八千、中央大西洋岸(ニュー・ヨーク、ニュー・ジアシー、ペンシルヴァニア)東北中央部(オハヨー、インディアナ、イリノイ、ミシガン、ウイスクンシン)及西北中央部(ミネソタ、アイオワ、ミズリー、南北ダコタ、ネブラスカ、カンサス)は五千六百二十五萬に對し、百四十萬のニグロ人口を有して居る。然るに、残りの南部十八州は三千三百十二萬五千に對し八百九十萬といふ多數のニグロ人口を包含して居るのである。之を百分率で示すときは、西部諸州は大體一バーセント、中部及東部の工業地帯を含んだ諸州は一バーセント乃至三バーセントに過ぎない。乍併、それが南部諸州所謂黒人地帯になると二十五バーセント以上の高率を示して居るのである。中にもミシシッピーの如きは五二・二バーセント南カロライナが五一・四、ジョージアが四一・七、ルイジアナが三八・九、アラバマが三八・四、フロリダが三四バーセントと云ふ黒人地帯中の黒人地帯を形成して居る。

第三表 ニグロ人口の全人口に對する割合

州名	全人口	ニグロ人口	ニグロ人口ノ全人口ニ對スル百分率
ニューイングランド	七六八、〇一四	一、三一〇	〇・二
メー	四四三、〇八三	六二一	〇・一
グア	三五、四二八	五七二	〇・二
マッサチユーセッツ	二、八五二、三五六	四五、四六六	一・二
ロード・アイランド	六〇四、三九七	一〇、〇三六	一・七
コネクチカット	一、三八〇、六三一	二一、〇四六	一・五
中央大西洋岸	一〇、三八五、二二七	一九二、四八三	九
ニュー・ヨーク	三、一五五、九〇〇	一一七、一三二	三・七
ペンシルヴァニア	八、七二〇、〇一七	二八四、五六八	三・三
東北中央部	五、七五九、三九四	一八六、一八七	三・二
インディアナ	二、九三〇、三九〇	八〇、八一〇	二・八
イリノイ	六、四八五、二八〇	一八二、二七四	二・八
ミシシッピ	三、六六八、四一二	六〇、〇八二	一・六
ウイスクンシン	二、六三二、〇六七	五、二〇一	〇・二





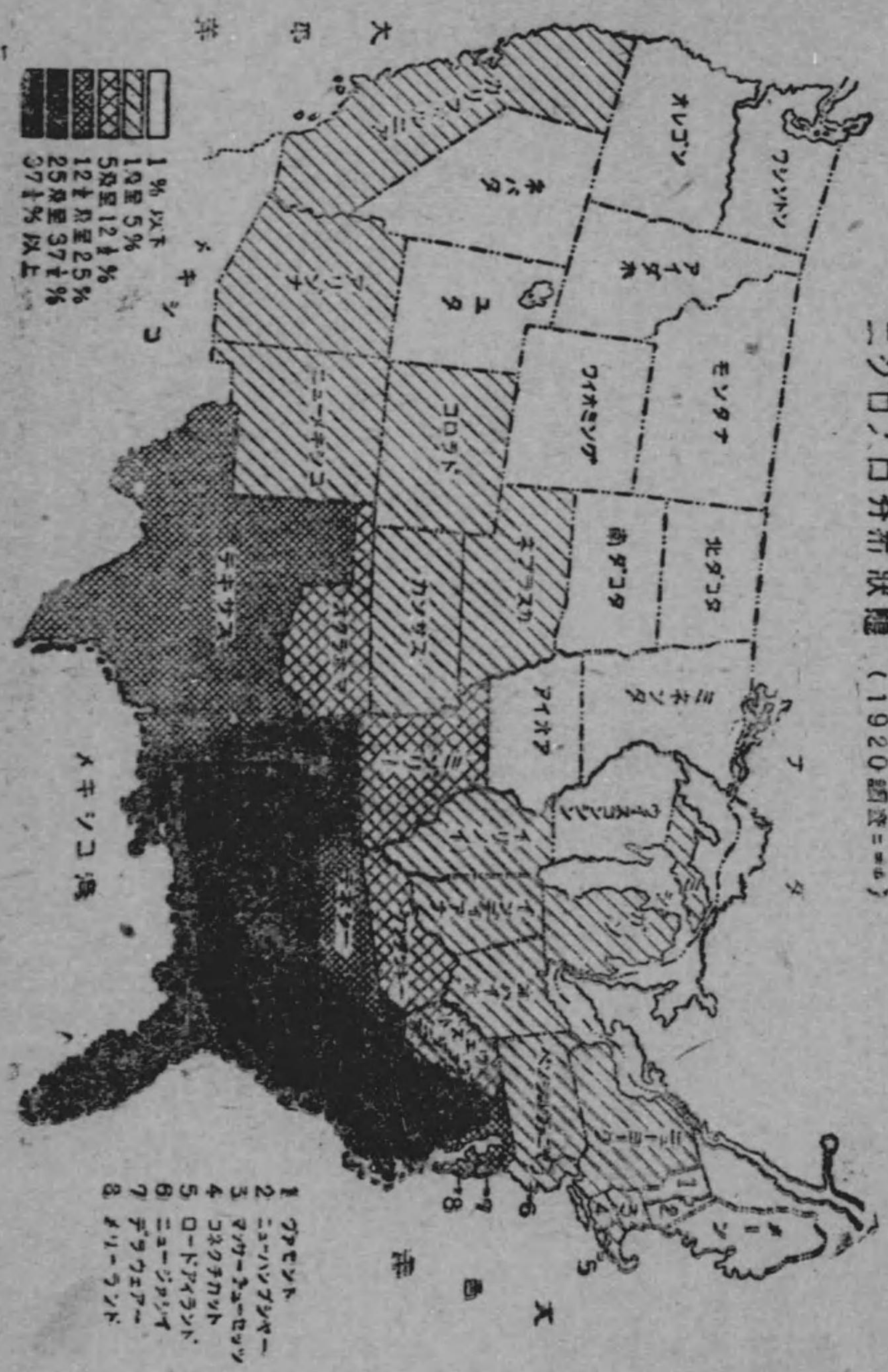
ワシントン	一、三五六、六二一	六、八八三	〇・五
オレゴン	七八三、三八九	二、一四四	〇・三
カリフォルニア	三、四二六、八六一	三八、七六三	一・一

(Negro Year Book 1925-26)

ニグロ人口の分布状態と米、砂糖、棉、煙草農場の分布状態とが並行することは既にのべた所である。故にこれ等の農場地帯である南部が同時にニグロ地帯であるは又想像に難くないことである。この事實は一州内にも更に面白く現はれて居る。今、全州總人口の過半数(五割二分強)がニグロであると云ふかのミシシッピー州の例をとつて見ると米、砂糖、棉、煙草等の農園の分布状態が明確に州内に於ける黒人種の形態學的分布状態を現はして居る。

今ミシシッピー州内ハワムバ、ネショバ、ブレンティス、スミスの四郡を見るときはニグロ人口は北部のそれと大差がない。乍併、ゼファソン、アダムス、コアホマ、デソト、ハンフソース等の諸郡になるとニグロは壓倒的に過半数である。この數郡の人口状態はニグロ人口分布の特殊性を最もよく例示するものと云ふことが出来る。

第一圖  
ニグロ人口分布状態 (1920調査=%)



第四表 ミシシッピ州のニグロ人口分布状態

郡名	全人口	ニグロ人口
ハワムバ	一五、六四七	一、〇一四
ネシヨバ	一九、三〇三	二、九四九
ブレンティス	一七、六〇六	二、四三六
スミス	一六、一七八	二、五九四
ゼファソン	一五、九四六	一一、九五九
アダムス	二二、一八三	一五、二四五
コホマ	四一、五一一	三五、二〇五
デソト	二四、三五八	一八、四三八
ハンフリース	一九、一九二	一五、七八一

(ニアリリング、ブラック・アメリカカ二七頁)

### 六、農村とニグロ人口

かくの如くニグロ人口は南部に集中されて居るが更に彼等は農村地帯に集中されて居るといふことが出来る。ニグロの三分の二は農村に住んで居る。その率は南部では尙高く、四人の内三人までが農民の割合である。乍併北部に於ては南部と反對にニグロは農村よりも都市に居住して居るものが多い。一九二〇年の調査では北部及西部のニグロ人口は二四二、三九六に過ぎない。之等の地域に於けるニグロの都市對農村の分布率は五對一である。

## 七、ニグロの都市進出

### 一、世界大戦とニグロ労働者

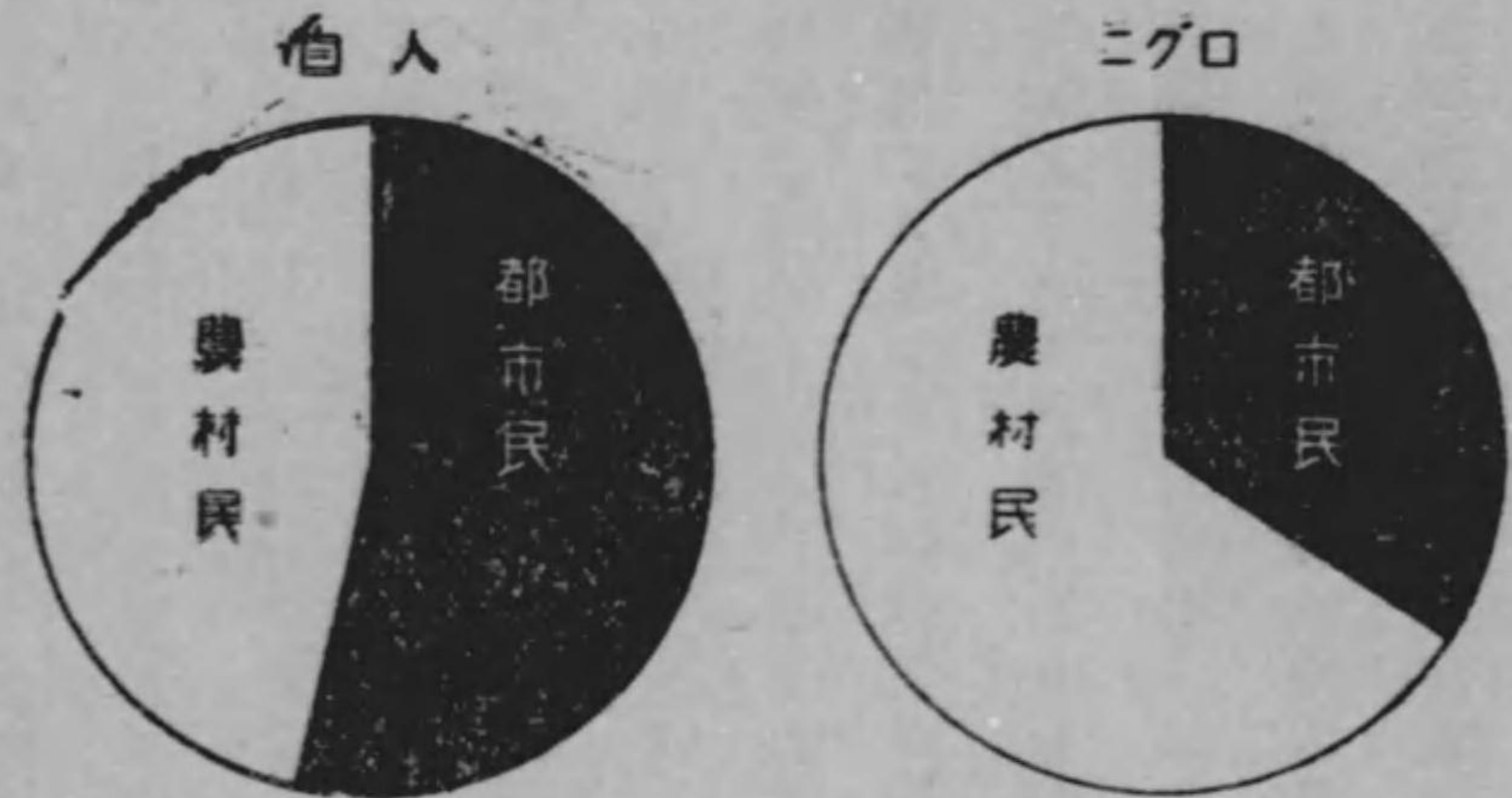
米國經濟界は前大戦を通じ異状なる跳躍をなした。歐洲各國が國をあげて戦争に熱中して居る時に米國は世界の市場を一手に引受けて産業界に活躍したのであつた。大戦以來の米國の各工場はフル・スピードで活動し始めた。新會社、新工場は雨後の筍よりも繁く發生し、しかもいづれも應じきれぬほどの需要をもつて發展に次ぐに發展をもつてして居つたのであつた。米國産業界がかくの如き活躍期にあり、最も労働者を要して居つたとき、戦争のためヨーロッパよりの移民は著るしく減じて、工場主等は労働者獲得に少なからざる苦心をなしたのであつた。

かゝるときにあたり、白人移民等に代り工業界に進出したのはニグロであつた。大戦を通じニグロも亦經濟的に驚くべき發展をなしたのである。

### 二、移民制限とニグロ

今一つニグロが都市に移住し工業的に活動するに至つた原因は移民制限の結果である。即ち戦後米國は國內整理のため移民法を制定し、新移民を制限した。それによると一八九〇年現在の各

第二圖



國移民數の三パーセントだけの新移民が入國を許されることになつたのである。しかもその三パーセントは間もなく二パーセントに削減された。戦前までは毎年六十萬づゝの移民を送つて居つたイタリア、オーストリア、ハンガリー、ロシア等は各六千ばかりに制限せられたのである。

この移民制限により生じたる不足労働の補充に求められたものは所謂安價な黒人労働であつた。一九一五年から一九二八年までの間に南部諸州から北部諸州の工業地帯に移動したニグロの總數は約百二十萬人と云ふことである。從來南ヨーロッパ移民を吸収して居つた工業都市にはニグロの急激なる發展を見た。ニュー・ヨーク、シカゴ、ピッツバーグの如きはその最もよき例である。

ピッツバーグ市に於ける五つの主なる工場に働いて居るニグロの數は一九一〇年には百人以下であつた。この取るに足らない少數のニグロが一九二三年には一萬六千九百と云ふ大きな數字を示す様になり、市内の鐵職工の二割一分

を占むるに至つたのである。シカゴ市のニグロは全市人口の三分五厘であるが同市に於ける鐵工場に働いて居るニグロ労働者は一割である。戦前にはバッファロー市には毎年四千人の外國労働者が流れ込んで居つたが、それが一九一五年—二〇年の間には僅か三〇〇人に減じた。之に反してニグロの工場労働者は一九一〇年の一〇七人から一九二〇年の一、一二六人に増加しニグロ總人口は一、七七三から一萬近くに發展したのである。

ニグロは始め未熟練労働者として極めて低級な労働からスタートしたのであるが次第に熟練工に近づき重要な役割を演ずるに至りつゝある。ニグロ労働者に發展の好機を與へたる今一つの動機は彼等がストライキ破りに使用されたことであらう。資本家は白人労働者のストライキのとき黑人をストライキ破りのため使用するのが常であつた。

### 三、南部ニグロの北部移動

更に大戰勃發後ニグロの南部よりの流出を刺戟したものは一九一四—一五年の南部農業不作である。南部白人農業者のニグロ取扱は一層悪くなつた。しかるに一方北方の工場地帯は無限に労働者を要求し、人種問題についての深き考など更になく、只當座の労働力補給のため南部の安いニグロ労働者を歓迎した。シカゴ・デフェンダー、ニュー・ヨーク・エージ、クライシス、オポチュニティー等云ふニグロの代表的雑誌、新聞は盛んに北方に於けるニグロにとつての好機會を報

道し、彼等の北部移動を激勵した。中にもシカゴ・デフェンダー、クライシスの活動は猛烈を極めた。「デフェンダー」は南部ニグロ等にとつては「ヘラルド・オブ・ラッパ・ポイント吉報の使者」として知られた。南部の數市にてはニグロ労働者の流出を防ぐためシカゴ・デフェンダーの配布を妨害し、街頭或は店頭該新聞紙を悉く沒收し始めた。乍併ニグロ等は直接郵便で、或は又小包によつて購讀し、北部の様子は益々強き噂を作るばかりであつた。既に北部に移住したものよりは日々、北部人の態度が南部のそれに比してはるかに公平であり、物質的にもはるかに恵まれた樂園であることが報道された。ことに或る成功せる北部移住者の郷里訪問の土産話は異狀のセンセーションを呼び起した。彼等の北部に對する思慕はヒステリーの、否むしろ、宗教的にさへ強調されるばかりであつた。かくて一九一六—一八年の約二ヶ年餘りに亘つて最も著るしく現はれたニグロの北部大移動となつたのであつた。當時ニグロの歌つた詩歌はよくこの大移動の性質を表はして居る。彼等のかのエヂプトに居つたイスラヘル人が、モーゼの指揮のもとにバロ王の苦役からのがれて理想の地、あこがれの郷土カナンを指して旅立せしさまに、自らの北部移動を歌つて居る。「エヂプトよりのがれよ」「約束の土をさして」「カナンに入り行かん」「奴隸境地より脱出」など云ふ題のもとに長歌、短歌がものせられ、彼等の「移動」なる社會事實が宗教的に色彩づけられたのであつた。精神的に、物質的に苦役され、事實上奴隸時代と大差なき取扱ひに満足すべく餘

儀なくされて居つた。南部のニグロ等にとつて北部の生活が樂園の如く、「蜜のしたたるカナンの地」の如く思慕されたのは當然のことである。思慕の念は益々美化され現實は益々意に満たぬものとなるは心理の常である。ニグロ等のこの間の心理を語る最もよき材料として彼等の手紙の一二を紹介しよう。次の手紙はミシシッピー州から北部に移住した一黒人が郷里の友人へ送つたものである。

「親愛なるM君

過日無事荷物がつききました。今僕は漸く落ちつき、無事に暮して居ります。僕は貴君が私共になして下さいました好意を心より感謝いたします。その内に御禮をいたしたく思ひます。

親しき友M君よ、僕は六月の初めに昇進した。僕は大工の棟梁の第一の弟子になつて、師匠の留守には何もかも引き受けて代理をして居る。月給も九十五弗に昇給された。君も知つて居る通り僕はその道には経験があるからネ。

郷里（註||ミシシッピー州ハッチスバルグのこと）には何か變つたことはないかネ。僕は二十年も早くこゝに來て居つたらと思ふ。僕は初めて人間らしく感ずる様になつた。僕の子供等は白人の子供と同じ學校に行つて居る。そして僕は誰にも遠慮する必要はない。僕は又選舉名

簿に登録したから次の選舉には投票が出来るのだ。ペコ／＼頭を下げることはいらぬ。あたり前にして居ればいゝのだ。

フロリン（註||妻君のこと）が宜しく云つて居る。大變君に會ひたがつて居る。外のものも皆、君及御家族の方によろしくと云つて居る。今どうして居られるか。早く返事をくれ給へ。』

白人の子弟と同じ學校で勉強し得ること、投票することが出来ること云ふことは南部から來たものにとつては異状な興奮をもたらしたものらしい。それは南部では夢想だにすることの出來なかつたものであつた。月九十五弗と云ふのは北部では大した月給ではないが、一ヶ月僅か十五弗位ばかりの給料で牛馬の如く苦使されて居つた南部のニグロにとつては又新しい驚異そのものであつた。更に一人の北部移住ニグロは北部に於ける變化多く刺戟多き人間味豊かな人生をのべて次の如くかいて居る。

「親愛なる友よ。

兼ね／＼僕は君に北部に於ける眞の實狀について二、三知らせようと思つて居つた。全く僕は眞相をつかまんとつとめて居る。眞實有<sup>カライドビーブル</sup>色人（黒人のこと）はよい暮しをして居る。一日十時間の働きで三弗より安いことはない。どうして雇主がその様なよい給料を拂ふのかとあや

しむ程だ。しかも彼等は酷使することはない。考へて見給へ、三弗と云ふのは最低給料なのだ。請負仕事になると一日六弗から八弗とれる。僕の住んで居るのはイリノイ州のシカゴから二十哩ほどある人口三萬の町である。君ほんとに感激させられるよ。皆よくしてくれる。僕は何も不平はない。僕は君が送つてくれた新聞を数日前に受け取つた。郷里の便りを讀むのは楽しみだ。僕はかつて郷里でしば／＼こちら（北部）のことについて噂して居つたことを思ひ出す。僕は幾度か君にこちらに居る仲間（ニグロのこと）の様子を見せてやつたらと思つたか知れない。皆全然南部とは異つた光明の内に生活して居るよ。僕は五月三十日の招魂祭を見た。四哩も行列が続いて居つたよ。音楽隊が八ツも！商店は全部休業だ。君！みんな愛國者だよ。白人の新聞紙の切りぬきを封入しておいた。警察署長が金曜日死んで今日はその葬式だ。葬列が三哩ばかりもつゞいた。消防隊、警察官、市長、市會議員、各種の秘密結社の連中等が行列に参加して、自動車が四百臺もつゞいたのだ。こちらは少し寒い。僕等はまだ外套をきて居る。郷里の小さい町はどうなつて居るか知らせてくれ。同族の人々が毎日この町には入り込んで仕事をつつけて居る。こゝでは金さへあれば、氣樂に暮せるのだ。そしてその金を儲けるのが大して困難でない。皆の者によろしく。」

このニグロのかいて居る如く北部の生活は彼等にとつては變化の豊かな刺戟に富んだ生活であ

る。朝から夕まで来る日も来る日も、棉花栽培等の單調極まる南部生活の内に束縛されて居る彼等がこの手紙を一讀して胸を躍らせない筈はあり得ない。

北部に於ける白・黒人種の合同教育は南部の極端なる差別待遇に馴されて居つた、ニグロにとつては、之亦大いなる歡喜の一つであつたのである。右の手紙の筆者の最後に「あゝ云ひ落した僕等の子供は毎日白人の子供と一緒に學校で勉強して居るのだぜ。又書く。そちらの様子は如何」と付加して居る。

實にトーマスの所謂「四願望」(註)を完全に滿す所のものは、彼等にとりては、北部への移住であつた。

(註) 四願望とは一、新しき經驗への欲望。二、認められんとする欲望。三、安全を期する欲望。四、應答の欲望である。トーマスは言ふ、人間の行爲は之等の四つの根本的願望に分析することが出来る。但、之等の願望は複合的に存在する。例へばニグロ移民の場合をとつて云へば彼等は何等かの新しき經驗を求むる欲望よりして北部移住を企てる。而かもいくばくかの財産を作り生活の安全を得(安全を期する欲望)新妻を迎へ新家庭を作り(應答欲望)而して社會的地位を作らんとする(認められんとする欲望)のである。即ちニグロの北方移住なる一人間的行爲の中にはかくの如く四願望が複合されて居るといふのである。

高き給料を得て蓄財し、將來に對する希望が豊かである。人格の圓滿なる發達上最も重要な意義をもつて居る、四願望の内の認められんとする欲望が滿たさるゝ天地は、強き辟見を黒人に

對して現はさない北部を除いては見出し得ないと、彼等が之等の手紙或は新聞雑誌のプロバガンダより推論するのは當然すぎる程當然なことである。

少しでも氣概のあるニグロの若者等は男女を問はず北方へのエキンダスを始めたのであつた。北部諸都市の公共團體、或は北部に何等かの關係を有する各個人は、南部諸州のかゝる人々より應接にいとまなき程、多數の照會の手紙を受け取つて、その處理に忙殺されたと云ふことである。今彼等のエキンダスの氣分を知るためその手紙の二、三を紹介する。

『申兼ねますが御地に熟練工或は非熟練工の有色人(黑人)労働者を使用する工場があるや否やを折返し御知らせ下さい。南部では北部には「有色人」のため絶好の機会が開かれて居るとの噂がなりひびいて居ります。私がそちらで仕事を見つけることが出来るか否か至急正確な情況をお知らせ下さい。切手を封入しておきました。御返信を速に。』

一九一七年十一月二十五日

フロリダ・ジャクソンヴィルより發信』

『私は壯健で待望心にもえて居る青年であります。この所から出て行くことが出来れば、どんな仕事でもいたします。私はこゝで無益に骨を折つて貴重な時間を浪費して居ります。どうか至急御地の様子を知らせて下さい。』

一九一七年四月二十九日

南カロライナのチャールストンより發信』

『私は南部から離れようと願つて居ります。併乍、その前に果して仕事を得られるや否やを確かめたいと思ひます。私は同じ人種の一員です。師範學校の卒業生で家庭をもつた身元確實なものであります。この私信は何卒秘密にお願いいたします。』

私は私の子供をこゝよりも違つた所、もつと設備のよい偏見のない所、即ち私共有色人種に對し、すべての點に於てより有利な所で子供を教育したいと思ひます。現在私はよい仕事をもつて居ります。乍併南部から出たいと願つて居ります。當分は労働者でもよいです。どこでもよいです。現在私は郵便配達夫です。出來ますればミシガンのデトロイト市がよいです。至急御返事を御願ひします。都合よく運びますまでこのことを秘密にしておいて下さい。』

一九一七年四月二十七日

ジョージヤのアウトガスタスより發信』

この手紙にも現はれて居る如く師範學校をよし卒業したとしても、ニグロは南部では郵便配達位を「よい仕事」として甘んじて居なければならぬのである。このニグロが北方の情況に心大いに動き、飛んで行きたい程の思ひをなすつゝも、萬一自分の計畫が洩れてはと繰りかへしてこの手紙を秘密にしてくれと頼んで居るのは、如何に南方の白人等が北方に移住せんとするニグロ



に對し偏見を示して居つたかを物語つて居るものである。

#### 四、ニグロの北部移動の動機並復等の感想

ニグロの北部大移動の中心地は何と云つてもシカゴである。移動調査員が南部からシカゴに流れこんだニグロ等と、その家庭にて、或は工場にて、或は路上にて、或は公園にて面會して、彼等の移動の動機、及新環境に對する感想等につき調査を行つた。第一に調査員の發した質問は「君は何故シカゴに來たか」と云ふのであつた。それに對し彼等は殆んど異口同音南部に於ける生活に對する不満をのべ、よりよき生活、よりよき勞銀を得るために來市したと答へて居る。調査員の第二の質問は「君はシカゴに來てより大いなる自由、自立を感じるか。如何なる方面にてか。」であつた。答は全部「さうです」及び「確かに」で始められて居る。而して次の如く答へた。

- 一、どこでも思ふ所に行ける。投票も出来るし、これまでの様に白人にベコベコしなくてもよいし、街路でも特に白人に道を譲る必要がない。
- 二、勞働條件がよく、娛樂機關が多い。
- 三、よい生計を営むことが出来る。電車でも、活動寫眞館でも取扱ひがよい。
- 四、娛樂場に自由に入出が出来、又よい所に住むことが出来る。

#### 五、教育的に、而して住居的に。

- 六、自分のすきな所に行くことが出来る。南部の郷里では差別され、不正當に取扱はれた。
- 七、一般市民と自由に交際が出来る。公園に又娛樂場に入出が出来、差別取扱を受けぬ。
- 八、自分の思ふ様になす自由がある。白人等に支配されぬ。
- 九、郷里では白人の待遇を文句なしに受けねばならなかつた。自分が望むと望まないにと拘らず、白人等に「ハイ、奥様」「ハイ、旦那様」と云はねばならなかつた。こゝでは若しもアイスクリームがほしいなら遠慮なく入つて買つて食べさへすればよい。路上で白人に路を譲ることもいらぬ。

一〇、選挙投票が出来る。自由で、何等の恐怖なく、金儲が出来、投票が出来る。

一一、投票が出来る。仕事を得るよい機会が與へられて居り、白人からは南部よりすつと尊敬される。

一二、投票が出来る。私刑されることなく、モツプにおそはれる心配もなく、自分の意見を發表し、自分の立場を辯護することが出来る。

一三、投票が出来る。より多くの特權が許されて居る。白人等の取扱も比較的によく、強い偏見がない。

一四、人間らしくなつた。郷里（南部）では、或る意味で、奴隸の境遇と同じであつた。こちらでは南部に於ける様に路上で白人に道を譲ることはいらぬ。

一五、娛樂場、學校等で差別制限されない。

一六、より多くの權利が是認され、より多く儲けることが出来る。

- 一七、全ての質問に對し意見を自由にのべることが出来る。疎隔されることなく差別されることもない。
- 一八、より自由である。「有色人」は南部では物の數でなく、全く自由を許されて居ない。
- 一九、郷里とは全て物事が全然異ふ。まだ、所になれない勢もあるが。
- 二〇、全體的に好意的友情を感じる。

第三の質問は「南部と比較して暮しよいか、暮しよくないか」であつた。彼等は答へた。

- 一、暮しよしい。私は従來の様にひどい労働をする必要なく、しかもよけいに金儲が出来る。
- 二、暮しよしい。家内は働かなくともよい。南部では自分一人ではどうすることも出来なかつた。
- 三、暮しがはるかに容易である。職を覚える機会があり、金は多く貯蓄することが出来る。
- 四、暮しよく、金は出来るし、氣樂である。
- 五、生活がこゝでは、はるかに容易である。
- 六、暮しよく、自分が働きさへすれば金が多く儲かり、しかも時間に餘裕がある。
- 七、仕事に努力しなければならぬが、よい家に住むことが出来る。生活に金がかかるが、金が多く儲かる。
- 八、こゝでは休憩時間が多く、従來の様に酷使されることがない。
- 九、勞銀が多く得られるので、従つて生活が容易である。
- 一〇、多く儲けられる。来る日も、来る日も、僅かの金でどうして生活しようかと苦勞心配をあまりしなくてすむ。

二、郷里に居たときより仕事に骨が折れる。

- 一三、暮しよしい。仕事は骨が折れるが、時間が短い。多く金を儲け、そしてよい生活を営むことが出来る。
- 一四、働きはきついけれども、勞銀がよい。生活に必要なものを求めることが出来る。
- 一五、暮しよしい。仕事が多く、金が豊で、而して労働時間は短い。
- 一六、生活費は高いが、南部よりこちらの方がよい。こゝでは労働時間が短い。
- 一七、郷里に居た時の如く骨を折らなくてよい。休憩の時間が多く、又家族と一緒に過す時間が多く持たれる。
- 一八、セント・ルイスで生活する方が容易である。こゝでは仕事は多く、勞銀は高い。佛し、生活費が高い。あちらの方が貯蓄が澤山出来る。

一八、こゝではきつく働かなくてはならぬ。郷里に於てよりもはるかに過激な労働である。

一九、生活費が高いため暮しにくい。

二〇、全家族のものは郷里よりも生活がずっとやさしい様に感じて居る。他の所に比して仕事がついとは思はぬ。

第四の質問は「北部で何が氣に入つたか」であつた。それに對し次の様な回答が得られた。

- 一、投票の自由があり、「有色人」の生活状態がよい。即ち、よき家に住み、男は最もきれいな女となじみになる機会を持つて居る。メンフィス（南部の一邑）でも或る連中はそれが出来るが、それは南部では安心して出来なす。

- 二、自由で、生計を立て得る機会があり、色々な市民としての特権が認められて居る。
- 三、物事に對し自由と機会が與へられる。
- 四、全ての方面に自由。
- 五、金が多く出来て、より多くの楽しみが得られる。個人的自由が與へられ、投票が出来る。
- 六、自由と労働状態が気に入つた。
- 七、何處でも働くことの出来る自由がある。
- 八、子供等に對し學校の設備がよく、勞銀は高く、且「有色人」に對し市民としての特権が認められて居る。
- 九、「有色人」が生計を營む機会がある。彼等に市民として特権が承認され、よりよき住居を享有することが出来る。

- 一〇、一般市民が親切で、氣候も健康によい。
- 一一、市民としての特権が得られ、氣候もよく、健康をよく保持し得る。
- 一二、差別がなく、意見を發表することも出来、投票も出来る。
- 一三、言論の自由、他人種と同様に働き、且生活する權利を有して居る。勞銀はよい。
- 一四、自由、特権、白人の取扱、平和に生活することが出来る。白人によつて抑へつけられる様なことがない。
- 一五、言論及行動の自由。ジム・クロー（私刑されるニグロ）の場合の如き恐怖なく生活が出来る。
- 一六、快樂が多く、面白い場所が多く、取扱もよく、子供等にはよい學校がある。

一七、自由で、よい學校である。

一八、北部は勞銀がよく、「有色人」はよい家に住むことが出来、郷里に居りし時よりも多くの場所に入居が出来る。

一九、特権、自由、産業的並に教育的設備。

二〇、これまで経験したことのない自由と特権を享受することが出来る。一般市民の行爲が郷里のよりもよい。

更に調査員は「君達は高い勞銀でより多くの楽しみを得て居るか」との間に對し、ニグロ移住民等は次の如く答へて居る。

- 一、さうです。よい家に住み、娛樂場に行くことが出来、着物を買ふことが出来る。こちらでは店で品物を吟味することが出来る。メンフィスでも或る所では出来るが、どこでもと云ふ譯に行かぬ。
- 二、さうです。よい家に住むことが出来るし、金さへもつて居れば、殆んど何處でもすきな所に行ける。そして學校ははるかに優れて居る。
- 三、さうです。自分はよりよい生活をなし、より多く貯蓄し、而してもつと人間らしく感じる様になつた。
- 四、さうです。私はもつと買物をする事が出来る。妻はこちらでは丁度あつた衣服を求めることが出来る。妻は帽子を求めるとき、それをかぶつて見てよい。そして若しもそれを欲しないときは、無理に買はなくともよい。電車賃さへ拂へばどこまでも勝手な所に行ける。自分が出ることであれば、どの様な仕事にでもありつける。

五、さうです。どこでも自分の好きな所に行けるし、自分の好きなものが買へる。電車にのつてもオチ／＼することなく、勝手な所に坐ればよい。

六、金が多く儲かる。しかし私は貯金は出来ぬ。と云ふのはこゝでは行く所が多い。乍併、南部では誰でも働いて、働いて、働いて、そして儲けたものを費す所がないから貯金せねばならぬ。

七、さうです。よりよい家屋。どこでも勝手な所で金を費すことが出来、金さへ十分もつて居ればどこへも行ける。あまり出あるきもしないが、自分が何時でも又何處へでも好きな所に行けると云ふのがうれしい。

八、より多く金儲は出来るが、家族を維持するため全部を費して居る。

九、郷里では澤山金儲が出来なかつた。そして「有色人」が行き得る僅かの場所にすら行くことが出来なかつた。こゝでは、ニグロは何でも入用のものを求めることが出来る。

一〇、如何にして生活するかと心配することはいらぬ。儲けた金で何でも好きなものが買へる。

一一、郷里では得られない楽しみをこちらでは家庭で楽しむことが出来る。子供等も働くので、何でも入用のものは求めることが出来る。

一二、さうです。よい家に住み、より多く楽しむことが出来る。

一三、さうです。大きな家に住み、より便宜を得て居る。より多くの楽しみを得、より多くの餘暇を得ることが出来る。

一四、さうです。よい家に、より多くの快樂、自分の時間を多く持つことが出来、より立派な家具に、よい物が食べられる。

一五、さうです。よい家に、より多い楽しみ。労働時間が短かいので自分の自由な時間が多く得られる。

一六、郷里では勞銀が僅かで衣食をやつと満足得るばかりであつた。當地では、多く得て、多く消費する。大した苦痛、不自由なく娛樂の爲にも金が費へるし、又時々銀行にも預金が出来る。

一七、さうです。行ける所が多い。子供等の爲に公園や遊戯場が開放されて居る。而して、白人と「有色人」との間に區別がない。家屋の設備はこちらでは便利である。

一八、金はより多く得られる。乍併、家主がよくしてくれない家に住まねばならぬ様ではあまり愉快なことはない。娛樂のために出あるかぬ。しかし、より多く金儲の出来る機会を楽しみにして居る。

一九、金が出来るので、好きなものが得られる。よい家に住み郷里では出入の出来ぬ所にも行ける。全家族のものは全く満足して居り、以前の如何なるときよりもより幸福である。

二〇、會て住んだことのない、よい家に住んで居る。當地で設備されて居る様な便宜はかつて持つたことがない。郷里に於ては或る家では便所をもつて居ない。只庭に水溜及井戸があるのみであつた。

以上可なり長くニグロの北部移住民等の北部移動の動機並に經驗等について記述した。之等によつて我々はほゞニグロが南部でどの様な取扱を受けて居つたかを知ることが出来る。右の答の中でニグロは北部を全く自由の天地、差別されない境地の様に考へて居る。事實ニグロは北部都市に於ても差別されて居る。しかしながら、極端な差別待遇のもとにあつた南部のニグロにとつては北部は全く自由、平等の待遇の天地と觀ぜられたのである。右の答への内、極く一、二の例

外を除いては、彼等は全く北部の生活に満足しきつて居る様である。あまり満足して居ない例外的なものとして云つても、敢て南部の郷里に歸る意志は全然もつて居ないのである。

##### 五、北部移動の對策

世界大戦に基因する北部工業都市の勞働力需要の激増は南部のニグロ農場勞働者の北部大移動を惹起したのであつたが、一方又米國の大戦参加により更に南方農場は多くの勞働者を戰場に奪はれた。さらぬだに不足勝になつて居つた、農場の勞働力はこゝに甚だしき缺陷を招いた。所々に數千町歩の米農場或は砂糖キビ農場が耕作者なく荒るゝにまかされて居つたと云ふことであつた。ミシシッピのデルタ地方の棉花農場の如きも悲境に陥つた。農場勞働不足は南部一帯に異状なる恐慌をもち來した。ジョージア州の勞働商業委員會の次の報告はこの窮狀を描いて居る。

「ジョージアの勞働状態が今や大いなる危急の場合に遭遇して居ることは事件を調査したるものは皆知つて居る。勞働の不足は事業の各方面に影響を及ぼした。多くの産業に従事して居つた黑人等は戦争に招集された。而して又徴兵令は更に多くのものをとり去ることゝ思はれる。多くの緊要なる勞働者を失ひたる製造工場は全能力を出して活動することが甚だしく困難になつた。凡ての大きな雇主等は困却して居る時に、ニグロの他州への流出は驚くべき危機を農場經營にかもした。」

(Fifth Annual of Commissioner of Commerce and Labor, State of Georgia, year ending Dec. 31, 1916 P. 56)

事態はもはやレッセ・フェア政策を許さぬ程に切迫して來た。南部の資本家等はその對策に少なからず悩まされたのである。

こゝに於てそれ以上のニグロの北部移動を防止すると共に、他方既に北部に移住せしニグロ勞働者を再び南部農場に連れ戻さんとする組織的運動がなされ始めた。シカゴ・デフェンダー、クライシスなど云ふニグロの機關新聞、雜誌が「エチプトよりのがれよ」「約束の郷土をさして」「希望の地に」「カナンに進み行かん」などの太き見出のものになした、ニグロ北部移動のためのプロバガンダに對應して農場主等の逆宣傳が始められた。南部地方に配布された一報告文にはシカゴに於ては一九一九年の冬には勞働者に大不景氣が到來して、或る日の如きは一萬七千人のニグロ移住者等が食に困窮して飢ゑんとして居るなど云ふ意味の文句が連らねられて居た。全國の諸新聞には南部の勞働需要を報じ、南部のニグロに對する取扱は近來至つて親切になり、ニグロは今や南部に於て幾多の好機會をもつて居る。人種關係は頗る圓滿になりつゝありなど報せられた。新聞の頭見出の代表的ものを擧ぐれば、

『ルイジアナはニグロの歸り來るを望んで居る』シカゴ・トリビューン

『南部はニグロを要して居る。その棉花農場に労働者を得んと努力して居る。親切なる取扱を報ず』ワシントン・ポスト

『ニグロの歸郷を助けよ』ニュー・ヨーク・イーヴニングポスト

『南部はニグロに歸郷を熱望して居る。歸郷希望者には旅費支出の地方多し』フィラデルフィア・プレス

『ミシシッピー人は言ふ。南部はニグロに對し最もよいと。有色人は裕福で且幸福である。』メンフィス商業報

かの有名なる一九一九年のシカゴの人種戦(七月二十七日より八月二日まで)の直後ニグロが數百人づゝ隊をなして南部の各地に歸りつゝあるとの噂が廣く傳へられた。この噂は最も眞實らしく流布された。テネシー州商業會議所、ルイジアナ州移民局、ミシシッピー福利聯盟、南部寄洲土地協會等の代表者等は親しく北部都市を訪問して、ニグロ歸郷の實行方法講究にとめた。彼等委員等はニグロの代表者と會見して、色々な有利の條件を提示した。歸郷旅費支給、給料増額の約束、住宅の改善等の條件のもとにニグロの歡心を買はんと努めた。乍併、これ等の有利なる條件にも不拘、ニグロは頗る冷淡であつた。ニグロ等は彼等が二、三年前出郷せし當時の如き社會状態のもとには、歸ることは出来ぬと主張した。こゝに於て二人のニグロと一人の白人代表者が南部の委員等に連れられて南部の實地視察をなす事となつた。視察員は次の如く報告した。

『ニグロに對する鐵道の客扱ひは、何處も一樣に満足である。鐵道従業員のニグロ乗客に對する取扱は親切である。公立學校の學期は白人も有色人も同一に都市に於ては九ヶ月、農村に於ては八ヶ月である。農園主と労働者との間には最も強き人情味が存してゐる。……ニグロは歩道或は一般の往來を自由に歩くことが出来る。我々は人種間に何等の軋轢あるを見ない。』乍併これとほゞ同時に、シカゴ都市聯盟は(註)南部社會状態の真相を採知するため南部に調査員を派遣した。彼等は數百、數千の南部移住民について親しく南部の改善されたと云ふ社會状態につき調査した。彼等の答は殆んど同じであつた。その代表的ものは次の如くである。

(註) 都市聯盟は、主として都市ニグロ居住者の福利のため組織されて居る、有力なるニグロの團體である。この團體の活動に就いては追つて詳しく記述する。

『何等の變化もない。當市に組織された、リンコルン同盟は面倒な問題を引き起す運動として白人の新聞紙で攻撃されて居る。』有色人向上促進國民協會』及各都市の「都市聯盟」支部は「南部の事件に餘計な世話を焼く、平和をみだす張本人」と呼ばれて居る。ジムクロー(慘酷なる私刑にあつたニグロ)の場合の様な状態は前も今も少しも變らない。若しも何等かの改善がなされて居るとしても、自分は知らない。』

『どんなニグロでもこゝの社會状態が改善されたなど云ふならば滑稽極まることである。』

「或る虚偽なニグロは時勢がよくなつたと云ふであらう。乍併、彼は同時に自分が眞實を云つて居ないと云ふことを知つて居る。諸君は大戦以來諸君の生涯の中、最も多くニグロの私刑について聞かなかつたか。然らば何處に如何なる改善があるか。判事も巡查も、警吏も陪審員も皆従前通り白人ではないか。戦前より現在、ニグロなる語が重きをなす様になつたであらうか。白人等は吾々の妻子や姉妹をはづかしめて、しかも刑罰からのがれるではないか。吾々が吾々の手中に法の力を握り、彼等を罰するにあらざれば、彼等は勝手なことをする。以前と同じ様に屢々、吾々自らのものを守つて却つて私刑にされるのではないか。……カッド教區の「有色人」のみでも十萬弗の戦時債券に申込をなし、又澤山の戦時切手を買つたが何故「有色人」は前と同じ様に物事に就て發言することが出来ないのか。何處が改善されたと云ふのであるか。」(「シカゴに於けるニグロ」一四—五頁)

南部農場主等の逆宣傳はニグロを郷里に歸るべく説得出来たとしても、彼等を納得せしめて歸郷せしむるには餘り無力であつた。其の逆宣傳の假面はU・L・(都市聯盟)或は、K・A・A・C・P(有色人向上促進國民協會)等の活動によつてはがれた。ニグロ等は決して南部に歸らうとはしなかつた。一九一九年以降は、著るしいニグロの北部工業都市への移動はなかつた。乍併、たとへ少数とは云へ絶えずニグロは北部に進出して居る。而して南部諸州はニグロ農場労働者の引き

止め策に苦心して居るのである。

一九一七年の南部社會學會議は、南部ニグロ農業労働者の流出食ひ止め策について協議した。その對應策はニグロ移住民自身の言葉よりも雄辯に何がニグロを移住すべく餘儀なくしたかを物語つて居る。緊急實行さるべき對應策と云ふのは次の様なものであつた。

- 一、一般的に且實質的に給料をよくすること。
- 二、ニグロ小作人を仕事についてもつと公平に彼等を取扱ひ、凡ての契約條件は當初に於て明確に、勘定は精確に、而して彼等との清算は迅速になすの運動を農業者の側にてなすこと。
- 三、従來行はれて居つた様な石炭の目方をごまかしたり、商店の數取りをごまかして割引したり、或は供給品に不當の値段をつけたりすると云ふ如き悪習を一掃すること。
- 四、労働者が一年中仕事にあり付ける様、作物の種類を多くする事。(従來は、米、砂糖、棉、煙草の四つに殆んど南部の農産物は限られて居つたのである。)
- 五、住宅を改善すること。
- 六、學校設備を改善すること。

- 七、人種關係から生ずる問題研究の爲郡部會合を催し、その様な會合を通して兩人種の接近を計ること。

ニグロ小作人等に對し依然として奴隸的に待遇し、教育的にも、社交的にもあらゆる方面に於て極端なる差別待遇をなして平然として居た南部の農業資本家等も漸く覺醒して、ニグロの社會的地位が次第に向上せらるゝに至つた。

六、ニグロ都市進出の統計

前述の如き事情のもとにニグロの都市進出の運動は一九一六—一八年の大移動の後と雖も徐々に、しかも確實につゞいた。ニグロの都市人口は年々その割合を増加して居る。今参考のため統計的事實をあげよう。

第五表 都市ニグロ（一九二〇年の調査に於て二千五百人以上ニグロ人口を有したる都市）

都市	ニグロ人口			ニグロ人口増加			
	一九二〇	一九一〇	一九〇〇	一九〇一—一九二〇	百分率	一九〇〇—一九一〇	百分率
合 計	1,586,061	1,060,510	825,368	447,551	42.2	255,146	28.5
ニューヨーク	1,523,467	91,709	60,666	60,758	66.3	31,043	51.2
フィラデルフィア	134,239	84,459	62,615	49,770	58.9	21,846	34.9
ワシントン	109,969	94,446	86,703	15,520	16.4	7,744	8.9
シカゴ	109,458	44,103	30,150	65,355	148.2	13,953	46.3
バルチモア	108,331	84,949	79,358	23,573	27.8	5,491	6.9

ニュー・オルレアンス	100,930	89,361	77,744	11,668	13.1	11,548	14.9
アラバマ州	70,230	52,305	16,575	17,925	34.3	35,730	215.6
セント・ルイス	69,850	43,960	35,516	25,894	58.9	8,444	23.8
アトランタ	62,796	51,903	35,727	10,894	22.0	16,175	45.3
テネシー州メンフィス	61,181	52,441	49,910	8,740	16.7	2,531	5.0
バージニア州リッチモンド	54,041	46,733	33,230	7,308	15.6	14,503	43.8
バージニア州ノルフオルク	43,532	25,039	20,230	18,533	73.3	4,809	23.1
フロリダ州ジャクソンビル	41,530	29,293	16,236	12,237	41.7	13,057	80.4
デトロイト	40,838	5,741	4,111	35,097	61.3	1,620	3.9
ルイズグイル	40,087	40,533	39,139	(1) 435	(1) 1.1	1,383	3.4
ジャウジャ州サヴァナ	39,179	33,246	28,090	5,935	17.8	5,156	18.4
ピッツバーグ	27,725	25,623	20,355	11,103	47.2	5,268	25.9
テネシー州ナッシュビル	35,633	36,523	30,044	(1) 890	(1) 2.3	6,477	21.6
インディアナポリス	34,678	22,826	15,921	12,862	59.0	5,885	36.9
クリーヴランド	34,451	8,448	5,948	26,003	37.8	2,460	4.1
テキサス州ハウストン	33,920	22,929	14,608	10,031	41.9	9,331	63.8
南カロライナ州チャールストン	32,326	31,056	31,533	1,270	4.1	(1) 466	(1) 1.5
カンサス・シティー	30,779	25,566	17,567	7,153	30.4	599	3.1
レンゼナチ	30,099	19,639	14,481	10,440	53.2	5,157	35.6

(一九二五—二六年ニグロ年鑑四四三頁)



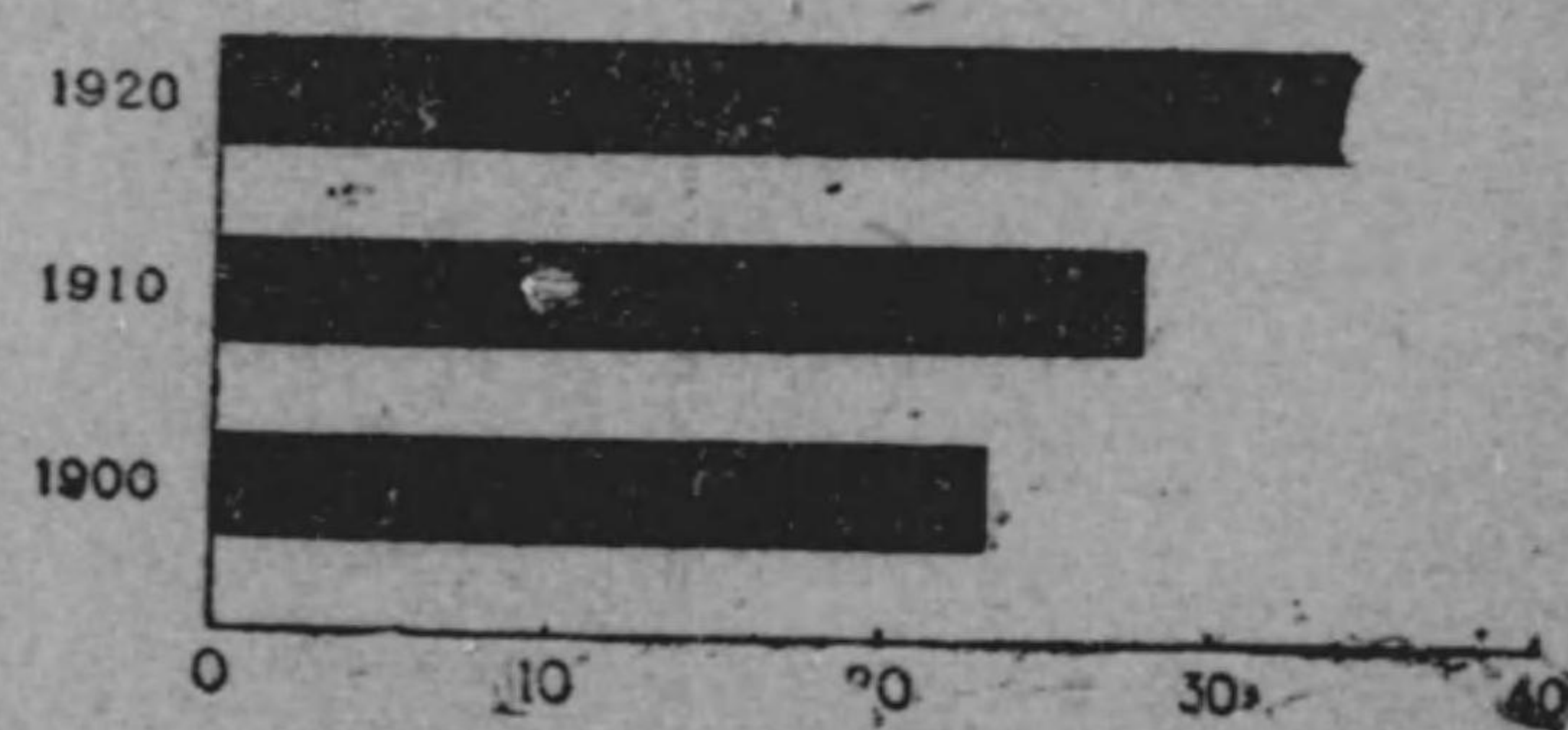
第六表 都市農村民百分率

南部諸州	人		口		増減(%)	
	一九二〇	一九一〇	一九〇〇	一九一〇	一九二〇	一九一〇
ニグロ						
都市民	二五・三	二一・一	一七・二	二一・四	三五・九	
農村民	七四・七	七八・八	八二・八	(二)三四	五・一	
白人						
都市民	二九・二	二二・二	一八・五	四七・九	五六・〇	
農村民	七〇・八	七六・八	八一・五	八・三	一七・二	
其ノ他ノ諸州						
ニグロ						
都市民	八四・四	七七・〇	六九・九	五七・六	三〇・三	
農村民	一五・六	二三・〇	三〇・一	(一)二三	(一)九・四	
白人						
都市民	六一・六	五六・五	五〇・二	二三・〇	三七・一	
農村民	三八・四	四三・四	四九・八	二・一	六・一	

(The Annual of the American Academy of Political and Social Science  
Vol. cxxxx no. 229 P. 33)

第三圖

1900-1920に於ける都市に居住せるニグロ人口の百分率



ハ、ニグロに對する差別待遇

ニグロは最も自由なるべき新天地に於て、自由を得ず、最も公平なるべき「正義の國」に於て甚だしき不公平の取扱ひを受けて居るのである。

今彼等が如何に差別待遇を敢て受けて居るかに就いて、各方面から見ることとする。

一 官憲の差別待遇

人種的偏見は強く白人の腦裡にしみこみ、彼等は不公平な取扱を裁判所に於て、役所に於て、選舉投票所に於て公然と行つて居る。

一、裁判所に於ける差別取扱

南カロライナ州の或る町で白人が自動車を盗んで拘留一ヶ月に處せられた。そして皮肉な事には同町にて同日ニグロが同じ罪を犯した。白人を一ヶ月の拘留に處した同じ裁判官がニグロに三ヶ年の重刑を課したのであつた。

この他數限りない實例の中から二三を拾つて見よう。

ニグロの一學校から二人の學生が小間物屋にハミガキを買ひに行つた。店員はその品物を見つけて得ずまご／＼して居たので、一人のニグロの學生が好意的に品物のあり場所を指示した。ニグロを人間並に見て居なかつたその店員は言ひ放つた。「何をぬかす！俺はニガー（ニグロを輕蔑的に呼ぶ言葉）の馬鹿野郎から助言して貰ひたくない」と。他の一人の學生は雲行が惡くなつたので友人を促して立ち去りかけた。所が、店員は亂暴にもガラス瓶をとつて一人の學生の顔面めがけてなげつけいたく負傷せしめた。學生等は歸校して事の顛末を教師に報告した。學校當局は憤慨して之を裁判所に訴へた。裁判官は、乍併、それは「大した事件」ではない、又學生等もその店員を怒らす様なことをしたに違ひないとして事件を却下した。もしニグロが白人にかくの如き暴行をしたのであるとしたら、それは「大した事件」であるが白人がニグロを傷けたのは「大した事件」にならぬと云ふ差別的論理が屢々行はれるのである。

又或る南部の一都市で一人のニグロの運轉手が過つて他のニグロの青年を轢いて負傷せしめた。運轉手は直ちに警察に留置された。そこで彼の一友が警察に出かけて「保證金を積みますから、何卒保釋して下さい」と歎願に及んだ。警官は言下にその請願をはねつけて云つた。「この様な事情のもとに保釋などすることは出来ない。第一我々は被害者が生命をとりとめ得るや否やも知つて居ない」と。しかし警官は一考へてから被害者は白人か黒人かと尋ねたのでニグロの

青年であると答へたら、彼の態度が掌をかへす様に一變し、「さうですネお前さんが百弗保證金を出すなら直ちに彼を連れて行くことが出来る」と言ひ直した。かくして運轉手は保釋されたと云ふのである。

## 二、選舉に於ける差別取扱

選舉に就いてニグロは甚だしく差別されて居る。彼等は憲法上に於ては立派に市民として選舉權を有して居る。乍併、事實に於ては巧みなる、或は露骨なる差別取扱を受けて彼等の選舉權を奪はれて居るのである。

ニグロに對する不公平極まる選舉取締りについて一婦人は次の如くかいて居る。

「選舉人名簿登録所に一人の理智的なニグロの婦人が來た。偶然私はその婦人を知つて居た。彼女は當地の一大工場所屬學校の教師であつた。私は係員がニグロ婦人に登録させないであらうと信じて居つたが、果して彼がどの様に取扱ふであらうかと興味をもつて見て居た。ニグロ婦人が登録臺の所に來たとき係員が彼女に米國憲法に就いて尋ねた。彼女は見事に答へた。乍併、然らば、第三章の第四行目には何がかいてあるか」と尋ねられて、さしもの理智的なニグロ婦人もはたとまつた。係員は平然と彼女に云つた。「出て行きなさい。そしてお前さんが質問によく答へが出来る様になつてから來るがよいです」と。」

これはニグロ選挙権阻止の好適例である。かくの如くにしてニグロは憲法に於いて認められて居る選挙権を事実上行使することを禁じられて居る。

### 三、官吏登用に於ける差別取扱

官憲の差別待遇の他の方面は官吏にニグロを採用しないことである。民間の會社、商店等に於けると大差なき不公平極まる方法によつて、ニグロの候補者を差別して特別な事情のなき限り白人候補者を先づ採用するのである。ニグロにとりては登用試験は何等意義をなさない。如何に好成绩を登用試験に於いて示すとも、それは結局何の役にもたない。左のW・Aなる一ニグロの例は其の代表的なものである。

W・A氏は教養あるニグロの紳士であつた。彼は大戰に従軍して米國のため、デモクラシーのために戦つて佛蘭西から歸郷した勇士であつた。彼は税關に職を求めんとして登用試験を受けた。郵便で受取つた通知によれば、彼は九十八點五分と云ふ驚くべき好成绩で候補者中第一位であるとのことであつた。乍併、いざ就任と云ふ場合になつて係のものは彼がニグロであることを發見して驚き、言を左右にして彼を採用せず、第二候補者であつた七十五點の白人を遂に採用した。

## 二 教育的差別

### 一、學童の教育費一人當比較

ニグロ子弟に對する教育施設と白人子弟に對するそれとを比較するときはそのに甚だしき不平のあることを見る。

「人種相互共同委員會」(The Commission on Inter-racial Cooperation, Atlanta, Georgia) の調査によれば次の如き統計に兩者の比較が現はれて居る。

州名	白人學童	ニグロ學童
アラバマ	二六・五七	三・八一
アラカンサス	一三・三六	六・四八
フロリダ	四二・〇一	七・三三
ジョージア	二五・八四	五・七八
ルイジアナ	三三・七三	五・四八
ミシシッピ	二五・九五	五・六二
北カロライナ	二五・三一	七・五二
南カロライナ	二七・八八	二・七四

テ	ネ	レ	ノ	二一・〇二	一一・八八
テ	キ	サ	ス	三一・七七	二〇・二四
グ	ア	ー	ジ	ニ	一〇・四七
			ニア	四〇・二七	

以上の表を見るときはテネシー及テキサス兩州のみが僅かに白人兒童のやゝ半額を超えたる額をニグロ學童の教育費に充當して居る。ジョージア、フロリダ、ミシシッピ、ルイジアナ、北カロライナ、ヴァージニアの諸州は三倍、四倍の多額を白人學童に費して居る。併し、極端なのは南カロライナであつて、ニグロ學童の費用は實に白人學童の十分の一である。この一表を一見しても如何に不公平が南部諸州に於て甚だしく行はれて居るかを察することが出来る。尙米國內務省學務局の調査には次の如き結果が現はれて居る。これはニグロ人口の割合に従つて分類された郡に於けるニグロ及白人教育費の比較研究である。

ニグロ人口の割合による郡	白人一人當	ニグロ一人當
一〇%以下	七・九六	七・二三
一〇%から二〇%まで	九・五五	五・五五
二五%から五〇%まで	一一・一一	三・一九
五〇%から七五%まで	一二・五三	一・七七
七五%以上	二二・二二	一・七八

この表によればニグロ人口の率の多き所程ニグロに對する待遇が悪い様である。

## 二、教師の俸給額比較

更に白人と黒人教師との俸給の比較を見るに、例へばルイジアナ州に於ては、黒人教師は小學校に於て平均二九二弗、ハイスクールに於て六六一弗であるが、白人教師は、小學校に於て一、〇〇七弗、ハイスクールに於て一、四一九弗と云ふ割合を示して居る。アルカンサスではニグロ小學校教師に四三四弗、ハイスクール教師に六九六弗、白人小學校教師に六三四弗、ハイスクール教師に一、二二六弗拂つてゐる。

ケンタッキーのレキシントンでは白人小學校教師の最低一、〇〇〇弗、ニグロの最高が九〇〇弗である。白人はハイスクール教師の最低が一、四〇〇弗でニグロの最高が一、二〇〇弗である。毎年の昇給額は白人は五十弗宛ニグロは二十五弗宛となつて居る。夏期講習は白人は三十五弗の加俸を受けニグロは二十弗の加俸を受けるのである。この様な差別待遇が南部諸州に於ては普通なこととして考へられて居る。

教員俸給額は大抵法律に依つて規定されて居る。乍併南部では屢々法律によつてニグロの差別待遇が規定されて居るのである。ニグロは如何に教育を受けても、如何に有爲な教師であつても將亦、如何に長く勤むるとも彼等の經濟的地位の極地は丁度白人教師の出發點と同じである。彼等は如何に努力するとも如何に成績を上ぐるとも、白人教師の上に出る望を與へられて居ないの

である。

### 三、其他の諸設備に於ける差別

南部に於ける教育状態を論じてウーファター (T. J. Woolfer) は云つて居る。

「學校費が南部は北部に比してより貧弱である。特にニグロ學校は第二義的に考へられて居る。白人學童に對する學校に比較するとニグロ學校には學童人口に比して席數も少なく、教師の擔當兒童數は多く、教師の俸給は低く、運動場はせまく小さく、兒童及教師の保健、娛樂設備も不十分である」。(Negro Problems in City p. 201) クライシス (The Crisis) 誌に現はれた一九二三年のジョージア州某郡の學事状態は次の通りである。

	白人	ニグロ
六歳より十八歳までの兒童數	一〇・六四二	八・八四二
教師に對する支出額	三三〇・八六九弗	五二・二九二弗
建築及修繕	一六・九四一弗	
設備費	三・一二七弗	
圖書費、圖書費雜役費其他	八五・三四四弗	
運輸費	一四・九七〇弗	

之は「有色人進歩國民協會」(The National Association for the Advancement of Colored People)

の調査にかゝるものである。

之に類するニグロに對する教育上の差別はいくらでも擧げられる。しかも差別待遇が公然と又高壓的に行はれて居るのである。一二の實例を更らに擧げて見よう。オクラホマ市の例がその一つである。

一九二四年三月行はれたオクラホマ市の學事委員選舉には公然と「有色人はこの選舉には投票することを得ず」と發表された。同市はニグロに對する差別待遇の甚だしき所にてその前にも八萬弗の學事費が一般投票によりて可決された際、その内六萬弗は白人學校のため、二萬弗はニグロ學校の爲めに使用さるゝとの諒解のもとにニグロはそれに投票したのであつた。乍併投票がすむと金額八萬弗が全部白人學校のために充當され、ニグロ教育には少しも費やされなかつた。暫くしてから僅かに二教室の建増が申譯的に從來の古い校舍になされたばかりであつた。而も兩種類の人口は殆んど同數である。その當時白人のためには四つのハイスクールがあり、ニグロのためには一つも作られて居なかつたのである。

これは又南部の或州に於ける事實であるが、ニグロに對し同情ある一部の議員等の大努力の結果、やつとこのことでニグロ娘のために職業學校を建設しようと云ふ案が可決された。丁度建物が出來上つたとき議員の改選が行はれ新知事が任命された。新知事は緊縮政策によつて選舉された

のであつたが、彼は直ちに該建物を實業學校に賣却して「節約」となし、且一ヶ年四萬弗の補助金をも「緊縮」したのである。

前述の「有色人進歩國民協會」は又南部の教育に就いて次の如く云つて居る。

「第一、普通教育を取扱つて居る人々の頭にニグロ學校のことが明確、眞實に考へられて居らぬ。……州内に散在せる郡當局から蒐集された材料によれば、十五州内に於て學校の授業時間は六ヶ月より少なく、それが合法的な要求期間であるのである。教會や、集會所が主としてニグロ學校に使用されて居るが、多くは古く荒廢した建物で授業には不適當なものである。或る校舍にては光線も十分ならず、机さへない。教會や集會所が代用せられて居る所では大抵、生徒は粗末な板の腰掛けに座するのである。或る二、三の郡ではニグロ兒童のため一校舎だにない。ニグロ教育に大いなる反感をもつて居ることは數ヶ所でニグロ校舎を焼拂つた事實に徴しても證明されて居る。之等の例は我々の調査にも引用されて居る……或る所ではニグロ教師の俸給が一ヶ月十五弗と云ふ低額なのを見出した。俸給が安いので屢々後援者がいくらかの寄附金を支拂ふことがある」。

### 三 經濟的差別

#### 一、ニグロの經濟的地位

ニグロに對する經濟的の差別待遇は何處に行つてもそれがあたりまへの如く考へられて行はれて居る。

或るニグロが云つた、「能率を上げ技術を現はすと云ふことは白人にとつては昇進の手段となるが我々ニグロにとつては、それは單に現状維持が出來ると云ふこと以外の何物でもない」。

大抵の職業に於てニグロの賃金は白人に比較して甚だしく低い。白人の最低賃金とニグロの最高賃金とが同じである様な例は珍らしくない。最も公平なるべき教育界に於てすらかゝる事實が南部の諸州に於ては（前項にある如く）最も普通なる事の如く見られて居るのである。

ニグロが工場に於て組長、監督等の上役の地位に置かるゝことは至つて珍らしい。時として組長に任命され監督的地位を與へらるゝことがある。併し、それはニグロ労働者の監督のための組長であり、白人労働者の上にある組長であることは殆んどない。勿論ニグロ經營の商工業に於てはニグロが上役になるのは當然のことであるが、米國の全企業の中にてニグロの統制のもとにあるものは僅かに一パーセントに過ぎぬ。

## 二、地位の不安定

「ニグロ労働者は財界が不景気になるると真先に犠牲にされる。白人労働者に對するより、より非人格的關係にある雇主等は自分の都合により最も簡単にニグロ労働者の整理をなすのである。ニグロ職業紹介所の係員が嘆息して云つた。「我々ニグロは雇はれるときは最後になり、首をきられるときは真先になる」。如何に永年忠勤を抽んでた労働者であらうとも、いざ不景気で雇人整理と云ふ段になると、雇主が第一に手をつけるものはニグロ労働者である。」

一昨年の春六人のニグロのエレベーター係が或るシカゴの大きな會社で働いて居つた。或る日の夕方六時に突然彼等は給料を渡され、明日から来る必要はないと言渡された。彼等は自分の耳を疑ふほどであつたがそれは事實であつた。彼等が意外に思つたのも無理はない。その内の一人は二十六年間、他の一人は二十二年間、第三のものは十六年間も忠實に働いて居つて、六人共皆立派な成績を現はして居つたのである。その翌朝事務所が開かれたときに見れば六人の新しい白人がニグロの代りに働いて居つた。

能・不能・適・不適よりも單に「有色人」であること、ニグロであると云ふ事實が彼等を仕事よりはなれしむる最大原因をなすのである。

或る南部の大學卒業生の一ニグロ婦人が、シカゴの或るデパートメント・ストアに就職した。

彼女は混血兒で、しかも白人と一見異ならないほどのニグロ美人であつた。彼女がニグロであることを言はなかつたので、百貨店の就職係でもそれに氣づかなかつた。二ヶ月の間にこの婦人はその部の誰よりも優秀のレコードを示した。四ヶ年の内に彼女の成績は全商店中の最有爲店員の一人として認めらるゝに至つた。乍併或る日のこと彼女は監督の事務所に九時三分前に呼び出された。而して九時二分には店からしよんぼり出て行つた。彼女は解雇されたのであつた。事務所ですその女がニグロ系統のものであることを見出した爲であつた。

ニグロの經濟的地位はかくの如く實に不安定のものである。彼等は白人に對し常に補足的關係にある。故に白人が職なく路上をさまよつて居る間は、彼等は仕事にありつくことが出来ないと云つても過言ではない。

## 三、失職と就職

前述の如く如何に長期間忠實に働いたものであつても人種的差別のもとに頗る簡単に解雇され、而して一旦失職するならば再び職を見つけるに一方ならぬ苦勞をせねばならぬ。

ニュー・ヨーク市に於てエレベーター監督として四ヶ年間好成绩を示して働いて居つた一青年ニグロが、主人と意見合はず失職した。彼は二週間空しく方々に職を求めて歩き廻り、遂に自分の出入して居つた一教會に行つて就職の世話を依頼した。

一、二日の後その教會の牧師は一蒸氣洗濯店の求人廣告を新聞紙上で見たので早速電話でその青年の爲めに求職を申込んだ。その青年が教會に關係して居り、正直で、勤勉で、節制を重んじ、その上至つて頑強と云ふので支配人はすぐ會つて見たいと云つた。「乍併、あなたはその男がニグロであつてもいいですネ」「あゝさうですか。御氣の毒ですけれど、雇ふことが出来ません。」「何故出来ませんか。」「さうですネ！ア……私共はニグロを雇ひません。お客が好みませんので商賣が出来なくなる心配がありますから。御氣の毒ですが。さよなら。」

數日の後又新聞の求人欄に或る八百屋の荷車の御者の求人廣告が出て居つた。直ちに次の會話が電話でなされた。「私は貴店の廣告を見ましたが、まだ申込みが出来ますでせうか？」「えゝゝ」「私は或教會の牧師であります。私の教區に善良な一好青年が居りまして職を求めて居りますが、使つて頂けないでせうか。」「それではその青年を直によこして見て下さい。今朝よこされることが出来ますか。」「出来ます。喜んで行きますでせう。不必要かも知れませんが、一寸申上げておかなくてはなりません……それは彼がニグロであることです。」「ニグロですつて！さうですネ、御氣の毒ですが彼をおよこしにならないで下さい。」「何故ですか。」「さうですネ、個人的にはかまひませんけれど、商賣上都合が悪いです。」「乍併、當人は親切で、叮嚀で、只色が黒いと云ふ外何一つ不足はないですが。」「御氣の毒ですが、仕方がありません。私

共はニグロを雇ひません。さようなら。」

この如き苦き經驗は東洋人學生などが夏期に學資を作るため労働せんとするときなどにも屢々繰りかへさせらるゝ所の「苦き杯」である。すべての條件が十二分であつたとしても只皮膚の色異なることの爲めに差別待遇を甘受すべく餘儀なくせらるゝのである。

#### 四、知識階級ニグロの就職

ことに氣の毒なのは知識階級——高等教育を受けたニグロである。彼等は大學を卒業しても、否高等教育を受けたものほど就職に就いて苦痛を感じざるを得なくなるのである。學士の肩書をもつても筋肉労働によらねば生計を立てることが出来ないのが彼等の一般事情である。筆者がサンフランシスコから東部への汽車中世話になつた列車ボーイは頭の明敏なニグロの好青年であつた。數日間の旅によつてすっかり彼と友達になり、色々ニグロの生活につき教へられたが、聞けば彼は中西部の相當な大學の法科の卒業生であつた。大學は出てもそれに相當する職業が得られぬので、彼はニグロの獨占的職業となつて居る列車ボーイの一人となつて生計を立て、居たのである。

ニグロの教育程度が高めらるれば、高めらるゝほど又新たな社會問題がおきてくる。年々増加しつゝある教育を受けた有爲のニグロ青年を如何に消化し行くべきかは今後の大いなる問題で



ある。

## 五、地主の搾取

ニグロ雑誌オボチュニチー(一九二三年八月號)に「眞實の話」なる題で次の如き話があつた。南部の白人等がニグロの無智を利用して彼等を經濟的に搾取する様子がよく描かれて居る。

一人のニグロが棉花を二俵一年中の總勘定のため地主の所に運んで行つた。彼は以前に既に地代と肥料代とは支拂つて居つたのである。彼は地主に云つた。「旦那、私の勘定を支拂ふために棉花を二俵持つて参りました。私はそれを作るにとつても骨を折りました。これで今年の勘定がどの様になりますか御調べ下さい。」勘定を調べてからニグロに云つた。「これで丁度よい。貸借なしだ。」乍併ニグロは念を押して「旦那確かによいのですか」と云つた。「よろしい、わしの計算は正しい」と地主が答へた。そこでニグロは云つた。「それでは、旦那私は一寸町に行つて、暫くして歸つて参りますから、も一度計算をためして見て下さい。」ニグロは町に行つて一時間計りの後他のニグロを伴れて歸つて来て地主に云つた。「計算を確かめて下さいましたか」。彼は答へた「ウン！ お前とわしとは貸借なしだ」。そこでニグロは云つた。「私は始めて、借金がなくなつてうれしうございます。」ニグロは頭をかきながら言つた。「さうです、これで農場に二、三俵残りましたから子供等に着物を買つてやる事が出来ます。」小作人を最大限に搾取したつもりで

居つた、地主は頗る不興げに云つた。「何！ お前は何故始めに、尙も少し綿をもつて居ると云はなかつたか。私はそれでは今一度計算を試して見なければならぬ。」

## 四 社會的差別

### 一、南部に於ける乗物の差別

南部に於ては白人と黒人との乗物は劃然と區別されて居る。黒人用の乗物は動物運搬車と大差ないほど粗末なものである。丁度大戰の當時であつた。ニグロの一陸軍士官がオクラホマのフォート・スチル市の射撃學校に行くべく命令された。フォート・スチルまでは可なりの遠距離であつた爲、彼は當然ブルマン寢臺車にのつた。オクラホマの一小邑に列車がついたとき、彼は軍服をきて居たのにも不拘、寢臺車から引きずり出され、毆られた。それはジムクロー黒人車に乗らず、ニグロの癖にブルマン寢臺車に乗つて社會秩序を亂したとの理由で投獄され、翌朝黒人車で送還された。

由來オクラホマ地方は差別待遇の甚だしい所である。或る時ニグロの老婦人が病氣で醫者の奨めによつてセントルイス市の専門醫に診察して貰ひに出かけることゝなつた。そこで同情ある一人の白人婦人がその老ニグロ女とその附添の娘のためブルマンの寢臺室の切符を二人に買つて

與へた。然し、セントルイスに着くまでは寢臺室の戸を開し、窓かけをたれてひつこんで居るとの諒解のもとに、ブルマン寢臺車に乗車することを許されたのであつた。乍併、途中の乗組員交代驛で折悪しくその列車の車掌が交代した。早速新しい車掌は乗客調べに一廻した。ニグロの居る寢臺室の前に来たとき普通に彼はノックした。不安に襲はれたニグロ娘はかすかに扉を開き切符を出した。事情を知らない新しい車掌は果して寢臺室に二人ぎりであるか否かを確かめるため強いて戸を開けさせた。而して意外にも二人のニグロの女が居るのを見て驚きひどく口ぎたなく罵り、この哀れなる病人に二分間の内に持物を全部もつて黒人専用車に引き移る様命じた。これなどは些か極端な例の様に我々には思はれるが、この如きが南部アメリカ人のニグロ取扱の代表的實例である。

南部諸州に於てニグロ差別待遇のために作られて居る、<sup>ジムクロイカー</sup>黒人車の有様を一ニグロ女學生は次の様に描寫して居る。

皆さんは黒人車を御覽になつたことがありますか。若しもないとするならば、その様子を御知らせ致しませう。一年前私は南部の一邑からW市に歸りました。北カロライナの乗換驛で私は黒人車に移されました。黒人車は機關車の次に聯結され、普通車の半分の長さしかないので、入口の扉には「黒人用」とかいてありました。車は汚なく通風が悪く、胸が悪くなりまし

た。乗車するに踏臺がないから氣をつけなくてはなりません。乗車はしたがきれいな座席がないので、新聞賣から新聞を買つてそれを敷いてやつと座りました。隅の方では二人のブレイキ係の男が安い葉巻を煙らして居り、一人の運轉手は煙草をかみながら新聞を読んで居りました。そしてその男は時々どの位遠くまで唾を吐くことが出来るかを試して居つたのです。一人のニグロ婦人は南京豆、バナナ、オレンジ等を代る代る食べて居りました。それで車内は南京豆、バナナ、オレンジ、石炭、タバコの煙等の香ひで一ぱいになつてしまひました。その様な空氣の中に居なくてはならないことを想像して見て下さい！

私はこの列車に五時間も居つたのです。遂に我々は乗換をしなければならぬ停車場に到着しました。私はステーションに入つて切符係の所に行きW行の列車は何時出るかを尋ねました。切符係の男は返事をしないので聞えないのかも知れないと思ひ重ねて尋ねたら、始めてこちらに向つて、不機嫌さうに「うるさい！知らないよ。三時間して來ることもあり、六時間もまたねばならぬこともあるのだ。來る迄待つて居るがよい。」と言ひましたのです。所が私の後に白人が來て同じ質問をしたら、切符係員はいとも丁寧な笑顔を作つて列車は四時間すると到着する筈であります。大抵一時間位遅れますと答へたのであります。

その時は午後八時で、私は疲れて又空腹を感じて居りました。私は食べる所はないかと見ま

わしました。薄ぎたない小さい、飲食店を見つけて、それに入らうとしたら、その店の給仕人がニグロのお客さんには裏側に食べる所があると云ひますので、裏に廻つたらそこに汚ない小さい室がありました。テーブルが二つ壁に向つて押しつけてあり、床の上には汚いものが散らばつて居りました。いくら空腹でも食事など出来さうにもない汚なさなので、気持ち悪く出て来て、再びステーションに歸り、袋の中から本をとり出し、不愉快さを忘れようと努めました。

いくら教養のあるものでも黒人なるが故に、このジムクロー黒人車にのるべく運命づけられて居るのである。

最も大戦後不満を抱ける、目覺めたるニグロ等が南部の非人道的ニグロ取扱ひに憤慨して續々と北部に移動し始めたので、之が對策として地方によつてよほど乗物の待遇も改善された様であるが、大勢には尙變りがない様である。

## 二、劇場に於ける差別

劇場は普通ニグロを差別待遇して居る。北部と南部との境にあるバルチモア市では、例へばニグロはバルコニーならば何處でも行くことが出来た。現在はバルコニーの最後の二列のみ彼等に許されて居る。ニグロは、バルチモアの劇場や活動寫眞館では平常には決して行かれない。ニ

ュー・ヨークに於ても同じ様な規定がある。ニグロの客が劇場に切符を求めに行くならば出札係は「もう皆賣切れになつて居りまして、只この席だけが……」と云つてニグロの差別席の切符を出すのである。ニグロが氣をきかして白人の友人の手を通して普通席の入場券を手に入れて出かけたとする。入口の案内人はその様な場合には、「これは何かの間違ひですネ。この切符は今晚の分ではありません。乍併もし今晚御希望でしたら——」と云つて巧みにニグロの席に導びくのである。或は又「この席はふさがつて居ります。まことに御氣の毒様です。しかし一寸お待ち下さい。何とかいたしますから」と云つてニグロ席の切符と代へる。そのからくりは解りきつて居るが如何とも仕方がないのである。

一人のニグロ學生が夏期休暇の歸途乗換驛で五、六時間待ち合はせなければならぬので、時間つぶしに立派な活動寫眞館を見つけて入場した。相當の入りではあつたが、決して満員と云ふ程ではなかつたので、中央の程よい所に椅子を見つけて坐つた。すると案内のボーイが来て云つた、「すみませんが前の三列のどれかに坐つて下さい」。彼は答へた、「併し、それはあまり近過ぎて、そして自分は目が悪るので近すぎては工合が悪いです」。

ボーイも頑張り、彼も亦頑張つた。その内に監督も來た。もはやそこには議論の餘地なく、彼は前列に行くか、或は退出するかのいづれかを選ばなければならなかつたのであつた。彼は憤慨

して退出した。切符賣場で監督は彼に入場料の拂ひ戻を賣子に申しつけた。賣場の女は横柄に五十仙銀貨を突き出した。ニグロ學生は頭を振つて悲壯な聲で云つた。「いや、これは違ふ。私が拂つた同じ銀貨を戻して貰ひたい。」

「何を云ふんです、馬鹿な！ どうしてあなたの拂つた同一の銀貨があげられますかネ」と賣場口の女は皮肉な口調でさう云つた。

「若しも自分と外の人達とがその様に異ふとしたなら、我々の拂ふ金銭にも異つた所があるに違ひない。そしてあなた方は丁度我々を區別する様に我々ニグロの拂つた金も區別すべきではないですか。」その言葉は靜かであつたが、併しそこには深刻なる人生の響がひびいて居つた。

ヴァージニア州では一九二六年法律でもつて、白人とニグロとの同席を禁じたと云ふことである。最もそれは或る特種要求のもとに應急的に作られたものであるらしいが、とにかく如何に南部の白人支配階級がニグロを差別し、白人より分離し、所謂「彼等の居る所に」いつまでも居らしめんとするためにつとめて居るかが伺はれる。

### 三、レストラン、ホテル等に於ける差別

飲食店に於ける差別も亦甚だしい。南部に於て白人と黒人との飲食店の區別のあることは云ふまでもないことであるが、北部都市に於てもニグロは少し氣のきいた白人經營のレストランに

は出入を禁じられて居る。

或るニグロの婦人が大學で目出度くマスター・オヴ・アーツの學位を得たので、お祝に御馳走を食べようと云ふので夫と二人で或るレストランに入つた。彼女は先きに入つて御馳走を注文した。併し、夫の方は何か入口でマゴマゴして居つた。そのレストランは大きく立派な所であつた。妻君は卒業祝ひにきれいなレストランで始めて御馳走を食べる事が出来るその日の喜びを心より感謝して居つたが、夫があまり來ないのでふと入口の方を見たら、彼は入口で入る事をこばまれて居るのであつた。その内にボーイ頭が彼の女の方にやつて來た。彼はいくらか躊躇しながら云つた、「お氣の毒ですがあの……、實は……あなたがお入りするとき氣がつきませんでした。併し、御主人はあの様にお黒いので。私共は貴女はキューバ人かと思ひましたので……。」男も怒つて居つた。女も深き憤怒の色を表はして居た。併し無言のまま立ち去つた。折角の學位祝のよろこびもどこへやら消え失せた。

ワシントン市で或る大會が開かれたとき一人のニグロ代表員は一行に加はつて立派なレストランに入つた。彼等は食事を注文したが、ボーイは仲々食事を運んで來ない。その内ボーイ頭が來て尋ねた、「このニグロの方は貴下の案内人ですか、もしさうでないならこのレストランでは食事を出す譯に行きませんですが」。白人代表員の一行はニグロ代表員に同情して全部立ち

去つた。此の如きレストランに於ける差別は黒人に對し屢々繰りかへされる所のものである。

一昨年二月のネーション誌に次の様な記事があつた。昨年自分とロシアに一所に行つたリン  
コルン大學の一學生が講演旅行の歸途フィラデルフィアに立寄つた。數時間楽しく話し合つて  
からロシア料理のレストランを見つけて入つた。

我々は入口の所の格子柵に外套をおいた。女主人公が椅子から立ち上つて、驚いた様な様子  
で自分に目くばせした。彼の目は「何んだ、お前さんは、少し考へたがよい。ニグロなど連れ  
て入つて！ この恥知らずめ！」乍併、彼の女は何とも云はなかつた。その代りに彼の女は友  
達とテーブルで話して居つた亭主の肩をたゝいた。そこで彼が立ち上つて我々に云つた、「あ  
なたは電話をかけたのですか。」

「さうですネ！　そして我々に御馳走を給仕して下さい。」

「お氣の毒ですが、それは出来ません。」

「何故？」

「とにかく、さう云ふ風になつて居るのです。」

私の友人は怒りもせず面白くそれをとつて彼は云つた。「僕はロシアではこの様に取扱はれは  
しなかつた。」

我々がその所を出たとき彼は笑つて云つた。「見たまへ君は君の國に就いて一寸も知つて居な  
い。私の友人と云ふのはニグロであつたのです。」

#### 四、學校内に於ける差別

中西部の一大學に於て社會學の教師がABC順に學生を並べた。所が一女生が教師の所に行つ  
て席を換へてくれと申込んだ。「私の座席はニグロ女學生の傍になつて居るのです」と云ふのが  
理由であつた。そこで教師が云つた、「彼の女が何か個人的に不都合な事をしたのですか。あな  
たを困らすのですか。」「いえ、ニグロだからです。」と答へた。リベラルな教師はその様な人種的  
偏見の要求を容れなかつた。彼の女は遂にその講義をよした。

この様な實例は屢々起ることである。席が定められて居ない場合には大抵ニグロの兩側は空席  
である。白人學生がニグロの隣りに座るのをこのまゝ一つの理由は異人種のもつて居る特別な  
る體臭である。(註)人種的偏見はこの人的體臭に負ふ所が多いと謂はれて居る。

(註) 人種的反應は何でも憎惡の念を起さしむるものゝあるときは強めらるゝものである。この故に吾人の人種的反應の多  
くは所謂鼻を通して起ると云はれて居る。兎に角、各人種は特有の體臭をもつて居る。日本人には日本人の特有の體臭は  
解らない。それは我々があまりにそれに馴れて居るからである。乍併米國人なら直ぐ感ずるのである。或る心安い米人の  
友人が日本人は臭いと云つたのを記憶して居る。併し、我々から云へば米人は臭いのである。

數年前ある貴族階級のインド人が米國の女と結婚しようとしたとき強硬に家族のものから反對された。中にも彼の父が最も強強に反對した。父は彼に手紙をよこして云つた。「他のことは辛抱するとしてもあのアングロ・サクソンの身體の惡臭には辛抱出來ぬ。あれだけで結婚に反對する十分な理由がある」と。

或る白人の青年軍醫がボンベで開業して評判を得ようと熱心に努めた。彼は日曜日には忠實に教會に出席して禮拜を守つた。併し、下男に堅く命じておいた。それは急病患者が出來たときは直ちに教會に呼びに来る様にと云ふ事であつた。

その頃ボンベでは或る政治問題がやかましかつた。方々で政説演説會が開かれた。青年軍醫はインド人の集會に行つて見たかつた。そこで彼は下僕に頼んで集會に連れて行つて貰つた。丁度その日は實に暑い日であつた。會場には聴衆が一ぱいであつた。軍醫は約三十分辛抱してインド人の演説會の有様を觀察して居つたが、ホールの外に出るや否や彼はため息をもらし、「やれ／＼生きかへつた！　もう十分間も長くあそこに居らされたら卒倒したかも知れないよ。まあ、あの臭ひ！」それをきいて、下僕は直ちに答へた。「まあこれ且那は私が毎日曜日あの教會の眞中に行つて且那を呼ばねばならぬので如何に惱まされたかに同情が御出來になるでせう！」

## 五、ニアリング教授の「人種線」

アメリカに於ける人種的差別はあらゆる生活の方面に現はれて居る。スコット・ニアリングはこの「人種線」を次の如く描いて居る。

(一)「人種線」は社會的に人々を接せしむる所の全ての關係、普通友情關係を生ぜしむると思はれ、又男女間に多少親密なる交渉を可能ならしむると思はれる全ての關係に、この「人種線」が

引かれて居る。學校の友誼團體に於て、各種の秘密結社的團體に於て、クラブに於て、青年會に於て、教會所屬の團體に於て、社交的集合に於て、散策に於て、遊覽に於て、避暑地に於て、娛樂場に於てニグロは白人と交はらうともせず又實際交はり得ないのである。石炭運び、床の拭き掃除、便所の掃除、料理、食卓の給仕、皿洗ひ、小間遣ひ、これ等がニグロに許されて居る天地である。彼等は一般に下賤とせられて居る仕事に携はり、社會平等はもつて居ない。

(二) 米國に於てはニグロは白人と平等な標準に立ち、親しき社會的關係をもつて交はることは出來ない。彼等の人種的劣等の意識が殆んど全ての公共機關に於て彼等を壓伏するのである。劇場、活動寫眞館、娛樂場、ホテル、レストラン、飲料水屋、商店等皆普通にニグロを差別待遇するのである。それ等はニグロを下賤な仕事に使役する。そして白人と同じ標準に彼等を取扱はない。かう云ふ状態は南部では一般的に眞實である。北部に於てもニグロ人口の稠密せる都市に於ては殆んど同じ状態にある。只ニグロ人口の少ない北部の都市に於てはいくらか緩和されて居る。

(三) ニグロは或る住宅區域に、或る地域に、ニグロ待合室に、市内電車の特別な仕切内に、鐵道の黒人車に、學校に、病院に、青年會に、教會に公然と隔離されて居る。このことは南部で

は一般的に眞理である。北部のニグロ人口の多い所では南部程ではないが又眞理である。

(四) ニグロが法律を犯し、或は習慣を破るならば、私刑團がニグロを狙撃し、首をしめ、或は焼き殺すのである。これは南部では特に甚しい。人種戦即ちニグロに對する群集的白人の襲撃は合衆國中到る所に起つた。最も悲壯を極めた人種戦は二百六十萬の白人と十萬九千のニグロ人口をもつて居るシカゴに於て一九一九年起つたものである。

(五) 白人によつてニグロを壓伏して居る頑強且、實際普通的な經濟的劣等の地位が、人種的差別の全區域に潜在して居る。奴隸時代ニグロは農園労働、家庭労働をなし、従者となり或は各種の熟練せる技術的労働に従事した。彼等は大工であり、煉瓦工であり、石工であり、左官であり、鍛冶屋であり、機械工であり、織物工であつた。奴隸時代から既にニグロは職業學校で教練されたのである。乍併、彼等は技術職業に従事することが出来ない。彼等に對する差別待遇は事實上普遍的であつて、賃銀労働者が使用される主要なる技術的職業の全てに及んで居る。ニグロが主要産業に使役されて居る所に於ては、彼等は特殊の熟練を要しない下賤な仕事に従事して居る。多くの場合彼等は白人と同一の仕事に對しても白人より安い賃銀を受けて居る。このことは南部の公立學校教師の場合特に明白に現はれて居る。南部ではニグロ教師の俸給は白人と同じ訓練を受けた場合でも白人教師のそれよりも遙か低い。ニグロは熟練を要しな

い労働者として、掃除人として、農園労働者としては、殆んど困難なく仕事を見つけることが出来る。彼等が半熟練工或は熟練工となるとその瞬間から彼等は各方面から制限を受けるのである。このことは南部に於けるよりも北部に於てより眞實に感ぜられる所である。合衆國の産業を通じてニグロは單にニグロなるが故に絶えず差別されて居る。この經濟的差別は収入を決定するのであるから、勿論、全ての差別の内最も深刻なるものである。何となればそのことは彼及び彼の家族が永久に彼等の文化的標準を向上せしむる機會を拒否される如き状態におかれるからである。

## 五 ワシントン會議に於けるニグロの叫び

大戰後漸く覺醒せるニグロは「人道と正義の爲に」ワシントン會議に訴へた。彼等は有力なるニグロ團體を糾合して議長ヒューズ及び議員に左の深刻なる歎願書を提出した。

諸君！

我々は米國に於ける千二百萬人の黒人の爲に否世界人口統計に表はれたる三億五千萬人の黒人のためにこゝに此の陳情書を呈するものである。

我々は固より學識淺く、世事に疎くして往々他の正當なる權利を尊重せず、又禮を失する事

があるかも知れない。

乍併かくの如きことあるとしても、それは教育をあまり受けない我々ニグロの事なれば諸君は寛大と同情とを以て深く吾々の粗野な言行を咎められぬ様に望む。

この度の會議は我々ニグロにとりて實に好機會である。我々は今此處に世界各地から參集せられた諸君の前に我々が世界到る處に於て受けてをる迫害より我々自らを救ひ出す爲、又我々が神より與へられた生存權即ち自由と幸福の追求を十分に享受し得るため卒直に諸君に訴へるのである。

民族の歴史に就いて考へて見ても如何なる民族でも一旦作られた習慣から脱する事は困難である。之に慣れると惡を惡とせず、其の因襲を打破して敢へて之を矯正しようとしなくなるものである。我々はこれまで米國政府に對して常に忠順であつた。白人が自ら公然と契約を破棄する如き時ですら忠誠を盡す事を怠らなかつた。世界大戰に際しても我幾百萬の黒人軍は聯合軍のため參戰し、又我々は多くの物資を供給したのである。而して今や世界は大戰の勝利を享樂して居る。乍併ニグロに對する白人の迫害、不正、慘忍及差別的待遇は甚だしく、政府當局は敢て之を矯正せんと努力せず爲に各州に於て幾多の暴虐が行はれて居る。

米國の司法政策は全く無能であつて、三千二百三十人のニグロ婦人、小兒が虐殺せられたの

である。而も其下手人たる白人暴徒は何等の法律上の制裁を受けないのである。且又よし法廷に事件が持ち出さるゝ事ありとするも裁判は頗る不公平で、明白に正義の運用が誤用されて居る事實を徴する時は、更に數千の犠牲者があると云ふも決して過言ではあるまい。實に我々は絞殺され、射殺され、斬殺され、溺殺され有らゆる慘虐を蒙つて居る。官憲の暗黙の援助を受けて居る暴徒の爲めに殺害されたるものは實に數百人に達して居る。最近セントルイス、アトランタ、シカゴ等に於ては暴徒が暴威をほしいままにした。現に當會議開會中の（一九二一年）十二月十四日にも私刑が行はれたのである。

世界のデモクラシーの爲め歐洲の野に奮戦したニグロの勇士で凱旋後僅かに一ケ年内に私刑に處せられた者が實に十人もある。而も此等の私刑に於ける下手人は何等の刑罰を受けて居ないのである。

我々は選舉權の無きことに對し常に不満を抱いて居る。乍併、教育程度低き我々ニグロに對して直ちに文化民と同程度の政治的自由を與へられん事を要求するものではない。但し人民の信賴する歐米國政府にして一度未開國民の統治を引受けた時は人道的精神に立脚し彼等に有利なる職業を與へ、土地の富、土地の利用により得らるゝ收益の一部をさきて教育費に充當し、彼等に平等の市民權を與ふるにふさはしき様教導すべきである。



米國議會はニグロに對する公民權を剝奪し彼等に對する裁判に於ける陪審制度に關する緊急なる法律の通過を拒んだ。

「米國司法當局は米國の或地方に於ては奴隸制度が今日尙事實上ビオネージ（借金の返済出來ざる爲、奴隸的勞役に従ふ事）として存在してゐることを默許して居る。……」

米國に於て我々ニグロは法律上形式的に、文武官の候補者たり得るも……人種的偏見及差別的待遇の爲め、よし下級官吏に採用せらるゝ事ありとするも決して高級の責任ある地位に昇進する事が出來ないのである。從來我々は租稅負擔の義務は果したるも選舉權を與へられなかつた。かくの如き專政が今日も尙存して居る。……

我々ニグロが米國市民として多數を占め且つ吾々の忠誠、奉仕、勞働、勤勉、納稅等に依りて其文物の進歩に貢獻すること最も大なる州にありても（北カロライナを除く）我々は市民權なく其の州の立法、行政より除外せられて居り教育機關等文化の恩澤を受くる事が最も少いのである。又メリーランドよりテキサスに至る諸州及ヴァージニアよりオクラホマに至る各都市の中で我々ニグロの人口が白人の七・五以上に及んで居る土地にあつても我々の居住地は其の都市の最も陋穢なる區域に限定せられ、家屋は極めて貧弱、道路には街燈設備なく、敷石なく且つ修繕がなされて居ない。

英領南阿のニグロ土人は普通稅金に加ふるに人頭稅及通過稅（白人は此等の納稅義務なし）を課せられて居る。而もニグロ土人の子弟は法律を以て公立學校から排斥されて居る。只僅かに極めて少數のニグロ子弟が外國宣教師の斡旋に依つて初等教育を受けて居たが其の後英國南阿當局はケーブ植民地の要求全部を容れて宣教師をすべて國外に排斥した。

乍併土人と雖も必ずしも無能ではない。既に西部阿弗利加の土人がビクトリヤ治世中植民省の事務に携はり法律及醫術の方面に於て大いに技術を發揮し、貢獻する所が少くなかつた。併し今日最も多く自治の認められたる直轄植民地に於てすら土人が差別的待遇を受けて居るのは奇怪に堪へない所である。

英領南阿の土人は最も忠順であるにも不拘、今尙熟練勞働に就くことを許されて居ない。殆んど生活不能の賃金を以て契約制度の下に白人の爲に賤しき勞働に従事して居る。時としてよい賃銀の仕事があつて誘はるる事があつても、現主人の承諾書がなくば其の條件良き勞働に移る事が出來ない。

若し無斷で他の勞働に走る時は法律に依つて科料若しくは禁錮に處せられる。又彼等が納稅の義務を怠る時は法律上結婚せる妻と雖も其の夫と同棲するを禁じられ、娘は其の兩親と同棲する事を禁じられる……且つ土人は主人の署名ある許可書をなき時は夜間九時以後外出する事が出來な

い。  
汽車の切符を購入する事すらも許されない。

前獨領阿弗利加の處分に關する不正に對しても大いに注目を要する。大戰中民族自決を豫期して忠誠を盡した、同地方の土人はヘルサイユに於ける平和會議開會中ロンドン植民省の手を経て直接英帝國或は米國の統治下におかれん事を同會議に歎願したが此の歎願は全く無視されて、獨逸植民地は意外の處分を受け、南西阿弗利加は無慈悲な使役と誅求を以て知られて居る南阿聯邦に引渡されたのである。而も彼等獨領土人は聯合軍の戰運最も非なる時に於てすら他のニグロと協力して聯合軍の爲に忠勤を擻んでたものである。

英領東部阿弗利加の婦人は極めて忠實に聯合軍のために働いた。彼等は日々用水の桶を背負ひ又は之を頭上に戴きて十哩乃至十五哩の遠きに運び、屢々用水全部を供給した程であつた。かく忠誠を盡したニグロ等の屬する國の處分は極めて公正なるべく特に彼等の希望を酌量してなさるべきであつた。我々は之を信じて疑はなかつた。

我々は所謂社會的平等よりも寧ろ社會的正義の要求をなすものである。

我々の訴ふる處は經濟上、教育上、政治上市民としての權利が平等に吾人に與へられてない事である。彼の勞働及奉仕に對する平等の認識、職業に對する機會均等、選舉權の平等の如きは實に

社會的正義の根本である。而して此の正義に對する壓迫に對し我々は常に最も謙遜にそれが矯正につき歎願したのであつた。乍併我々の再三再四なした歎願は只其の度毎に益々重き壓迫と制限に依つてのみ報いられたのである。併しかゝる壓迫は凡ての被壓迫國民の人道的結合を促し且世界の文明的良心により、正當なる酌量がなされることを期待して我々は再び諸君の救援を切望しつゝ悲痛と歎願とを併せ述べて、世界白人の本來の正義心に呼びかけ、各國民の立法、行政部に訴ふるものである。ニグロに對する擄取が止み、不正が矯正され、暴徒群衆の暴虐及ビオネージが嚴禁され、法律並に事實上の差別が撤廢されて、他民族と同様に公平なる試験に依つて市民權其の他各種特權が附與せられむ事を懇願するものである。

從來白人は正義の聲に耳を傾けんとせず、仁慈の叫に冷淡であつて、我々が列國民と同列の地位に向上せむとする決心に對して常に敵意を有して居つた様であつた。今や米國政府は西半球に於けるハイチ、ポートルコ、サンドミンゴ等獨立國民であつたニグロに對して武力的威嚇的政策をとり、又英國は阿弗利加及太平洋諸島のニグロ民族に對し、益々壓迫を加へて我々をして戰慄せしむるのである。

我々は此の世界に平和を與へ、人類に正義を與へ給ふ神の名に於て、人類間に戰爭の絶えんことを希ひ、凡ての國民と握手し、熱心に世界の理想の完成せむことを祈願する。

而して流血、浪費、不義、不正、差別、法律並に事實上の不平等、敵意及酷使等の惡弊より一轉して進歩、生産、成業、正義、秩序の世界となし一視同仁の政治を實現し神の僕にふさはしき人類共存共榮の運命開拓に向はむとするものである。

## 九、都市のニグロ部落

### 一、ニグロの都市進出と住宅難

大戦以來ニグロの都市進出が著るしくなつてからニグロの住宅問題が大きな社會問題となつて起つた。一九一〇年頃まで北部の多くの工業都市には實際多くのニグロは住んで居なかつた。大抵のアメリカ人はニグロと隣り同志に住むことを好まない。白人はもしニグロが新しく入つて來ると自發的に他の住宅地に逃げ始めるか或は法律的行動によつて排斥するか、或は又暴動的行動によつて排斥するかである。

恰かもニグロが盛んに都市に移住して居つた戦時好景氣時代には白人農民も亦都市へ、都市へとうかれ出て居つた時代であつた。都市の住宅設備はこれ等白人移住者を收容するに不十分な上にニグロの大移住が行はれたのであるから、主要工業都市の一般市民が恐慌を來たしたのは當然である。彼等は從來の住宅區域内にニグロを侵入せしめまいと努めた。乍併、一方ニグロは必要にせまられて止むなく白人隣接地域に次第々々に喰ひ込んで居つた。

ニグロ住宅の從來の形式は都市によつて異なつて居つた。シカゴの如く或る一定の區域にニグ

ロの「市内市」をなして居る所もあればフィラデルフィア市の如く異常に大きなニグロ人口を持つて居つてもニグロは常に僕婢として働き、市が發展するとき主人の家は本通り乃至準本通りに作られ、ニグロは路次に住家を持つて居つた。故にニグロの住宅は散在的であつて何處でも裕福な白人の家屋が建てられた所に附隨して居つた。乍併、このフィラデルフィアの如きニグロ住宅設備は前工業時代の形式であつて大工業時代の要求を満足せしむるには足りない。

### 二、ニグロ住民排斥の三方法

ナショナル・アドヴァンスト・ネグロ・カウンスル  
黒人進歩國民協會はニグロ住宅問題に付き次の様に報告して居る。「一九一五年に

協會が直面した最大の事件は住宅隔離の問題であつた。三つの形式で差別隔離が行はれた。即ち土地家屋所有者等が盟約を作りニグロの住宅を隔離すること、暴徒暴行によつてその目的を遂行すること、ニグロを制限された地域に住む様に強制する法律を作ることである。」

財産所有者の盟約と云ふのは或る町或は地域内の住民は或一定の期間内ニグロに土地家屋の譲渡或は貸與をなさないことを協定した規約のことである。尤もこの盟約はワシントン市その他で出来たが仲々うまく實行されなかつた。それはニグロが少々の犠牲をいとはず高價で借家を申込み、或は必要にせまられて普通の評價よりもはるかに高い價格で土地家屋の買入れをなし、他方、ユダヤ人、イタリヤ人等は割合に平氣に慾のためニグロの要求に應ずるからであつた。

隔離令と云ふのは普通は、市會が白人地域を指定してそこにニグロが住居することを禁ずるか又はニグロの地域を指定して、それに白人が住むことを禁ずることである。最初の隔離令は一九一〇年バルチモア市によつて制定された。ことに戦時各工業都市共ニグロの都市侵入にいたくをやまされて居り、住宅隔離の強い氣運が全国的に彌漫して居つたので、南部及その近隣の都市は引きつゞきバルチモアの例に倣つて隔離令を制定して、従來白人に限られて居つた區域に黒人が侵入して来るのを防がんとした。即テキサス州ダラス市、北カロライナ州アッシュビル市、ヴァージニア州リッチモンド市、ミズリー州セント・ルイス市、ケンタッキー州ルイズヴィル市等十二、三の都市がそれである。

### 三、ニグロ住宅隔離令の四典型

ニグロ住宅隔離令に四つの型がある。

(一) バルチモア市が制定した法令は純白人及純黒人街のみに適用さるべきであつて黒人が白人街に移轉し、或は白人が黒人街に移轉することを禁止して居る。

(二) ヴァージニアで制定された隔離令の型によれば都市を隔離區域に區分することを許して居る。それによればニグロが白人區域に移入することは法令違反とされて居る。

(三) リッチモンド市が全州的隔離令の發布される前既に制定したものを第三の型と見る事が出

来よう。それには一町内の住民の過半数が白人であるものを白人街とし、それが黒人であるものを黒人街として居る。この法律によればニグロは一町内住民の過半数を占めて居る法定「黒人街」にのみ移住することが僅かに許されて居る。

(四) 隔離令の中で最も極端な型はノールフォルク市に採用されたものである。これはリッチモンド市のもに更に一步を進めて居る。即ち一町内の人種別を住宅使用者によつて決定して居る許りでなく、その町内の土地家屋所有者によつて決定して居る。いくらニグロが一町内の過半数を占めて居つても、其の町内の家屋土地所有者の過半数が白人であれば、それは法的には白人街となる譯である。ニグロの絶対過半数は無産階級であつて、彼等が土地家屋所有権の過半数を占めて居ることは事実上あまりないことである。故にノールフォルク市の隔離令は事実上同市にニグロの新移住を禁止したものである。同法令がなして居る只一つの例外はニグロ家庭使用人が白人の主に同居する場合である。

州裁判所はその様な非人道的隔離令を合法的なものとして認めて居る。ルイズヴィル隔離令に就いて黒人の有力者等は州裁判所に訴へたが敗訴した。併し、彼等は合衆國大審院まで持ち出して遂に勝つた。大審院は満場一致非憲法的法令であると判決した。その歴史的なルイズヴィル隔離令の條令は面白い。曰く「ルイズヴィル市の白人・黒人兩人種間の闘争及悪感情を防ぎ、且出

來得る限り白人又は黒人の住宅、住所、集會所に對し分離されたる街域使用を課し、合理的注意をなすことによつて公安を保持し、一般的福利を増進する法律である。」となした。

#### 四、暴力的排斥

デトロイト市のスウキート事件はニグロ住宅問題の一面をよく語つて居る。即ちそれは白人がニグロの侵入を防止するに暴徒的行動に出でた一例である。スウキート氏はニグロの青年醫師であつた。彼は一九二五年五月デトロイト市ガーランド街に一家屋を購入した。しかも白人等が彼の移住を喜ばず、暴行さへ加へまじき形勢のあることを悟り、九月八日まで引き越を見合して居つた。人の噂も七十五日、もう大丈夫だと思つて愈々引き越したらその夜群集がスウキート氏の家のまわりに集まつた。しかし、その夜は示威運動だけで何等暴行はしなかつた。併し、次の宵には前夜よりも大きな暴徒が集まつてその家に投石などした。その折誰かが突然ピストルを打つて暴徒の一人が殺され、他の一人が負傷した。警官はそれを正しくスウキート一家のものであるとして直ちにその一家十一名を檢舉して第一級殺人犯人として告發した。十一月に公判に付されたが流石の陪審員等もその告發は證據不十分として否決した。

#### 五、白人の自然退出

「ニグロが一町内に移ると白人が自然に出て行きます。この町内に私共が移つて來ましたとき

は只二三軒のニグロが私共の側に住んで居つただけで、反対の側には一軒もありませんでした。乍併今はこの町内に白人家族は只の一軒もありません。黒人家族が近所に移るや否や兩側の白人の家が空き始め、そして黒人がそれを買入れるか、或は借家するまでは空家のまゝになつて居るのです。』ワシントン市の一ニグロが云つたが、正しくその通りで、多くの場合、どの都市に於てもニグロが新しく一住宅區域に移住すると云ふことは、白人がその住宅區域から退去し始めるシグナルとなるのである。

只ニグロ住民にいくらかの好意をもつて居るものはユダヤ人とイタリア人である。ニュー・ヘヴンの一ニグロが同市のニグロ住宅について云つた。『私共は家を借りることの出来る所ならどこへでも行きます。併し、どこへ行つても仲々貸してくれません。大抵の白人は駄目ですが、只ユダヤ人とイタリア人とが幸に私共の要求を入れてくれます。』そのユダヤ人及イタリア人は普通の白人からは輕蔑され、差別されて居る連中である。ユダヤ商人は屢々ニグロ部落で小賣商を營んで居る。併しそのユダヤ人でも少し小金がたまるとニグロ部落からさつさと足を洗つて退出するのが普通である。『白人は商賣の爲でなかつたらどんな白人でも決してニグロ區域などに住みはしません。ユダヤ人の商人でも金儲けのためにニグロの部落に住んで居つても、少し金持ちになると引越して行きます。』

## 六、ニグロ住宅とその家賃

都市ニグロ部落には多數の下宿人、宿泊人が居る。彼等は南部に家族を残して、仕事を見つけようとして新しく南部の黒人地帯から流れこんだ人々である。ニグロの住宅難は之等の宿泊人、下宿人によつて一層甚だしくなつた。即ち彼等は白人の所に下宿宿泊することが許されて居ないので、自ら同族のものゝ所に厄介をかけねばならないのである。

ファイラデルフィア住宅協會はその報告の中に、ニグロの家屋所有者の増加よりも借家人のニグロの数の増加が遙かに多いと云ふ事實を指摘して居る。ニグロ借家人に就いての人口は一家族當一室餘であると云つて居る。狭い所にゴタ／＼住むことは移住民の習慣とは云ふものゝニグロには家賃が高いので止むなく狭い所に住んで居るのである。

メリーランド州スバロス・ポイント市のベス・ヘム鐵鋼會社は町の或る大きな區劃を針金で分離して、その柵内にニグロの獨身者を下宿せしめて居る。その柵内には木造の掘立小屋が幾つも並んで居つて、その中には實に粗末な寢臺がならべられて居る。ニグロ獨身者はその小屋に起居し、共同食堂で食事しては働きに出かけるのである。その小屋には何一つ文化的設備とはなく、とても我々が想像だにもつかぬほどである。奴隸時代のニグロでもこれよりはずつとましな生活をして居つたことであらうと思はれるほどである。その様な殺風景な生活を敢てさせられて

居るのが同鐵鋼所のニグロである。

ニグロ住宅は大抵の場合最も粗末な借家向きに建てられたものである。しかも可成り高い家賃を拂はされて居る。南部から移住したニグロは事情が解らず、とにかく早く何處かに家をさがさなくてはならない。その所をつけこむ家主等が勝手放題に搾取するのである。借家人は止むなく下宿人、宿泊人をおいてやつと家賃を拂ふのである。

ニュー・ヨーク州バッファロー市の都市聯盟の代表者の云ふ所によれば、ニグロは白人が同様な家に對して支拂ふより三十三パーセント三分の一から五十パーセント多く拂つて居るとのことである。ヒュートリング氏の調査によれば黒人家族の八六パーセント以上は主要勞銀所得者の所得の二〇パーセント以上を家賃の爲に費して居る。併し、白人家族の方は、之の三〇パーセントだけがニグロと同じ高率の家賃を拂つて居る。更にヒ氏の研究は、白人家族の僅か五パーセントとニグロ家族の半數に近い四四パーセントが主要勞銀所得者の所得額の三〇パーセント以上を家賃に拂つてゐることを明示して居る。ニグロの家庭に、大抵下宿人の居るのは、斯かる事情によるもので、彼等の家計豫算には、下宿人収入が定収入となされてゐる。ニグロの妻君や子供達は主人の収入が少い爲、多くの場合勞働して居る。

### 七、ニグロ部落の型

各工業都市のニグロ部落は、その都市の大きさ及性質等によつて異つて居る。フィラデルフィア市の南<sup>サウス</sup>街、メンフィス市のビール街、リッチモンド市の第二街、アトランタ市のアバーン街はニグロ部落の社會生活の大動脈とも云ふべき、雑踏と活動の中心である。併し、それは人口數の少ない都市である。このタイプはニグロ問題としては、比較的重要性をもつて居ない。

第一のタイプのニグロ部落とはニグロが獨立した社會生活をなして居るものである。かゝる部落ではニグロは自らの大きな教會、學校、劇場、娛樂場、商店等をもつて居る。ニュー・ヨークのハーレムニグロ市のレノック街、シカゴのステート街、がそれである。ウィフター氏は記して居る。例へばニュー・ヨーク及シカゴ等にニグロ人口は相當多いが、彼等は比較的狭い「黒人地帯」に住んで居る。かくの如き「市内市」的部落のタイプがその一つである。シカゴの北部は一二六、〇〇〇のニグロ人口を有し、恐らく世界最大のニグロ部落をなして居る。又ニュー・ヨークのハーレムは一二四、〇〇〇のニグロ人口を算して居る。

南部大都市の多數ではニグロは市内數ヶ所の相當大きい區域に集中されて、他の區域には僅か計り散在して居るタイプである。ニュー・ヨークでは白人の九十六パーセントは白人地帯に住んで居るが、かゝる地方では白人は一割乃至九割のニグロ各地帯に居住して居る。

古い南部の州内に於けるニグロの居住状態は更に異つて居る。全人口中のニグロの人口割合は

高い。併し、ニグロは普通市内一帯に住んで居る。例へばチャールストン市では黒人一割以下の區もなく又白人一割以下の區もないのである、即ち兩人種の全人口は區によつて一割乃至九割を各占めて居る。これがウーファター氏の所謂第三の型である。

第四のタイプはニグロが廣く散在して居る形である。即ち、ニグロは僕婢として何處でも裕福な白人の家屋が建てられた所に付隨して散在してゐる型である。

#### 八、ニグロ部落の概況

アメリカの代表的工業都市を訪問して、ニグロ部落の所在を諸君がたづねられるならば、諸君は鐵道線路の沿線に（コネクチカット州ニュー・ヘヴン市の如く）或はドブ河の流域に（オハヨウ州アクロン市の如く）將亦住宅地から商業地に變りつゝある過渡期の荒廢して居る地域にニグロ部落を見出されることであらう。

石炭ため、材木置場、鐵道、泥路、ごみ捨場——それ等の間にあばら小屋が並んで居る。その見苦しい不健康な環境、それが普通のニグロ大衆の住み場である。そこには同族のものが居ることと、又他のもつときれいな環境で白人の中に伍して住むよりも、このニグロ部落に住居する方がより氣樂に暮すことが出來ると云ふ様な事實を除いては何一つとり柄のない場所である。

シカゴのサウス・サイドのニグロ町の裏通りにでも入つて見るならば、誰も一度でコリ／＼す

ることであらう。黒い塵芥の路次には深い轍のあとがのこつて居る。雨後にも行くとゴム靴でもなければ一步も進むことが出來ない。腐敗しかけた犬や猫の死骸がころがつて居る。色々な不潔物がキンキン蠅をにぎはして居る。胸がつまる様な臭氣、よくもこの様を所に人間が住めるものだと思はれる倒れさうな木造の小屋からボロを着たおかみさんが塵芥を路次に捨てに出る。きたないニグロの子供が塵箱を漁つてあるいて居る。これが『世界一』のアメリカ第二大都市の一部の市民が住むべく運命づけられて居る所である。

普通の白人市民に必需品と考へられて居る平凡な文明の利器がこの部落では贅澤である。乍併アメリカの普通の家庭にはラチエーターの設備があつてストーヴで暖房する家は少ない。乍併ニグロ部落ではそのストーヴが普通であつてラチエーターを用ひて居るところは少ない。浴室は大抵ない。（註）瓦斯燈が今でも用られて電燈の方が稀である。『シカゴ人種關係委員會』の『住宅

（註）アメリカには日本の様に便利な共同浴場なるものはない。浴場は各自の家について居つて、そして一人々々お湯をか

へ、洗ふのは中で洗ふ。日本の家庭浴の如くみ出して湯を用ひ、浴槽の中で洗ひ、一家族がお湯を利用するのは異なつて居る。初めて西洋風呂に入った汽船の一等船客が日本式にお湯をくみ出して洗つて、そこらじゅうを水だらけにして船員からきついお小言を頂戴したと云ふ様な例は毎航海一つ位はある逸話である。

アメリカで自家用のお風呂のないことは最も同情すべき憐れな家庭である。



状態調』の所に次の様な注意書が見られる。「瓦斯、浴室、洗面所なきもの、下水設備不良、洗面所の洩るもの、便所破損せしもの、臺所の流し場の洩るもの、臺所の下水の詰つたもの、二階の浴室が漏り、天井が常に湿気をもつて居るもの、正面の室の上塗りがとれて居るもの、内外一般的様子が甚だしく悪るいもの。」

全てのニグロがこの様な生活状態にあるのではない。裕福なニグロの住宅標準は白人のそれと異ならない。乍併、かくの如きが一般ニグロ大衆の受けて居る割前である。

アメリカの公園市と云はれ、花の都であるワシントン市にも、議事堂から見える所に丸太小屋が幾百となくある。二十世紀の『世界一』の國の都の最も望ましからぬニグロ貧民窟がそれである。

## 10、ニグロの健康状態

一家の生計が主人だけでは支へ得られぬのでニグロの母親は大概労働して居る。ヒューテリダ氏は云つて居る。「ニグロ家庭の母親の労働して居る数は白人家庭の母親よりも遙かに高率である。八十七のニグロ家族の内四十一名の母親即ち四七・一パーセントが働いて居るが白人の母親の方は三百七十七の家族中六十七名即ち一七・八パーセントのみが働いて居る、」これは正しく「黒人男子に支給される勞銀が安く、収入補助の必要にせまられて居る」爲めであらうと彼は附言して居る。

ニグロは大抵、熟練労働者でなくて、未熟練又は半熟練労働者である。従つて収入が少なく、粗悪な住宅に押しこめられ不十分な栄養價の食物で満足せねばならぬのである。

### メトロポリタン生命保險會社保險加入者十萬に對する死亡率

一歳以下	男		女	
	白人	黒人	白人	黒人
	三三一・三・九	五五七四・六	二七六一・六	四六二一・三
	黒人ノ白人ニ對スル割合	一六三・三	黒人ノ白人ニ對スル割合	一六七・三

一—四	五五二・七	一〇三五・三	一八七・〇	四八三・五	八五三・三	一七六・五
五—一四	二一三・七	三三四・八	一五六・七	一七二・九	二九八・八	一七二・八
一五—二四	三〇・九	七五三・五	二四二・四	三一五・二	八七五・二	二七七・七
二五—四四	六六一・七	一二三三・〇	一八六・三	五一四・七	一一六八・〇	二二六・九
四五—六四	二二六九・九	三〇〇五・一	一二六・八	一六四六・八	二六二八・九	一五九・六
六五以上	七一四八・三	七九六二・六	一一一・四	五七九七・一	六八四五・四	一一八・一
平均	八四六・八	一五〇八・一	一七八・一	七七〇・五	一四一六・四	一八三・八

この事實は疾病率並に死亡率に強く反映して居る。

一九二七年に於けるメトロポリタン生命保險會社の經驗によれば、十萬人に對する死亡率は次の通りである。

この表を一見して直ちに感ぜられる如くニグロの死亡率は白人のそれに比して著るしく高率である。その中でも特に高率を示して居るのは青年壯年期の死亡率である。十五歳より二十四歳迄のニグロ男子の死亡率は白人のその二四二・四パーセント、女子の方は更に甚だしく二七七・七パーセントの高率を示して居る。二十五歳より四十四歳の働き盛りの時期に於ても男子は一八六・三パーセント、女子は二二六・九パーセント高率である。

ニグロ家庭の主人の収入が少なきため、それを補足するため、母親が餘儀なく家庭を出て賃銀

労働者として働かなくてはならぬことは、ニグロ労働者の子供等の健康に反映して居る。

前記の統計にも小兒の死亡率が白人のそれより甚だしく高いことが現はれて居る。メトロポリタン生命保險會社のデュブリン博士はニグロ小兒の死亡は四十五年以上も人命を縮めて居ると云つて居る。

バルチモーア市のニグロ死亡率調査を見るもニグロは白人に比して甚だしく高い。同市のニグロ死亡率は白人のそれより六〇乃至七〇パーセント高い。一九二五年のバルチモーア市の白人死亡率は人口千に付、一二・八四、ニグロ死亡率は二四・八八であつた。五ヶ年間の平均は白人死亡率千に付一二・九であるに對し、ニグロのそれは千に付二二・五であつた。

バルチモーア市の一九二四年の一歳以下小兒死亡率は白人千に付七四・四、ニグロ千に付一二・五であつた。一九二五年には白人千に付六八・一、ニグロ千に付一一八・九であつた。この事實は單にバルチモーア市に於てでなくて他の都市に於ても同様である。即ち次の統計を見ればよく事實が現はれて居る。

市名	白人	黒人
カンサス・シチー	八〇	一七二
ノールフォルク(ヴァージニア州)	五三	一四四

ルイズヴァイル(ケンタッキー州)	六六	一七八
インディアナポリス	六九	一三六
ワシントン	六四	一三四

デユブリン博士はメトロポリタン生命保険會社産業部保険加入のニグロ二百五十萬人に付き死亡率を調査し、白人の死亡率とを比較して次の圖表に現はれて居る如き結果を發表して居る。

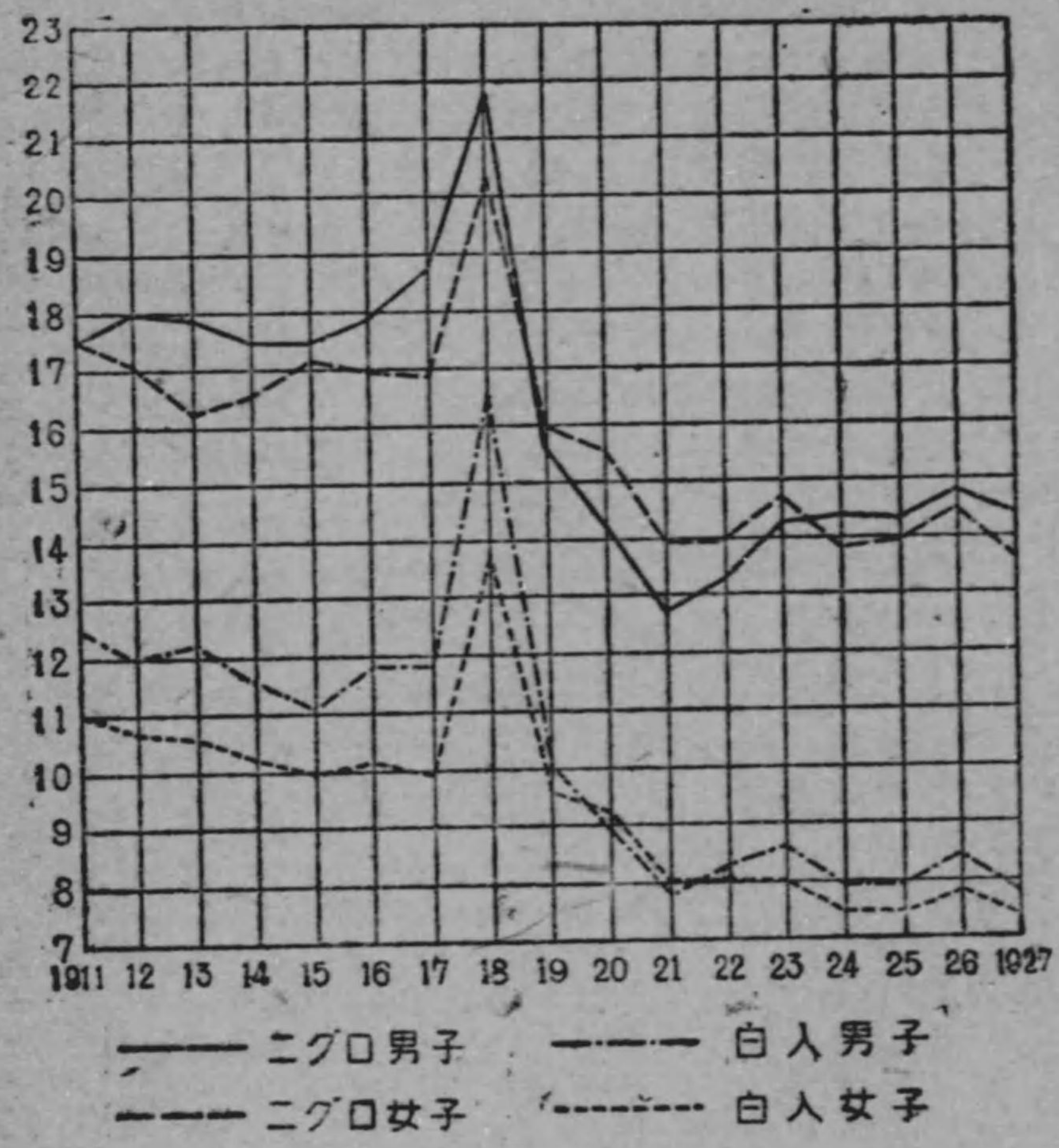
一九一七——一八年の流行性感冒に基因する高き死亡率が一九二一年まで引き續き急速に降下して居るのは一般社會に於ける衛生設備の改善せられたためである。ニグロの死亡率もこの一般的傾向に伴ひて減少したものであるが、又大戰によるニグロ労働者の生活程度の上によるものである。

ニグロ部落にて最も多い疾病は結核である。結核に基因する死亡率は實に高率である。一九二五年バルチモア市のニグロ結核死亡率は十萬に付三五八であるが白人の率は八三、即ち白人の四倍以上の高率であつた。

シカゴ肺結核死亡率は一九二五年十萬に付白人五八、ニグロ三六六即ち後者は前者の約六倍である。

白人と黒人との死亡率の差違は小都市では大工業都市に於けるほど甚だしくない。例へば都市

メトロポリタン生命保険會社産業部保険加入者千人=對スル死亡率



聯盟の一九二五年のニュー・ジアシー州ワシントン市研究によれば、白人死亡率は千に付一〇から一三の間であるが、ニグロのは千に付一六から一八である。

大工業都市に於けるニグロの疾病、死亡率の高きことは、南部の田舎の空氣のよい所で育てられ成長して來たニグロ男女が急に不潔極まる都市のニグロの境界内に押しこめられたからである。又南部で生れて北部につれて來られた子供等がその不健康な環境のもとにあつて十分發育力を現はし得ない爲である。ニグロ

の家族の中、よい環境に住宅を購入して住んで居るめぐまれた一部のニグロを除いては、ニグロ大衆は未熟練労働者或はよくて半熟練労働者で、彼等の子供等は絶えず、健康を脅かされ、幸福を脅かされる環境、否人生そのものが白人には夢想だにすることも出来ない劣悪な環境のもとに成育すべく運命づけられて居るのである。

## 二、ニグロと白人の雑婚問題

ニグロは白人の社交機關からは全く排斥されて居る。南部ではそのことに甚だしいが、北部でもニグロが白人の社交的活動に與かつたとしたら、それは社會の耳目を引くに足る全く例外的のものである。併し、分けても苛酷な態度がとられて居るものはニグロと白人との性の問題である。

ニグロと白人とが路上と一緒に歩くとか、或は公園のベンチに腰をかけるとか、或は活動や芝居などを一緒に見ると云ふ程度の男女間の形式的な交際であつても、一般から響きされるばかりでなく、時として不良白人から暴行をさへ加へられるのである。

或る時、かの自由なコスモポリタン大都市と謂はれて居るニュー・ヨーク市の八十六丁目あたりを白人婦人がニグロと散歩して居つたら町中のものが目を圓くして見て居つたと云ふことである。世界で最も自由な所として知られて居るニュー・ヨークに於て尙且つその通りであるから、一般の小都市では押して知るべしである。

かくの如き形式的の男女の交際でも『タブー』とせられて居るのであるから、兩人種間の結婚

が甚だしく反對されて居るのは言をまたぬ所である。

北部の都市であつても、もし白人の婦人がニグロと結婚しようとして居ると云ふ様な披露でもあらうものなら、それは新聞の第一面に初號活字でかきたてられる位ならまだよい方で、運が悪いと暴徒におそはれるかも知れない。

兩人種の雑婚は習慣により禁じられて居るばかりでなく、多くの州に於ては法令によつて取締られて居る。南部に於ける六州——アラバマ州、フロリダ州、北カロライナ州、ミシシッピ州及テネシー州——は州の憲法で雑婚禁止をして居る。例へば一九一〇年九月一日實施されたアラバマ州の憲法第三款第一〇二條には次の如く記されて居る。

「州立法部は白人とニグロ或はニグロの子孫との雑婚を公認し、或は合理化する如何なる法律をも之を制定すべからず」

憲法で禁止しないまでも之を法律によつて禁止して居る州は可なり多い。南部ではデラウェア、メリーランド、ヴァージニア、西ヴァージニア、南カロライナ、ジョージア、フロリダ、アラバマ、ルイジアナ、ケンタッキ、テネシー、アルカンサス、オクラホマ、テキサスの諸州、北部ではコロラド、インディアナ、イダホ、ネブラスカ、北ダコタ、南ダコタの諸州がそれである。アリゾナ、カリフォルニア、ミシシッピ、ミズリー、モンタナ、ユタ、オレゴンの諸州は

白人と東洋人との結婚を禁止し、北カロライナ州はニグロの外クロトアン・インディアン血統のものとの結婚をも禁じ、ネバタ州はエチオピア人、マレー人、モンゴリア人及アメリカン・インディアンとの結婚を禁止して居る。(ニグロ年鑑一九二五——二六年版参照)

現在アメリカ四十八州中二十九州までが何等かの形式で法律的にニグロと白人との雑婚禁止を敢へてなして居るとのことである。雑婚禁止に就いてニグロ年鑑は次の如く謂つて居る。

人種雑婚に關する一般的規則は次の如くである。「若しも結婚許可出願者が、曾祖父母のどちらかに純ニグロをもつて居たとするならば彼は許可證を得る資格がない。若しもその曾祖父母がムラトであつて、而もそれ以後代々が白人と(勿論非合法的に)結婚して居つたとするならば、その人間は合法的に白人であり、白人と結婚することが出来る。其の他、三代目内のニグロの子孫は各代の一方が純白人であつたとしても除外されて居る。又は八分の一以上のニグロの血を受けて居る人は白人との結婚を禁じられてゐる。ネブラスカ州及ヴァージニア州に於ては制限は四分の一又はそれ以上のニグロの血統を受けて居る人のもとなつて居る。ジョージア州は制限を設けず白人とアフリカ子孫の人間との結婚を永久に禁じて居る。ルイジアナ州は白人と「有色人」との結婚を禁止して居る。」

南部諸州では之等雑婚禁止令は嚴重に勵行されて居る。もしもニグロがこの法令を犯すならば

直ちに重き合法的刑罰——時としては懲役十ヶ年——が課せられるのみならず、殘酷な非合法的刑罰がそれに加へられるのである。

私刑事件によく付帶して居る嫌疑は、ニグロの男が白人の女と性的關係を持つたと云ふことである。そして面白い事には、その様な場合に女が合意の上であつたか否かは全く問題外である。次の事件がその代表的の例である。

一九二二年の七月十四日の夜ジョージア、コルキットのジャーク・デグイスと云ふニグロ青年が白人婦人に子を妊娠したとの嫌疑で私刑に處せられた。事實その白人婦人はニグロの子を生んだ。併しそれは全く合意の、相思の間で出来たことで女は安産の知らせを赤坊の父親であると云ふニグロ青年にしたと云ふ事實さへあつたのである。併し、そのことは新聞にも出ず、當局も一切その點にふれなかつたと云ふことである。

この様にしてニグロの男が白人婦人と關係したと云ふ場合はその關係の如何なる事情のもとにあるかを問はず南部ではひどい祟りを受けるのである。然らば、反對に白人の男がニグロ婦人と連添つた場合はどうであるかと云ふのに、そのときはニグロの女の方を私刑すると云ふのである。

白人とニグロとの縁組は法律で禁ぜられたり、或は私刑されることさへあり、一般市民の感情

は甚だしく之に反して居るにも不拘、人種線を勇敢に突破して愛の世界を發見するものゝ數も相當多い。アメリカン・ニグロの中に可成り多くのムラトの存在して居ることは何よりもよい證據である。

メリーランド州は一六六二年法律でもつて雜婚を禁じたのであつた。それから約一世紀後の一七七五年の調査によればメリーランド州のニグロ人口の八パーセントはムラトであつたとルーターは『合衆國內のムラト』の中で云つて居る。注目すべきことは當時メリーランド州は全國のニグロ人口の六分の一を占めて居つたのである。

ムラトの數は逐年増加して居る。一八五〇年アメリカ全國に四〇五、七五一名のムラトが居た。それが二十年後の一八七〇年には五八四、〇四九に、一八九〇年には一、三三二、〇六〇に、そして更に一九一〇年には二、〇五〇、六〇六である。一九二〇年の調査は一〇年のより遙か下つて一、六六〇、五五四となつて居る。これは多分白人として通れるムラトは調査員の人種別に関する間に對して白人と答へるためであり、又それはアメリカの如くニグロをニグロなるが故に虐待する國では極めて當然のことである。兎に角一九二〇年の數をとつても一八七〇年に比べて三倍、一八五〇年の數に比べて四倍増加を示して居る。ハースコヴィチの調査によれば、純粹のニグロは二〇パーセント位のもので、あとの八〇パーセントはアフリカ以外の血統を幾分でももつ

て居ると云ふことである。

アメリカのニグロと白人との雑婚問題を論じてスコット・ニーアリングは云つて居る。「アメリカの「優秀」白人種は「劣等」黒人種との社會距離を保つため凡ゆる努力をなして居る。彼等は白人と黒人との雑婚を防ぐためには如何なる手段、努力をも惜まない。乍併、それにも不拘ムラトの数は依然として増加して居る。」

### 三、劣等意識の強制

白人が黒人に對してあらゆる方面で差別待遇をなし、黒人を残酷に取扱ふのは一にニグロに劣等意識を強制せんが爲めである。「白人優秀人種」の觀念強要のため幼稚園保育時代からニグロを差別隔離して居る。

劣等意識を黒人に強制せんとするむしろ滑稽な例は新聞紙其の他ニグロの名前を印刷する時は決して「ミスター」とか「ミス」とか「ミセス」等殿、様、令嬢、夫人等にあたる敬稱をつけない。そして、他方白人に對しては絶對的に敬稱をつけなければならぬことにして居る。北部のニグロが、南部の中でもニグロが人口過半数を占めて居るため、露骨にニグロ壓迫を敢てなして居るミシシッピ州を旅行して、ある町で切手を求めに郵便局に入った。その三等郵便局長は女であつたが、ニグロが返事をするとき「イエス・マーム」(イエス・マダム)の略で婦人に返事をするとき用ひるもの、男子に對しては「イエス・サー」と云ふ。「ハイ、あなた様」と云つた様(意)と云ふのを忘れた。所が局に居つた他の白人から婦人に對する禮儀を知らないとしてひどく叱られた。北部ではこんなことはないので、その旅人は厄介になつて居る友人の家庭に歸つて笑ひ

話の如くその出来事を話した。友人はびつくりして「それは大變です。この町で、そんな失態をやると私刑されるかも知れませんか、早く御出立なさいませ」と忠告したとのことである。

これも又北部から来た或るニグロの話であるが、或る南部の煙草屋に入つて「プリンス・アルバート」と云ふ名の鑪入の煙草を求めようとした。その煙草の鑪にはプリンス・アルバートの繪がついて居るのである。タバコ屋の主人が妙な顔をして「お前は何か欲しいと云つたのだ」と問ひ返した。何の氣なしに北部に居る様な氣で「プリンス・アルバート」と簡單に答へた。店の主人はプリンス・アルバート鑪の繪を指してニグロに云つた。「オイ、ニガー（ニグロを輕蔑して呼ぶ言葉）この包みを見よ」そして更に「お前は何か欲しいと云つたのだ」と反問した。その北部から来たニグロは始めて氣がついて「すみません、ミスター・プリンス・アルバートを下さいませ」と云ひ改めて始めて目的の煙草を求めることが出来た。南部ではニグロは決して白人の名前にミスター或はミセス等の敬稱をつけずには、たとへそれがこの場合の如く繪の場合でも呼ぶことが出来ない。

さきに少しかいた「黒人車」は一八四一年皮肉にもマツサチユーセツツ、ピリグリム・フアザ等の上陸したアメリカの發祥地とも云ふべきニュー・イングランドの一州——で創始された。それが南北戦争後急速に南部に擴つたものである。一八六五年にミシシッピは先づニグ

ロ或は「有色人」は白人のために設備されて居るブルマン乗客車に乗車するを得ず。但しニグロ或はムラト等が白人の召使の資格で旅行する時はこの限りにあらずと云ふジム・クロー黒人車使用の法令を出した。この法令の文句は實に雄辯にニグロの地位を物語つて居るものと云へる。即ちニグロは彼等が劣等の身分であると云ふことを現はしたならば何處へでも白人と一緒に居ることが出来る。即ちあくまでニグロに劣等意識を印刻し、それを承認したなら白人と一緒に居ることが出来るが決して平等の資格を要求することは許されない。



### 三、私刑

#### 一、私刑とは何か

ニグロが劣等人種の一員として優秀白人種に従順に事へ、ニグロの「身分」に甘んじて居る間は何等厄介な問題は起らないのである。乍併、ニグロの中でも幾分氣概をもつたもので白人が勝手に引いた「人種線」を突破して、幾分でも自らの判断に従つて行動せんとするとそこに面倒なことが起る。

私刑とは即ち「人種線」を突破せんとする叛逆者に對し、劣等意識強制の最も極端なる方法である。白人の定めた「法典」に従はず、白人の引いた「人種線」を守らざるニグロは禍ひなる哉である。彼等をまつものは「私刑」あるのみである。

アメリカの私刑はスペインの闘牛或はローマの慘虐なる闘技に類する公衆的見物の如く、屢々前もつて廣告され、公の場所で敢行されるのである。老若男女の群衆が平然とそれを見るのである。

#### 二、典型的私刑の實例

アルカンサス州で私刑にされたヘンリー・ローリーなる四十歳ばかりのニグロの場合は私刑の典型的なものである。今ローリー私刑事件に就き叙述しよう。

ヘンリー・ローリーは妻と六歳の娘の子と一緒にアルカンサス州ミシッピ郡の大農場主O・T・クレグの農園で働いて居つた。ローリーは至つて實直な、且つ圓滿なニグロであつた。クレグと云ふ農園主はその地方での顔ききの大地主であつた。

クレグ地主は一向に約定の給料も拂つて呉れない。僅かに生活に必要なものだけを支給して呉れる位であつたので、こんな所に長く居つても仕方がないと思つて、二ヶ年働いた後、他のよい農場主の所に移住しようと考えた。丁度一年中の總決算をするクリスマス（日本の年末に相當する）も近づいたので、ローリーはクレグの所に清算のため行つた。地主との勘定がどうなつて居るか知りたかつたのである。併し、クレグの息子のリッチャードは亂暴にも先づボカーンと一つ鐵拳を與へて、清算して貰ひたければ又來いと云つてかへした。

クリスマス日にローリーは再び地主の宅を訪れた。クレグ氏は食事中であつたので料理人のベッシーはローリーが勘定のため參つて居りますと告げた。クレグ地主は「うるさい奴だ、食事中に來やがつて」と云ひながら棒切れをローリーに投げつけた。ローリーは地主の機嫌が今日も悪るので、出直すつもりで歸りかけた。所がそのときニグロ仲間が亂暴者のあだ名を

博して居るクレীগの息子のリッチャードが歸りかけて居たローリーに向つてピストルを發射した。ローリーは驚いてすぐ又自分のピストルを出し應戦して、遂に、クレীগ地主とその娘を射殺し、二人の息子を負傷せしめた。彼の方がピストルにかけては上手であつたのである。

ローリーはすぐアルカンサスから逃亡して、テキサス州のエル・パソまで落のびたが遂に捕つた。アルカンサスから追手が到着するまで、彼はその地方の警察に留置された。間もなくアルカンサス州のミシシッピ郡から二人郡吏が来てローリーを連れて歸路についた。彼等をのせた列車がミシシッピ州のサーデイス停車場に到着する一時間前、五六臺の旅行に汚れた自動車はその小さい町に先着して居つた。一九二一年一月二十六日のメンフィス・プレス紙は次の如き叙述をなして居る。

『數人のもものが自動車から降りた。そして、イリノイ・セントラル停車場に行つた。暴徒のリーダーは、夜警吏W・E・ジョンソンに向つて言つた。『我々はニグロを列車から連れ出して、アルカンサス州のウィルソンに連れ歸るつもりである。我々は強いて、こゝで面倒なことを起したくはないのですがネ』と險惡な目つきで夜警吏をジロリとにらみつけた。夜警吏はそれを拒んだら、ゾドンと一發見舞はれることを知つて居るから、それを拒否する筈がない。彼等は皆ピストルを擬してローリーの乗せられて居る列車に近づいた。ローリーは手錠をはめられ、

その鎖は眠つて居つた郡吏クリールの腕につながれ、他の一人の郡吏ディクソンが番をして居つた。暴徒の連中は背後から近づいて行つて立番をして居つた郡吏を捕へ、武装を解除せしめた。一人のもものがディクソンのポケットから鍵をとり出し、郡吏クリールの腕からローリーを離した。彼等は護送警吏をのこしてニグロを圍んで列車から出て行つた。』

『ローリー私刑團、私刑プログラムを公開。ニグロは犯した罪のため暴徒より刑罰を受けんとす。』之は同日午後のメンフィス・ニュース・シイミイタル紙の最終第一面の特大見出しである。メンフィス・プレスも同夕の市内版に第一面全ページに亘つて『三人乃至六人のニグロが今夕私刑されんとす』との見出しで特別記事を掲載した。第一面中央部の主要記事は『ローリーは絞首計畫のある木の場所に近づて居る。今日メンフィス通過』と云ふ題のもとに次の様を書き出して始められて居た。

『五名のもものがヘンリー・ローリーを伴ひ、密閉した自動車でメンフィスを通過した。ニグロ殺人犯人は今晚、アルカンサス州ノデナで私刑に處せられる筈である。ミシシッピ州サーデイス停車場で護送吏からローリーを奪つた暴徒の仲間と稱するもの共がメンフィスに立寄つて今日ビーボデイホテルで食事をした。』

翌日のメンフィス・プレスの市内版には更に特大見出しで『ニグロは寸断さる』とあつた。そ

して次の如く同紙の記者は私刑の光景を叙述して居つた。

『五百人以上の群衆はニグロが徐々に焼かれて行くのを傍觀した。O・T・クレীগ及その娘のC・O・ウィリアムソン夫人の殺害に對する復讐の氣味悪るき仕事を敢てやつたアルカンサスの農民群衆の中には數人の婦人の姿さへ發見されて居つた。殺人犯人は想像するだに身の毛の上だつ恐ろしき死の苦しみを受けたが一度も憫みを乞はなかつた。ニグロは杭に繋がれ、彼の足元には木の葉が積まれた。次でその木の葉にガソリンが注がれ、死の宣告が正に下らんとして居つた。ニグロはすつかり寸斷された。焔がニグロの腰のあたりに届くまで火葬積薪の上にならしい木の葉が引きつゞき投ぜられた。焔がローリーの腹部をなめたとき、暴徒の一員が前に出て其の身體にガソリンを注いだ。ニグロが灰となるのも數分間にせまつた。肉が彼の足から焼け落ち、焔が彼の顔面にとびつゝあつた後ですら、ローリーは意識を保つて居つた。一度さへ彼はつぶやき或は憫を乞はなかつた。一、二度彼は死を早める爲に焼けた灰をつかみ、それを口の中に入れようとした……』

ローリーがクレীগとその娘を射殺した直後、彼の逃亡を輔佐したと云ふモーリス・ジェンキンス及I・T・ウィリアムスの兩人が私刑からまぬかれ得たのは只道路が悪くて私刑團が彼等の住んで居つたマリオン及ブリセヴィルに行くのが困難であつたがためであつたと傳へられて居

る。

ローリーの私刑はそれが實際起つたより二十四時間以上も前に廣く新聞の廣告がなされた。この様に私刑を豫告して決行することは決して珍らしいことではない。メンフィス市の各新聞は一樣に私刑豫告の大記事を掲載したが、何一つその私刑を防止する爲めの手段の講じられなかつたのは、流石に残忍なアメリカの一面を現はして居るが、それは又止むを得ないことであつた。と云ふのはその私刑は實に注意深く計畫され、多くの有力者が背後にあつてそれを支持して居つたからである。警察の親玉からして私刑團に關係して居つては、よし巡査の内に一人や二人の正義派が居つてもどうする事も出来ない。又南部の人種的偏見の強い、反ニグロ氣分のみなきつて居る、ニグロを人間の様に思つて居ないアルカンサス州などに、その様な正義派の勇敢な巡査などは藥にしたくもないのである。

クライシス誌——一九二六年十二月號——には南カロライナに於けるサム・ローマン私刑の記事のせて居る。

サム・ローマン一家は一九二四年南カロライナ州サルダ郡からアイケンと云ふ所の近くの農園に移住した。數ヶ月の後に覆面のK・K・K團員がローマン家に行き二十二歳になる息子のデモンを戸口に呼び出し、有無を言はずなぐりつけて立ち去つた。二週間ばかりしてからアイケ

ンの郡主吏ハワードの所に一通の投書が舞ひ込んだ。それによればサム・ローマンはムー・シャイン(密造酒)を密造して居ることであつた。そこで郡主吏は直ちに三人の部下を伴つて突然ローマン家に向つた。郡主吏と彼の部下がローマン家に近づいて居つたとき五十五になる妻君のアニー・ローマンと娘のベータとは庭で働いて居つた。娘が逸早くそれを見つけて母に注意した。二人は只事ではないと察し、少々恐ろしくなつたので家の方に逃げ出した。郡主等はそれを見て、連發式ピストルをかまへてローマンの家に駆けつけ、裏口の所で娘をなぐりつけ、退いて居れと命じた。ローマン夫人は娘がなぐられるのを見て、狂氣の如く斧を取り上げ娘を助けようとした。彼女は直ちに一郡吏に射殺された。息子のデモンと十五歳になる従弟のクラレンスはピストルの音をきいて家の中にとびこみ、デモンはピストルをクラレンスは鐵砲をとり出して應戦した。反抗したらどの様な運命に會ふなど考へる餘裕はなかつた。双方發砲し激闘が始まつた。その内に郡主吏は射殺され、ベータは三發彈丸を受け、他の二人の子供等も負傷した。遂に一家五名は捕縛された。

ニグロが郡主吏を殺害したと云ふことは異状なセンセーションを起した。そのニグロ一家を私刑にせよとの噂が高くなつたので、アイケンからコロンビアの監獄に轉送された。この事件は一九二五年の四月二十四日に起きたものであつた。五月四日にローマン一家は告發され、同十二日

公判に付された。第一審の結果は二人の青年は死刑ベータは終身の宣告であつた。事件は上級裁判所に上訴された。一九二六年十月控訴院判事は初審の判決を取消し、デモンに無罪を宣告し、クラレンス及ベータに再審を命じた。

控訴院判事のランナム氏が判決言葉をなしてから一時間ばかり経つた頃、コロンビア市の或る白人が辯護士と相談して居つた。

「……残念ですネ」とその白人は立ち上りながら云つた。「併し、又外の時にこの事件について御話しいたませう。」

「そんなにおせはしくなさらなくてもよいではありませんか。」

「いやすぐ之からアイケンに急用がありますので……」

「何かアイケンに起つたのですか。何故そんなにお急ぎになるのですか」

「實は今晚あそこでニガー(ニグロを輕蔑して呼ぶ言葉)が三人私刑にされるのです。あなたも一緒に來ませんか」

其夜果して組織された暴民の一團が、ローマン家の三人のものが投ぜられて居つた監獄に殺到した。三人のニグロを監房から奪ひ出し、自動車にのせて私刑の爲、定められた場所に連れて行つた。十五歳のクラレンス・ローマンは恐ろしき運命を豫知して乗せられて居つた自動車から

脱走せんと試みた。その爲め彼は自動車の後軸に身體をくゞりつけられ、自動車に引きずられて運ばれた。

一千人許の大群衆が一哩半ばかり距つた私刑場に集まつた。三人のニグロは並べられてそして駆け出す様に命ぜられた。彼等が走り出すと後からピストルが発射された。デモンとクラレンスはすぐ丸に當つて倒れた。

併し、ペーサには丸が當らなかつた。彼の女は地上に打ちぶせて悼しげに命乞ひをした。すると「何んだ、あいつは山羊の様な泣き聲をして居るぢやないか」と暴民の一人が嘲笑的に叫んだ。その光景はあまりにも殘虐で、あまりにも悼ましげであつたので流石の暴民の中にも顔をそむけたものさへあつた。併し、血も涙もない無慈悲そのものの様な暴民の連中は泣きくづれてうづくまつて居る女をめぐけて續け様にピストルを亂射した。その内の一發が急所に命中して彼の女は遂に動かなくなつた。

以上はクライシス誌の傳へたローマン一家の私刑の記事である。

今一つ私刑の典型的なものを紹介しよう。これはマックイルヘロンなるニグロの私刑の例である。彼は白人を二人射殺したと云ふので、眞赤に焼かれた鐵棒でさんさん苦しめられてから二人の老若男女環視の中で焼殺されたのである。

一九一八年四月號のクライシス誌は次の如き私刑の物語りをのせて居る。

ひどく負傷して歩行も出来なくなつたマックイルヘロンは焼殺用意の始められて居た場所に運ばれた。即ち暴民等は停車場から四分の一哩離れた所に行つて火刑の用意をした。群衆はそこで戦慄すべき光景を見て居つたのであつた。ニグロは胡桃の木のもとに連れて行かれ、その木に鎖でつながれた。胡桃の木にニグロがくゞられた。そしてその傍に火が燃やされ、その中に鐵棒が突込まれた。その鐵棒が眞赤に焼けた時に暴民の一人がそれをニグロの身體に突きつけた。恐怖のため狂つたニグロはその焼れた鐵棒を掴んだ。棒を彼の手から引き離したとき、あたりは肉體の焼ける臭氣で満された。苦しみに絶えかねて叫ぶニグロの絶叫の聲が空を劈いた。熱い鐵棒が彼の身體にあてられる度毎に助を求め、隣みを乞ふ叫びが町中に鳴り渡つたと云ふことである。數回ニグロを焼かれた鐵棒で苦しめた後、覆面した一人の白人がニグロの足及びツボンに石油を注ぎかけた。そして積まれてあつた火刑のための薪に火を點じた。焰が立ち上り、ニグロの身體を包んだとき、彼は苦しみに耐へかねて鐵棒で早く殺して下さいと乞うた。しかし彼の憐れな悼ましげな嘆願は嘲弄に葬られた。怒れる焰が彼の衣服を焼き盡し、青い炎が彼の燃えて居た頭髮から立ち上つて始めて彼は全く意識を失つた。

ニグロを私刑にするとき右のマックイルヘロンの場合の如く焼き殺す例はよくやる方法で、我

々日本人には想像もつかない光景であるが、アメリカ人はニグロを人間の様に考へて居ない爲めか、女などでも平氣で見居る様である。も一つ火刑の例をあげよう。これは一九二五年の秋あつた私刑である。メンフィス・ニューズシミター紙の特派員は私刑の光景を次の如く描寫して居る。

私は怒れる暴民がニグロを鐵の棒に縛りつけるのを見た。私はその憐れな身體の周圍に薪が積まれるのを見た。その薪にはガンリンが注がれ、三人のものがその薪に火を點けた。火焰がその憐れなニグロに次第々々に近づいて行くのを六百人の暴民は立つて見守つて居つた。焰は無慈悲にもニグロをとりまき、高く立ち上り、彼の衣服に火がついたとき苦るしみに惱む彼の叫び聲が憐れに聞へた。

『お、神様！ お、神様！ 私がしたものではありません。お憐み下さいませ』  
ニグロは苦しみ悶えた。彼は踵から鐵鎖を蹴落したが腰と首とが高度の熱で赤くなりつゝあつた鐵の柱にくゝられて居つた。

『神様！ 神様！ お憐み下さい。私がしたものではありません！ 私がしたものではありません！』と彼は繰り返し繰り返し叫ぶのであつた。しかし鐵棒は遠慮なく焼かれ、焰は彼の悼ましげな聲に耳をもつて居らず、間もなく彼は靜かになつた。全く意識を失つたものであつた。焰

は遂に彼の頭上にまでも立ち上り、肉體の焼ける臭氣が私の鼻に入つた。私は急に氣分が悪くなるのを感じた。燃え上つて居た焰の中に垂れ下つた鐵鎖で支へられて居たニグロの身體を見た。身體の焼ける臭が群衆にひろがつたとき流石の彼等もいくらか衝動を受けたものゝ如く或るものは興奮して逃げ出した程であつた。

『何！ やつつけてしまへ』と或る者が叫んだ。すると直ちに十二人許りのものが群衆の中から出た。そして新しく薪を火の中に投げ入れた。火は益々盛んに燃え上り、ニグロの身體はすっかり火焰に包まれて何も見えなくなつた。やがて暴民等は歸りかけた。驚いたことには群衆の眞先きに居た一人の白人は婦人であつた。

### 三、私刑の動機

一般に傳へられて居る私刑の動機は白人婦人に關聯して居る。即ちニグロの青年等が白人の婦人にあやしげな行爲に及んだと云ふ様なことである。乍併、統計の示して居る所は必ずしも之を立證して居らぬ。一八八九年から一九一八年間に私刑された二、五二二名のニグロの中でその私刑の動機を調べて見ると次の通りである。

白婦人を襲ひしため	二二七
其の他人事關係	二五三
財産に關聯した犯罪	二一〇
其の他の犯罪	三〇三
無罪	一四二

之れによると性的犯罪である強姦が一分九分強であり「白婦人にけしからぬ行為に及ばんとした」ものは僅かに九分であり、兩者を合するも二割八分に過ぎぬ。これは如何に一般に傳へられて居る私刑の動機と事實とが違つて居るかを現はして居る。

『無罪』のために私刑の犠牲になつたもの、數の多いのは注目に價する。この『無罪』の中には「白人に不利な證言をなしたもの」、「白人を訴へた爲」、「間違つて」私刑される人等が含まれて居ることである。白人に不利の證言をしたとか、白人を訴へた爲とかで私刑にされてはたまらぬ。間違へて無垢の人間を絞め殺したり、焼き殺したりすると云ふに至つては言語同斷である。

右の如く實に證據薄弱なる獨斷的犯罪行為のために私刑にされると云ふのも、地方の反ニグロの感情の然らしむる所である。「黒人進歩國民協會」は熱烈なる私刑反對の運動を起して居るが、仲々はかばかしく行かぬ。次の記事は如何に私刑が地方的感情の背景によつて支持されて居るか

を現はして居る。これはミシシッピー州ジャクソン市の「デーリー・ニュース」紙の記事で一九二五年十一月號のクライシス誌に引用されたものである。

「この州の歴史あつて始めて、暴民の一員が公然と彼の犯罪を認めて、事件に關する宣言文を公表した。

即ユニオン郡のウィリアムN・フラッドショウはニグロ犯人を搜索した暴民の一員であつたことを認めた。そしてホワイトフィールド知事はジムアイヴィ焼殺事件の調査をなさないであらうと斷言して居る。」

私刑をやつた暴徒の中に自分が加つて居るなど大膽に公言するなどこの記事の如く全く從來未聞のことであつた。大抵の場合有耶無耶の内に葬られるのである。乍併フラッドショウなる白人が大膽に犯行を是認した背後にはこの私刑が地方的感情の強い支持を受けて居ることを現はして居るものである。即ち同記事は次の如くつゞいて居る。

「ユニオン郡の一人の警官も、部落の何人もその暴徒に誰が加つて居つたと指摘しないであらう。何故？ 若しもそんなことをしたら、早く、ドイツ行の飛行機にでも飛び乗つて逃げてもしないと危険であることを知つて居る。確かに警官達は誰が暴徒の中に加つて居つたかを知つて居た。加之、そこに居つたものは皆お互に知り合つて居るものばかりであつた。」

その所に行つて居つた裁判官の一人ですら、彼が、「二三の場合を除いては私刑を信じないが、その事件こそはその二、三の内の一に相當して居るものであつた」と云ひ「又その私刑の場合には悪い政策ではないと思つたから焼殺を見に行つた」のであると云つた程である。「その私刑事件を調査した検死陪審員は「アイヴィは暴民の手で殺されたが、その下手人は不明である」との陪審報告をなした。」

この陪審員の陪審報告は私刑事件に對する當局の處置の典型的のものである。私刑事件の中には當局が暴徒の主謀者等を起訴した場合もないではなかつた。乍併、大抵の場合事件は有耶無耶の中に葬られる。私刑禁止の特別な法律が作られて居る州に於てすら、私刑が罰せられることは少ないと云ふのであるから、他は押して知るべしである。私刑及暴徒の寫眞が路傍で賣られて居るのであるからして、眞に犯人を搜索しようとするならばそれは譯のないことである。犯人は寫眞によつて一目瞭然である。乍併、私刑の背後に強い反ニグロ・私刑支持の感情がみぞつて居るので地方官憲の中によし正義派があつたとしても手の下しようもないのである。南部などの場合にはかゝる正義派は藥にしようにも見當らず、一人残らず私刑支持と云ふ状態にあると云ふのであるから、私刑犯人が擧げられないのは尤もなことである。「私刑とは部落の輿論を或る程度まで背後に有する暴徒の手によつてなされる非合法的、決定的死刑執行」であると云ふことが出

来る。

#### 四、一八八五年以降の私刑數

一八八五年より一九二九年までの間にアメリカに於て私刑された總數は四、二八九名で、内白人が一、〇五〇名、ニグロが三二三九名である。

一八八五年から一八八九年までニグロの私刑になつた數は一ケ年七十一名乃至九十五名である。一八九一年から一八九五年までは百十二名から百五十五名私刑されて居る。一九〇一年以後ニグロの私刑された數は徐々に減少して來た。ことにこの數年間は著るしき減少率を示して居る。一九二四年及二七年は十六名、「ニグロ進歩國民協會」の年報によれば、一九二八年は十名、二九年は八名までに減少した。

#### アメリカ合衆國に於ける一八八五年以降の私刑數

	白人	ニグロ	合計
一八八五	一〇六	七八	一八四
一八八六	六七	七一	一三八
一八八七	四二	八〇	一二二
一八八八	四七	九五	一四二
一八八九	八一	九五	一七六





合計 一、〇五〇 三、二三九 四、二八九

(一八八五—一九二七年は『世界年鑑』に一九二八—一九二九年は『ニグロ進歩國民協會』の年報による)

アメリカ合衆國に於ける一八八五年以降の州別私刑數

州名	白人	ニグロ
アラバマ	三五	二六七
アリゾナ	一三	一
アルカンサス	四一	二〇八
カリフォルニア	三〇	四
コロラド	二四	五
コネチカット	一	一
デラウエア	一	一
フロリダ	一五	一
ジョージア	二四	四三三
イダホ	二	一
イリノイ	二	一
インディアナ	一〇	一四
アイオワ	七	一
カンサス	一三	一

ケンタッキー	四七	一二三
ルイジアナ	五〇	二九〇
メイン	一	一
メリーランド	三	一九
マサチューセッツ	一	一
ミシガン	四	三
ミネソタ	二六	四二三
ミシシッピ	三三	五七
ミズリ	三〇	一
モンタナ	二	一
ネブラスカ	一	一
ネヴァダ	一	一
ニュー・ハンプシャイア	一	一
ニュー・ジャージー	一	一
ニュー・メキシコ	一	一
ニュー・ヨーク	一	一
北カロライナ	九	五七
北ダコタ	〇	一
オハヨウ	三	一
オクラホマ	八	四〇

オレゴン	九	三
ペンシルヴァニア	一	三
ロード・アイランド	一	三
南カロライナ	四	二
南ダコタ	一八	一
テネシー	三五	一六五
テキサス	五九	二八六
ユタ	一	一
ヴァージモント	一	一
ヴァージニア	七	七六
ワシントン	一九	一
西ヴァージニア	七	二七
ワイスコンシン	四	一
ワイオミン	三三	七

一九二八年私刑された十一名の内一名は焼殺、二名は銃殺、八名は絞殺されて居る。又一九二九年の十二名の私刑は絞殺四名、銃殺六名、絞射殺一名、溺殺一名とされて居る。

### 五、シカゴ人種戦

大戦中の経済的好況は工業都市に多くのニグロを誘致した。そしてその當時は白人農民も都

市へ、都市へと果てしなき巡禮を始めて居つた折であつたのでニグロの住宅問題は都市に於ける重大な社会問題となつたことは「都市に於けるニグロ部落」の章で悉しくのべた所である。

ニグロの住宅地域侵入は白人に一大恐慌であつた。ニグロ人口が増加するに従ひ、ニグロに対する反感は次々強くなつて来た。加之、戦後経済界の不況に伴ひ、労働争議頻繁に續出するに及び、資本家等は頑強なる労働組合に對抗する一方便として、労働組合から除外されて居るニグロ労働者を利用した。ニグロ労働者のストライキ破りは最も普通なものとなつた。このことは白人の對ニグロ感情を尙一層悪化した。

一九一九年の夏起つたシカゴ人種戦はこの種のものの最典型的のものであつた。シカゴは鐵道の中心地帯であり、南部より北部へ移住し来るニグロは、シカゴ以外の地に行かんとして居るものでも、皆しばし、シカゴに足を留めるのであつた。シカゴのニグロ人口は一九一〇年には四四、一〇三人であつたが、一九二〇年には一〇九、五九四に激増し、約一四八パーセントの増加率を示して居る。この増加は大部分戦時の一九一六——一九一八年の間になされたと言はれて居る。かくの如きニグロ人口の異状なる増加により、シカゴの住宅難は他のいづれの工業都市に於けるよりも甚だしく、ストライキ破りの事實も亦顯著であつた。最も大いなるニグロに對する社会的不安は、最も大いなる人種戦を惹起するに至つた。

シカゴ人種戦は一九一九年七月二十七日勃發し、八月二日遂に戒嚴令が布かれ、八月八日漸くそれが解かれたのであつた。その人種戦によつて白人十五名、ニグロ二十三名殺され、白人一七八名、ニグロ三五九名重軽傷を受け、一千名以上のニグロは暴徒のため宿なしになつた。

人種關係の社會的不安が極度に緊張して居つた爲、實に僅かの刺戟によつて大暴動が勃發したのである。その發端は極些細のことであつた。

シカゴは周知の通りミシガン湖岸の大都市であつて、湖岸の所々には夏期水泳場の設備がある。サウス・サイドの二十九丁目邊に二つの水泳場が作られて居つた。その内北側にあつた水泳場は白人のため、南側はニグロのために使用されて居つた。この所は公設の水泳場でもなく、且又、この區別は何も市の當局者が制定したものではなく、長い間の習慣によつて定められたものであつた。

七月二十七日の日曜日の午後のことであつた。四人のニグロが白人區域の水泳場にやつて來た。白人等は怒つて立退きを命じた。彼等は立去つて白人は水泳場所をとりかへした。乍併間もなくニグロ等は加勢のものを連れてもどつて來た。口論が次第に熱して來て石が飛び始めた。丁度そのときユー・ジョン・ウィリアムスと云ふ十七歳のニグロの青年がニグロ水泳場から泳ぎ出して、白人の使用して居た方の水泳場に泳いで行つた。激して來た白人等は「あれをやつつけろ」

とばかりにその青年に向つて石を投げはじめた。不意を食つてニグロ青年はびつくりした。丁度そこに鐵道の材木の古いのが浮いて居つたので、ニグロはそれにとりついて水にもぐりこんでは投石をさけて居つた。巧みに投石をよけて居たので白人の一人が小面憎くしとばかりその青年の方に泳いで行つた。白人青年が近づいて來るのを見て、ウィリアムスは材木をはなして、少し泳いで逃げかけたが間もなく沈んで仕舞つた。恐らく恐怖のあまり溺死したものであらう。検死官の見た所ではウィリアムスは投石で死んだ形跡は現はれて居なかつた。しかし白人が盛んに投石して居つたのを見たニグロ等はウィリアムスは石をなげられて殺されたと主張した。そして一白人嫌疑者を指摘した。併し白人警官はその白人を検擧することを拒んだ。

白人とニグロとがその子供の死體を探し始めた。兩人種共昂奮して居り、ウィリアムスが石を投げられて殺されたとの噂が高くなつて來た。群衆が次第に多くなつて來て、あちらにも、こちらにも激昂した會話が交換され始めた。警官が多數出動してニグロの群衆を整理しようとして彼等と衝突した。ゼームス・クロフォードなるニグロが警官隊にピストルを發射して、その場に派遣されて居つたニグロの警官に射殺された。兩人種の昂奮は益々強くなつて來た。その日の夕方二十九丁目あたりでニグロの群衆が白人を四人なぐり、五人刺し、一人狙撃した。このことがあつてから尙更のこと白人と黒人との反目が甚だしくなつて來た。その晚九時から白人の群衆が著

るしく活動し始め、翌朝三時までの間にニグロを二十七人なぐり、七人をきりつけ、四人を狙撃した。

月曜日の朝は平静であつた。兩人種共常の如く仕事をして居つた。併し、午後になつてニグロが仕事から歸りかけて居つたとき再び不安が強く感ぜられる様になつた。と云ふのは或るニグロが仕事から電車で歸りかけて居つた所を亂暴な白人が突然出て来て、ニグロを引きずり出し、なぐる、ける等暴行を加へ騒動が起つた。この騒ぎの中にニグロが四名、白人が一人殺され、三十人のニグロはひどくなぐられた。かうなるとニグロの方でも黙しては居らぬ。ことに二十丁目から三十丁目にかけて黒人地帯がひろがつて居ることとて、そのあたりの昂奮は甚だしいものであつた。白人の暴徒に對抗してニグロの暴徒も活動した。ニグロのモツプはその晩、白人を六人きりつけ、五人を狙撃し、九人をなぐりつけ、そして四人までも殺害した。その晩警官隊と衝突したニグロは四人殺され、又多數の負傷者を出した。その夜兩人種はバニツク状態に陥つた。兩人種共各所に小暴徒を作つて互に暴行、殺害をたくましくした。

白人の不良青年等がことに面白半分にひどくニグロ部落を荒しまはつた。ことに高速度でニグロ部落をとばし兩側のニグロ人家に無差別にピストルやら、鐵砲を亂射して走り去ることが頻繁になつた。ニグロも之に對抗してニグロ部落を通る白人の自動車に向つて無差別的に發砲を報い

た。

暴動状態は益々甚だしくなり水曜日午後十時半タムソン市長は遂に戒嚴令を全市に布告した。軍隊が市の秩序を維持する様になつてからモツプの暴行も下火となり、八月八日軍隊は引き上げ人種戦は全く終焉した。

『人種戦』は白人支配階級の壓迫に耐へかねて、従屬人種であるニグロが反抗する闘争であるが、このシカゴの大暴動と類似の幾多の『人種戦』が大小の都市に於て行はれた。シカゴの暴動と同年アルカンサス州エレイン市、南カロライナ州チャールストン市、テネシー州ノックスビル市、テキサス州ロングヴュー市、ネブラスカ州オマハ市、コロンビア區ワシントン市等七の都市で激烈な人種戦が行はれた。翌年にはミネソタ州デュルス市、カンサス州インデペンデンズ市、フロリダ州オコセ市等に、その翌々年（一九二一年）にはオハヨウ州スプリングフィールド市、オクラホマ州ツルサ市等に暴動が勃發した。尙その他にも人種暴動と數へらるべきものがある。

白人の黒人に對する『私刑』が有耶無耶の内に葬られ、私刑参加者は勿論のこと、その内の主謀者の一人も罰せられないと同様に、人種暴動を敢てなした白人は大抵刑をまぬがれるのである。アメリカに於ける法律執行権が全く白人の手中にあるため黒人は常に不利の立場に置かれて居る。彼等は訴ふべき所を持つて居らぬ。僅かに『黒人進歩國民協會』の如きニグロの保護事業

に従事して居る團體がニグロの幸福のため戦つて居るばかりである。

このいむべき人種闘争につき詳細なる調査をなした「シカゴ人種關係委員會」は調査の結果次の如く結論して居る。

- 一、ニグロを南部に送還せんとし或は彼等を隔離せんとすることは、不嘗であり且不可能であつて、人種問題を解決し得るものでない。否却つて人種問題を一層高潮することとなり、その正しき、且秩序ある融和過程による解決を延期せしむるに過ぎぬ。
- 二、人種暴動に對する道徳的責任は無賴漢のみにかゝつて居るものでなく、白人及黒人の全市民にあるのである。即ち彼等が、人種關係に於ける暴力、暴行を是認し、或はかくの如き暴動によつて表現された、人種の憎惡の精神と戦ひ、それを非難せざる所にある。
- 三、人種の軋轢及人種的反感は主として兩人種が相互の行動や志望を輕卒に誤解し或は誤解する所にある。

故に我々は白人及ニグロの全市民に向つて彼等が人種關係に於て暴力、暴行を使用することに對し、積極的に反對し、又反感、憎惡の精神に反對することを熱望する。我々は各人種が他の人種の必要及目的等を公平に、理知的に、而して同情をもつて考慮することを慫慂する。我々は又人種關係の各方面に就いての確實なる信賴すべき消息を傳へることが平和なる人種的調節

をなす有用なる手段として慫慂する。流言は、根柢なきものであつて、人種的怨恨、不和の豊饒なる源をなすものであるからして、我々は白人及ニグロが根據薄弱なる報告を受け入れ、或はそれを流布することを慎む様に警告する。我々は全市民が人種的偏見を助長する傾向ある全ての惡意ある、且、利己的動機より發せるプロパガンダに反對する様に強く訴へる。

我々は所謂愛國的の或る地方的改善の假面のもとに作られ、行動して居る團體或は會によつてなされる、人種的反抗心を助成し煽動する如き行爲を非難する。

と。

#### 一四、ニグロ労働者の分布並職業調

ニグロ労働者は南部の棉花、砂糖、タバコ等の農場に集中されて居たが大戦後一般的經濟狀態の變動に伴ひその労働分布狀態も著るしく變化して來た。

ニグロ労働者は農園より工場に進出し、工業的方面に次第に勢力を作りつゝある。現在彼等の各種産業界に於ける勢力の百分率を示せば大略次の通りである。

建築労働者	二一・〇%
化學工業労働者	二四・〇%
タバコ工場労働者	六〇・〇%
鐵工労働者	一四・〇%
アレピン油労働者	八九・五%
機械鋸工場の未熟練労働者	三九・〇%
未熟練の工夫労働者	一六・〇%
ガラス工場労働者	二九・〇%
魚肉工場労働者	四二・〇%

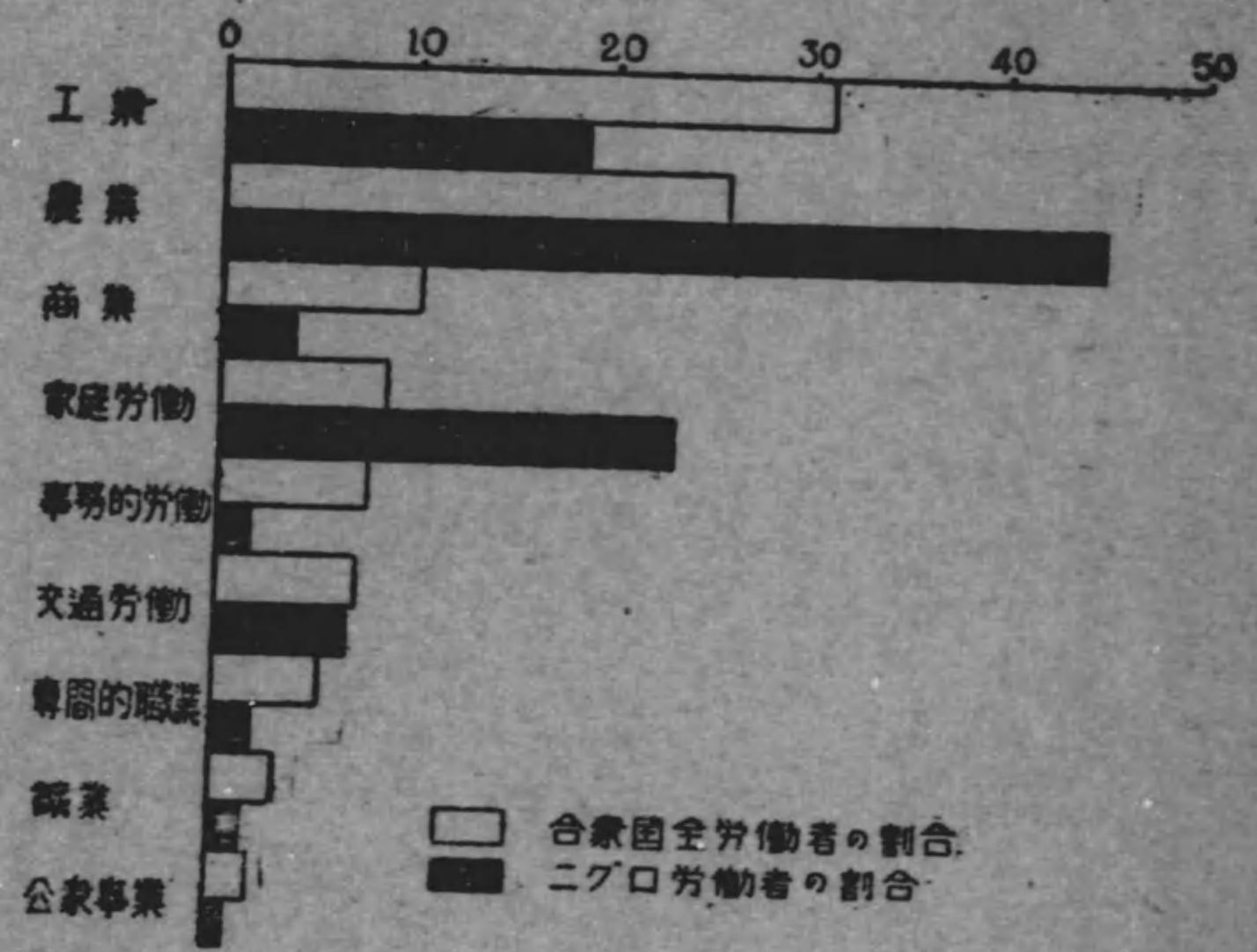
幾分技術を要する方面の労働に於て之を見るときは次の如くである。

海岸労働者	三一・七%
大工	三・八%
石炭工夫	七・七%
石油労働者	三・〇%

大戦後の急速なる労働需要の膨脹はニグロ労働者に工業界進出の機會を與へた。戦後財界がやや不況に陥り經濟的整理の時代にストライキが頻繁に起るにあつて、彼等ニグロ労働者はストライキ破りとして雇傭者に利用せられた。かくして工業界に進出したる彼等は未熟練工より半熟練工へ、更に熟練工へと技術的進歩をなしつゝある。併し、ニグロ労働者の賃銀は白人労働者に比して著るしく低い。例へば、「婦人調査部」の報告によればジョージア州の白人女工の賃銀が一週十二弗二十仙であるのに對し、黒人女工のそれは僅かに六弗二十仙である。その差の如何に甚だしきか察せられる。

ニグロ労働者が南部のタバコ農場より、或は棉花農場より工場に進出し、工場労働者として地歩を築き始めてより既に十年餘りの歲月を経て居る。彼等の都市労働進出は又多く複雑なる社會問題を醸し、白人労働者間に少なからざる不安を與へ、ことに戦後ニグロがストライキ破りに利用せらるゝや、白人労働組合の彼等に對する態度は甚だしく悪化した。前述のシカゴ人種戦をはじめ幾多の人種的衝突はニグロの急激なる都市移動に基因する所が多い。

合衆國に於ける全労働者の職業分類と比較せるニグロの職業的分類



ニグロ労働者の数が加はり行くに従ひ、彼等は自らの不遇なる労働地位向上のため又地位擁護のため労働組合に加入せんとして居る。之に對し白人の労働組合はニグロ差別觀にとらはれて、容易に門戸開放をしようとしなない。海岸労働者の如き半熟練工の職業にして、而もニグロ労働者によりて爲さるゝ方面に於ては彼等が労働組合に加入して居る數も相當あり、現在約一萬のニグロ組合員が居る。乍併大工職組合の如きは三十四萬の全組合員中ニグロの數は僅々五九二名である。ペンキ職組合員中には二百七十九名のニグロを加入せしめて居るのみである。

最近彼等の内に著るしく現はれて來た傾向は、産業界に於ける彼等の地歩を確立し、彼等の經濟的獨立を保證するには白人労働組合に依頼せず、彼等自身の労働團體を樹立し、自らの團結力によるより外に道がないとの確信に彼等が到着したことである。この確信はブルマン赤帽組合及食堂車労働組合の組織に於ける彼等の成功によつて裏づけられる。

ニグロ労働者が熟練工の領域に蠶食して行くに従ひ白人労働者は不安を感じ始め、彼等は黒人労働者に對し階級意識を作るに至つた。注意すべきことは彼等が黒人の工業労働者化を防止せんと最近努力し始めたことである。例へば、南部の一都市に於ては、白人労働者等は市會にニグロの職業教育を禁止せしめんと請願書を提出した。ジョージア及南カロライナ州に於ては法律によりニグロに職業的差別待遇を敢てなして居る。

アメリカに於ける一般労働者の職業的分類とニグロの職業的分類とを比較するときは、後者が前者に比して著るしく偏して居ることを明らかに知ることが出来る。今兩者を圖解によりて比較するときは別表の通りである。

ニグロの専門的職業の分布状態も亦興味ある問題である。ニグロは既に米國の殖民地時代より商業的に或は専門的に進出して居つた。ニグロ等が最初に進出した職業は宗教界に於ける教職である。而して彼等の中に擴かつて行つた基督教は頗る感情的なもので所謂「根本的」(註)と呼



ばれる部類のものである。極端なる差別取扱を受けまことに同情すべき社会的不遇の地位にあるニグロ等にはモーダニストの宗教はあまりに廻りくどきものに思はれた。社会から壓迫されて居るニグロに「神を信ぜよ、キリストを信ぜよ。今にキリストが再び地上に降り給うて、正と邪、義と不義、信と不信を審き給ふのである。そのときこそ信ずるニグロは救はれるのである」と説く根本的基督教が彼等に歓迎されるのは寧ろ當然のことである。

(註) 米國には幾十の基督教の教派があるがそれを思想傾向の上から大別すると「現代主義者」と「根本主義者」に分つことが出来る。前者が理論的であり、批判的であるに反して後者は感情的で且無批判的である。彼等はモーダニストの如く聖書を理論的に批判し、而もその内より不朽の宗教的價値を求めようとせず、それがあるがままに、神の言葉であり、絶対眞理であるとなし、聖書無謬説を主張するのである。故に彼等はキリストの再臨説を高調する。即ち聖者のキリストの再臨の記事をそのまま信じ、今にも肉體のキリストが天より降り給うてこの邪なる、不義不正の世を審き不信は罰せられ信ずるものは救はると云ふ風に説くのである。

自由ニグロの中にも又奴隸ニグロの中にも多くの有名なる説教家が現はれた。方々に教會が作られ宗教が盛んに説かれた。一七七三年頃から今日までの長き歴史を有せるニグロの教會の數も少なくない。我が國に於ける貧しき寒村の中に立派なお寺のある如く、ニグロ部落にも亦堂々たる教會があり、その部落の社会的中心をなして居る。筆者はシカゴに着いた最初の日曜日に同市日本人青年會よりあまり遠からぬ通りに石造の一大教會を見つけ、米人等の禮拜の様子を窺ふた

めに入つたら、それは黒人の教會であつたのに少なからず驚かされたが、又頗る歓迎されたことを記憶して居る。

ニグロの過去六十年間の發展は次の表の示す如く偉大なものである。

	一八六六年	一九二六年	六十年間の増加
教會數	七〇〇	四七、〇〇〇	四六、三〇〇
信徒數	六〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇	四、四〇〇、〇〇〇
日曜學校數	一、〇〇〇	四六、〇〇〇	四五、〇〇〇
同生徒數	五〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	二、九五〇、〇〇〇
教會資産額	一、五〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇	九八、五〇〇、〇〇〇

(ニグロ年鑑一九二六年版一頁)

一八九〇年及一九二〇年の米國政府のニグロ職業調査を對照して見るときは如何に彼等が不遇の地位に置かれつゝも職業的に進出しつゝあるかを知る事が出来る。彼等は今や新らしき職業意識にめざめつゝある。而も彼等の職業的進出を白人のそれと比較するときは尙大いなる差を見出すのである。例へば教員一人に對する人口を見るに白人は一四五人、ニグロは二九一人、醫者一人に對し白人は七四八、ニグロは實に白人の約四倍で二、九九三名である。齒科醫は白人一、九二四人に對し一人、ニグロは九、四三四人に對し一人、看護婦は白人七二五人に對し一人、ニグ

ロは三、一三一人に對し一人、辯護士は白人八七〇人に對し一人、ニグロ一、〇一三人に對し一人である。只唯一の例外とも云ふべき數字は教役者の場合である。白人は九八三名に對し一名の教役者が居るが、ニグロの方は五三四名に對し一人の教役者を有して居る。

ニグロ職業調査 (一九二〇年米國政府調査)

職業名	合計	男	女
役者及演藝師	一、九七三	一、三七八	五九五
建築家	五〇	五〇	—
美術家、彫刻家及美術教師	二五九	一五一	一〇八
著述家、編輯家、記者	三一五	二七一	四四
化學者、分析試驗者及冶金術者	二〇七	一九九	八
牧師	一九、五七一	一九、三四三	二二八
大學總長及教授	一、〇六三	五六七	四九六
齒科醫	一、一〇九	一、〇七四	三五
意匠家、製圖家、發明家	一四五	一一〇	三五
辯護士、司法官	九五〇	九四六	四
音樂家及音樂教師	五、九〇二	三、七五二	二、一五〇
寫眞師	六〇八	五〇七	一〇一

(一八九〇年米國政府調査)

職業名	合計	男	女
醫師	三、四九五	三、四三〇	六五
教員	三、五六三	六、三一九	二九、二四四
技師	一八四	一八四	—
歌聲	一四五	一四五	—
演藝興行主及支配人	一七五	一六四	一一
按摩	二一五	五一	一六四
熟練看護婦	三、三四一	一四二	三、一九九
宗教家、慈善事業家	一、二三一	四七六	七五五
其の他の専門的職業	一八六	九三	九三
半専門的職業	一、四八二	九二五	五五七
専門的職業助手	二、〇一四	七七九	一、二三五
總計	八〇、一八三	四一、〇五六	二九、一二七
役者	一八〇	一三〇	五〇
建築家	二一	二一	—
美術家及美術教師	一五〇	八四	六六
著術家及文學及科學方面のもの	七一	四九	二二

化學者、分析試驗者及冶金術者	二〇	二〇	一
牧師	一二、一五九	一二、一一〇	四九
大學教授	九二	八一	一一
齒科醫	一一〇	一一八	二
意匠家、製圖家、發明家	二三	二三	
辯護士	四三一	四三一	
音樂家及音樂教師	一、八八一	一、二八七	五九四
寫真師	一九〇	一八四	六
醫師	九〇九	七九四	一一五
教員	一五、〇〇八	七、一五五	七、八五三
技師及測量家	二七九	二七八	一
獸醫	六九	六八	一
演藝師	一、三一〇	一、二九二	一八
新聞雜誌家	一三四	一二九	五
陸海軍軍人	六九	六九	
官吏	一、〇四六	一、〇二一	二五
其の他の職業	二二	一〇	一一
總計	三四、一八四	二五、三五四	八、八三〇

### 二五、ナショナル・アソシエーション・オブ・アドヴァンスト・ネグロ・カレッジ・ピープル 黒人向上促進國民協會と其の活動

現在、ニグロの福利増進のため、多數の團體がニグロにより、或は白人により、或は又兩者の協力によつて全国的に組織されて活動して居る。(註)併し乍ら、その内にて最も急進的な活動をなして居る力強い團體は黒人向上促進國民協會であらう。普通この團體は N.A.A.C.P. の略稱で呼ばれて居る。

(註) ニグロ年鑑一九二五——二六年版によれば、ニグロの全国的團體が五十二あげられて居る。年鑑は大抵五年毎に發行されて居り、現在では右のものが一番新しいが一九三〇——三一年版が近く出版される筈である。

#### 一、國民協會の組織されし徑路

黒人向上促進國民協會は一九〇九年に組織されたもので、既に二十年餘りの活動の歴史をもつて居る團體である。今簡単にそれが如何にして生れたかを先づ述べよう。

一九〇八年の夏イリノイ州のスプリングフィールドに於て勃發した人種暴動には流石のアメリカ人も少からず驚愕した。かの奴隸解放の大恩人アブラハム・リンコルンの郷里に於て、所謂善良なる市民等が二日間に亘りニグロ迫害の暴動を起し、多數のニグロを殺し、或は傷害しようとは何人も考へ及ばなかつた所であつた。

當時合衆國の新聞、雜誌はこのスプリングフィールド事件を盛んに批判した。ニグロ問題に興味をもつて居る人々は各自の立場から論説を發表して公平なる批判を社會に訴へた。それ等の論説の内にて最も力強い刺戟を社會に與へた物は、同年九月三日の「インディペンデント」に現はれたウィリアム・イングリッシュ・ウォーリングの論文「北部に於ける人種戦」であつた。ウォーリング氏は南部の人であるが、彼の妻君がロシアで革命運動のため、働いたとの廉で投獄されて居つた様な關係上、ロシアに數年間滞在し、同國で虐待されて居るユダヤ人の有様をも亦研究して居た。彼はツァーの治下にあつて惨虐極まる取扱ひを受けて居ると言はれて居る、ユダヤ人よりも尙アメリカのニグロはより非人道的な酷遇を受けて居るとのべて、この實に憂慮すべきアメリカに於けるニグロ人種の實狀を論じ、次の如く叫んだ。

「リンコン及びラッジョイの奴隷解放の精神が復活されなければならぬ。而して我々は政治的に、社會的に絶對的平等の立場に於て、ニグロを取扱ふ様にならなければならぬ。然らざれば不良なる一部の白人等は迅速に人種戦を北部に移すであらう。」

而してウォーリングは最後に國民に強く訴へて言つた。

「而も誰がこの現状の憂慮を眞に自覺して居るのであるか。市民の如何なる力強く且大いなる市民の團體が、ニグロの救援に馳せ参ぜんとして居るのであるか。」

このウォーリングの論文に最も強く共鳴したものの内に、メリー・ホワイト・オヴィントン女史があつた。オヴィントン女史は既にその當時まで四ヶ年間親しくニュー・ヨーク市のニグロ街に住み、つぶさに彼等の住宅狀

態、健康状態、其の他一般の社會生活の状態を研究して居つた。彼女は只にニュー・ヨークのみならず南部諸州をも旅行して所謂「黒人地帯」のニグロの状態をもよく知つて居つたので、「奴隷解放論者の精神が復活されなければならぬ」と叫んだウォーリングの論文に眞實共鳴し得たのであつた。

その時ウォーリングは西部地方に居つたので、オヴィントン女史は早速手紙を認め會見を申込んだ。而して彼女は同志のヘンリー・モスコウィツ博士と一九〇九年の一月の始めに、ニュー・ヨークでウォーリングと會見した。彼等は或アパートメントの小さな一室で懇談し、且ニグロ救済のため祈つたのであつた。現在全米に目覺ましき活動をつゞけて居る「黒人向上促進國民協會」は實に、このニグロに對する人類愛に燃えた三人の祈により、この一室で呱呱の聲をあげたのである。モスコウィツ博士はニュー・ヨーク市の憐れな移民街、貧民街の研究者としてニグロ問題に就いても宏き知識と強き同情とを持つて居つた人である。同じくニグロ問題に強い關心をもつて居た、チャールズ・エドワード・ラッセルがその日の會合に最後の瞬間まで参加すべく豫期されて居つたのであつたが、遂に、止むを得ざる差支のため参加し能はなかつたため「クオーテット」たり得なかつたが、併し乍ら、彼等の心の琴は美はしき人類愛の「トリオ」を奏したのであつた。

彼等は、勿論直ちに活動を開始しようと思つたが恰も奴隷解放の大恩人リンコンの誕生百年祭の日が二月十二日にあたるのでそれを機会に最初の活動を花々しく開始することにした。即ちこの百年祭にニグロ問題に就いての第一回國民大會開催の招集狀を發送し最も有力なる國民大會を開催し、かゝる大會に於てウォーリングの所謂「市民の大きな且力強い團體」を、何等かの形に於て生み出さうといふのが彼等の腹案であつた。

この腹案をもつて彼等は先づ、かのウィリアム・ロイド・ガリソンの孫である、ニュー・ヨーク市のイヴィング・ポスト紙社長オスワルドを訪ね、彼の後援を求めた。同氏も大いにその企に賛成し、ニグロ問題に関する國民大會招集の宣言文起草し、之を広く全國に報道したのであつた。その宣言文は最もよく「黒人向上促進國民協會」の精神を現はして居るものであり、その性質を解するにすぎ資料である。今参考のため左にそれを紹介しよう。

「アブラハム・リンコン誕生百年祭は、宏く且盛大に舉行されんとして居る。併し乍ら若しもこの大解放者が自由を興へるために心酔した、黒人男女を無視して行はるゝならば、百年祭の意義は失はるゝであらう。それは單に喜び楽しむ日である以外に、一八六五年以來の國家の進歩を精算すべき日たるべきである。

奴隸解放令により課せられて居る義務がどの程度まで行はれて居るか。アメリカの諸制度の基礎をなし、又憲法によつて保證されて居る法律上の機會均等が人種に不拘、各市民にどの程度まで確立されて居るか。

若しもリンコン氏が如實に我米國に再來されたとしたら、彼は恐らく甚だしく、失望落膽されることであらう。彼は一九〇九年一月一日ジョージア州が他の南部諸州に倣つて、ニグロの公民権を奪ひ、新しき南部同盟の一となつたことを知られるであらう。アメリカの自由の干城とも見るべき、合衆國大憲院が明白にニグロに對し、差別的態度を現はし、白人は投票出来るが、黒人は自らの行政機關に對し、投票なし得ない法律を公然と認め、數百萬の選舉權を剝奪されたニグロに公平な發言をなし得る、全ての機會を興へることを拒否したことをリンコンは知らるゝであらう。従つて、又アメリカの富を作りつゝある數百萬の市民、ことに國內の

或る區域に於ては、その全區域の經濟的進歩と福利を擔つて居る數百萬の市民の運命は、課税の義務を負擔して居るにも不拘、參政權を興へられて居ないものであることも彼は見出されるであらう。

リンコンは又次のことを知られるであらう。即ちベリア・カレッヂ事件に於ける一判事の公文によれば、各州は白人と黒人が同時に、同じ市場に出入したり、或は人種に關係なく全市民が等しく興味を持つ、公衆的、政治的性質の問題を論議すると考へられる市民の集會に、白人と黒人が同時に出席することを犯罪となすことを任意に規定し得るとの原則が大憲院が認めたことである。

リンコンは又多くの州で司法權が、社會の一部のものによつて選舉された裁判官の手中にあり、他のもの自由人命を左右して居ることを見出されることであらう。十萬の勇士が黒人の自由のために生命を捨てたのであるが、その黒人男女が汽車の中で特別扱ひを受け、三等取扱ひに一等料金を拂はされ、ステーションに於ても又娛樂場に於ても差別されて居ることをリンコンは知られるであらう。更に又各州が常に教育によりニグロを善き市民となす基本的な義務を否認しつゝあることをリンコンは氣づかれるであらう。

加之、南部、北部、西部否リンコンの出身地として有名になつたスプリングフィールドに於てすらも老若男女の別なく、ニグロに對し暴虐を加へた不法な取扱が敢てなされつゝあることは「國民の、國民による、國民のための政府は地上から亡ぶべきでない」との感情の創出者を驚愕せしむるであらう。

これ等の事情のもとにあつて、黙して居ることはかゝる非行を默認することになる。それ等の非デモクラシイ的行動に對し、無關心であつた北部はそれに對して、亦、責任を負はなければならぬ。而して、かくの如き黒人に

對する不法取扱は黒人に不利なばかりでなく、白人にも不利を反映するものである。一度犯されかけた差別行動は抑制されることが難しい。白人投票者はニグロの自由を奪ふ鎖をこしらへることにより、彼等自らに鎖を造りつゝあるといふことを、南部の最近の歴史は教へて居る。「一家の内、分れ争はゞ立つこと能はず」我國家も一八六一年の状態に變らぬ半ば奴隷で半ば自由民の状態にあつては立ち行くことの出来ないのは明らかである。

こゝに於て我々はかゝる現下の害惡の論議に、抗議を立てるため、又公民的、政治的自由に對する闘争を新にするため、デモクラシーを信する全ての人士が國民大會に参加することを訴へる次第である。』

この宣言書はジェーン・アダムス女史、ジョン・デューキ教授、スプリングフィールド・リパブリカン主筆サムエル・パウルス、猶太教師ワイズ、デューボイス博士、ウィリアム・デーモン・ハウエルス等各方面の錚々たる名士五十三名署名のもとに公表されたのであつた。

## 二、國民協會の創設

この國民大會の主唱者等は勿論のことであるが、「人種線に沿ひて」の著者ペーカーなども熱心にその準備のため運動した。かくて一九〇九年五月末、第一回國民大會がニュー・ヨークに於て開催された。ニグロ問題が大集會に於て熱心に論議され始めたのはこの時が最初である。この第一回大會は異狀なる熱誠をもつて終始した。ウォーリングの最初主唱せし如き、何等かの確固たる團體を作り上げるため、四十名より成る委員會がこの大會に於て設置されたのである。委員會はニグロ問題に關するパンフレットを配布し、示威運動を行ひ専ら同志の獲得に努めた。

一九一〇年五月ニュー・ヨークに於て第二回大會が開かれた。黒人向上促進國民協會が常置機關として正式に組織されたのは此の時であつた。會長には全米國辯護士會長であり、人種問題に對して見識と趣味とを有するボストン市のムーアフィールド・ストーレーが推され、常務委員長には主唱者たるウォーリングを、會計にはジョン・E・ミルホランド及宣言文起草者でニュー・ヨーク・イーヴィニングポスト紙社長であるヴィラード、幹事としてはスコリア女史が引きつゞき之に當つたのである。是等の役目は皆黒人問題に特に興味を有する白人の有力者であるが、こゝに注目すべき事はデューボイス博士がこの新しく生れた新協會の出版並に調査部長として加はつた事である。

デューボイス博士は人種的に言へば白人の血を多分に受けて居るムラト(ニグロと白人との混血兒)であるが、全くニグロとして立つて居る人である。彼はアトランタ大學の教授たりし人で學識に於て文才に於てニグロ中の一異彩である。

その當時既にデューボイス博士等ニグロの急進派によつて組織されて居たニグロ解放運動の一團體であつたナイアガラ運動がこの白・黒兩人種の共同作戦になる新團體「黒人向上促進國民協會」の運動の中に合流して來たのは一にデューボイス博士の盡力の賜であると思つてよからう。

今黒人向上促進國民協會の性質をよく理解するためこの合流團體に就き一言しよう。

### 三、國民協會の先驅・ナイアガラ運動

ナイアガラ運動はデュー・ボイス博士を中心に起された運動であつて、かのタスキーギ學院の創立者ブーカー・T・ワシントン博士の産業教育主義と明らかに異なる運動であつた。「黒人向上促進國民協會」の運動がよほど急進的であるのは、その内にナイアガラ運動の合流せるが爲であると思ふ。「黒人向上促進國民協會」の創立大會にニグロの大立物である、ブーカー・T・ワシントン博士が出席しなかつたのは即ちそれが爲である。

このデュー・ボイス博士等の急進運動は一九〇五年ナイアガラ瀑布のほとりで二十九名のニグロ先覺者等が會して「ニグロが人間としての権利を確保する時機到來せり」と宣言して、運動のスタートを切つた所のものであつて、その出生地の名に因んでかくナイアガラ運動と命名されたのである。彼等は一九〇六年ヴァージニア州ハーパースフェリーにある解放運動の先覺者ジョン・ブラウンの遺蹟の附近に於て、ナイアガラ運動第一回大會を開き、彼等の求むる所を社會に訴へたのである。

彼等は叫んだ。

『一年中の苦役の中からのがれ、日毎のパンを得る時間から暫しの憩ひを見出したナイアガラ運動の人々は一千萬の同胞の名に於て、全國民に向ひ、再び我等の訴へに耳を傾けられんことを要求し、尙又我々の前途に對し、讚美し希望すると同時に、悲憤、不満を訴ふるに躊躇しなす。』

彼等の國民に對するアッピールは力強く熱烈なものであつた。彼等は率直に訴へた。

『我々是我々の人間としての十分なる権利が、少しでも割引されることに満足してはならない。我々は政治的に、市民的に、社會的に、アメリカの自由市民に附與されて居ると同じ全ての権利を要求するものである。』

我々は是等の権利を完全に獲得する迄は我々の抗議を続け、又アメリカ人が我々に對してなす、我等の恥づべき行爲の實話をなして、アメリカ人の耳朶を襲ふことを止めないであらう。……

第一、我々は完全なる選舉權を要求し、それを即時獲得せんとする。……

第二、我々は公衆的施設に於ける差別待遇の廢棄を要求する。……

第三、我々是我々と交際せんと欲する人々と交際し得る自由民としての権利を要求する。……

第四、我々は法律が貧民に對すると同じく富者に對しても、又勞働者に對すると同じく資本家に對しても、黑人に對すると同じく白人に對しても等しく勵行されることを要求する。我々は白人種と同じ様に法を守る人種である。然るに我々は白人よりもより屢々檢擧され、處刑され、暴徒の難を受けるのである。……

第五、我々是我々の子弟の教育を要求する。南部諸州郡部の學校制度は文明の恥辱である。都邑に於ても殆んどニグロ學校は當然受くべき恩澤に浴して居ない。……』

かくの如き主張のもとにナイアガラ運動は最も急進的運動としてデュー・ボイス博士等により始められたものであるが時期尙熟せず、十分なる發達を遂げることが出來ず、社會の耳目を引くに足る運動もなし得なかつたのであつた。而して一九〇九年頃よりウォーリング等を中心とする、黒人問題に興味を有する白人によつて、「黒人

向上促進國民協會」創立の運動が盛んになるや、次第にそれに近づき、遂に、その創立を期として是に合併し、デューボイス博士も新團體に参加して、その重要な幹部の一人として新なる活動の分野に入つたのであつた。

ナイアガラ運動はかく三、四年の僅かな存在の歴史を残したばかりで亡びた。しかしデューボイス博士等二十九名の先覺者等がナイアガラのほとりにて、或はジョン・ブラウンの遺蹟のほとりにて叫びし彼等の精神は、今や新しき團體の内に生き、より大いなる働きをなしつゝあるのである。

#### 四、國民協會の運動

國民協會は前述の如くナイアガラ運動から合流して來たデューボイス博士一派が中心勢力をなして居るだけに、その活動に於て他の團體に比して頗る急進的のものがある。

ニグロのために存在する全國的團體の内に於て「全國都市聯盟」が専ら經濟運動に活動力を集注し、「人種間協調委員會」がニグロ生活の文化的方面に主力を傾けて居るに對し、國民協會を特色づける所のものは差別取扱、或は、不法なる壓迫に對する糾弾的闘争である。

國民協會の糾弾的闘争は、併し乍ら、法律の力による合法的糾弾である。國民協會は有力なる法律部を設置し、ニグロが不正なる取扱を受けたるときは必要に應じて辯護士を派遣して合法的防衛をなすのである。

國民協會の法律的防衛は多大の効果を收めて居る。今その二、三の實例を擧げよう。

ベン・ベス事件　ベン・ベスは南カロライナ州フローレンス郡の一農夫のニグロであるが、一九一五年に白人

婦人を襲つたといふその女の申立てによつて三十ヶ年の懲役を宣告されたのである。當時彼は危く私刑にされる所であつたが、運よく私刑の難からのがれて獄中生活を續けることが出來た。彼は自分は無實の罪を得たものであることを主張して止まなかつたが、遂に容れられず十三年の刑期を終へたとき、即ち一九二八年五月になつてかつてベン・ベスが自分を襲つたと申立てた白人婦人がその證言を取消し、そのニグロ農夫の罪なきことを申出たので、南カロライナ州のリッチャード知事はベン・ベスを放免したのである。所がその婦人は偽證を立て、罪なきものを十三年も投獄したといふので、その婦人に對し非難の聲が高くなつて偽證の廉を追求せんとする形勢になつた。こゝに於て、その白人は前言を更に取消し、それは單にベン・ベスを彼の犯罪行爲から寛恕してやるとの意であつて、彼が犯罪を犯さなかつたことを證言したのではないと言ひ譯をする様になつた。こゝに於てリッチャード知事は彼が一度び出した釋放命令を取消さんとしたのである。

國民協會の法律部は活動し始めた。不幸なるこのニグロの爲に辯護士を送つて戦つた。事件は遂に州大審院までもつて行かれたが遂に協會側の勝利となり、大審院は「知事はベスの釋放命令を取り消すことを得ず」と判決を下した。國民協會の盡力によつてベスは完全に釋放されたのである。

ロイ・フリーマン事件　ロイ・フリーマンはオハヨウ州デイトン市のニグロであるが、警官を殺害したとの廉で死刑の宣告を受けたのである。併し乍ら、國民協會はフリーマンの無罪であることを確信し、デイトンに於ける協會支部を財政的に援助して上告なさしめたのである。控訴院は豫審の陪審員等が人種的偏見の言辭を弄したといふので第一審の判決は取消されて再審が命ぜられた。而して再審では國民協會の主張通り陪審員は無罪に一



致したのである。

南部に於ては偏見をもつて居る陪審員等のためにニグロは全く無實の罪をきせられることは稀でない。そのフ  
リーマンの例の如く、死刑或は終身懲役等の重罪を課せられたものにして、上級裁判所で放免されるといふ様な  
例は珍しくないのである。無實の罪によつて私刑にされるものも亦時に見出されるのである。

**チャールストン圖書館事件** 國民協會はニグロ公民権擁護のため絶えざる努力をつゞけて居る。協會が活動し  
た最近の事件の内でも顯著なる事件は、西ヴァージニア州チャールストン市に於ける公立圖書館より、ニグロ  
を排斥せんとせし計畫を打ち破りしことである。この事件の起りは一九二七年十二月十二日チャールストン市教  
育委員會が次の如き決議をしたことに始まつて居る。『委員會幹事はチャールストン市公立圖書館長に對し、教  
育委員會がニグロの専用圖書館としてガーネット分館を設備したるにより、ニグロには公立本圖書館の代りに、  
それを今後は利用せしめ、本館に於てはニグロの出入を禁止すべきことを通告すべし。』

一九二八年二月九日國民協會のチャールストン支部長ナッターはこのことに關して教育委員會に抗議をなし  
た。ナッターの抗議にも不拘、同月二十一日教育委員會は更に明確なる差別的態度を現はし、圖書館使用に就い  
て白人と黒人とを區別することは當然なことであつて、それを撤回する意志なきことを明らかにした。こゝに於  
てナッターは支部を代表して、かくの如き差別待遇を除去せしむるため教育委員會を相手どり告訴することを決  
心した。黒人辯護士キンブローがナッターの顧問として援助して居た。

三月十三日に三人のニグロ有志が圖書館に試みに行つて見た。而して、豫期して居た様に閱覽を拒絶された。

かくて遂に、三月二十九日ニグロ市民の圖書館利用の権利を承認せしむる様、市教育委員會に命令を發すべき  
要求が、裁判所に提出された。併し乍ら、巡回裁判所のハドソン判事はその要求を拒絶して次の如く判決した。

『圖書館はチャールストン市の公立學校制度の一部である。而して、州の法律のもとにあつては……市當局が  
白人と黒人とに對し分離されたる校舎と等しく分離されたる圖書館を設置することは正當なりと認む。』

事件は直ちに上級裁判所に上告され、十一月十三日公判が開かれ、十二月四日判決があつた。それは完全に國  
民協會側の意見の勝利であつた。『公立圖書館を支配する當局者は、人種のため或は奴隸たりし以前の身分等の  
ため、市民を拒絶することを得ず』との判決が下されたのであつた。

チャールストン市に於けるこの國民協會の勝利は獨りチャールストン市のみのものでなく西ヴァージニア州内にア  
於て從來差別取扱ひを受けて居たブルーフィールド、マーチングブルグ等に於ける勝利を意味するものであつた。  
從來差別的待遇をされ、市民権を否認されても泣寝入りをして居たニグロ等は、今や國民協會に頼つて、堂々  
と彼等の市民として、當然享受し得べき権利を主張する様になつて來た。

一九二六年七月十七日ブルッキングスといふ裕福なニグロの一人婦人がニュー・ヨークからフロリダ州オルフンド  
市行きのブルマン寢臺車に乗つて居た所が、途中でニグロであるの故をもつて寢臺車から追ひ出され、加之、  
フロリダ州パタクカ市で檢擧され、一晚投獄された上に五百弗の料料に處せられた。この様なことは全く無謀  
な處置であるが、從來その様な例は珍らしくなかつたもので「ニグロに對する差別待遇」の項にのべた如く、こ  
とに南部諸州では敢て怪しむに足らないものである。ブルッキングス夫人は國民協會に援助を求め、辯護士に

依頼して「大西洋沿岸線鐵道會社」を相手どつて訴訟に及んだ。會社は二千七百五十弗の慰籍料を拂ひ、示談で事が收まつた。

國民協會は凡ゆる方面の差別待遇に對し合法的糾弾をつゞけ多大の成果を収めて居るが、同協會の活動の重要な他の方面は反私刑運動である。國民協會設立以來逐次、私刑の数が確實に減退して來たことは實に協會の活動に歸せらるべきものであらう。

米國基督教會聯盟の總主事マクファーランドは次の如く協會の反私刑運動の貢獻を述べて居る。

『私刑に反對する輿論の喚起並に私刑数の減少は主として、國內の各種の社會事業團體、白人及ニグロ新聞、雜誌等の宣傳、或は我が基督教會聯盟等の活動等による公衆教育の結果に歸せられる。併し乍ら、その内でもこの私刑の罪惡に對し第一に戦ひを宣し、活動を開始したのは「黒人向上促進國民協會」である。同協會は既に十數年前にこの罪惡の歴史に關して徹底的な調査をなし、多數の有力なる支持者を得て、私刑禁止の全國的法律制定のため力ある運動を開始した。主として、同協會の努力に動かされて下院議員グイアーは毎議會に禁止法案を提出して社會の視聽を集注し輿論を醸成して居る。』

アメリカに於ける私刑数が國民協會創立前即ち一九〇八年に於ける九十三件一九〇九年の七十三件といふ高き數字から一九二九年の八件にまで減少したといふ事實は確かに同協會の活動に負ふ所が多いといふべきである。ニグロに對する差別待遇の糾弾に關し、又反私刑運動に關して輿論を喚起した大いなる役割をなしたものは、國民協會の機關誌「クライシス」であらう。今クライシス誌に就いて一言しよう。

## 五、機關誌「クライシス」の活動

黒人向上促進國民協會の機關誌として、ニグロ解放史上看過することの出來ない貢獻をなして居るクライシス誌が、創刊されたのは協會それ自身の誕生と殆んど時を同じうし、一九一〇年の十一月一日であつて、既に二十年許りの長き奮闘の歴史を有して居る。

クライシス誌の今日あるはいふまでもなく創設者であり創刊以來の主筆である黒人の文士、闘士として知られて居るデュボイス博士である。同博士はナイアガラ運動のリーダーであつただけに、彼のニグロ解放運動に對する態度は同じく黒人のリーダーであるブーカー・ティ・ワシントン博士等のそれに比して頗る急進的であり、従つてかゝる筆調が常にクライシス誌上に反映して來たことはいふまでもないことである。

デュボイス博士はニグロに對する不合理、不當なる白人の態度を率直に批判し、論難して彼等の反省を促し、且又、ニグロに關して誤り傳へられて居る色々な人種的惡宣傳を矯正し、堂々と戦ひ、世論を喚起するにあらざれば彼等の眞の解放の時は來るものではないとの堅き信念のもとに、黒人向上促進國民協會の活動の第一着に機關誌の創刊を宣言したものである。其の創刊の辭に次の如く述べられて居る。

本誌の目的は、特に今日黒人に對して示されて居る如き、危険なる人種的偏見を現はして居る論説及び事實を發表批判することである。吾人は今日こそ人類向上の歴史に於ける危機の時であると信するが故に、クライシス「危機」なる稱呼を採用したものである。寛大、寛容、理性、忍耐等の諸徳が今日人類同胞愛の大いなる理

想を實現せしめ得るものである。併しながら、偏狭偏見、人種意識の高調、暴力等は過去の集團及國家間の接觸の恐るべき歴史を繰返すばかりである。吾人は高遠なる平和及び仁愛の理想に向つて努力せんとする。而して同誌の方針を次の如く定めて居る。

本誌は第一に一報道機關として人種關係の問題に關係ある世界に於ける重要な出來事、並に運動、ことにアメリカに於けるニグロの人種關係に影響を及ぼす出來事などを報道するものである。

第二に、本誌は人種問題に就いての論說、論文或は白人並に黒人の新聞に現はれた重要論說等を紹介するものである。

第三に、本誌短篇論文を發表する。

第四に、社説欄に於ては人種に關係なく人種の權利を擁護し、アメリカの民本主義の最高理想を高調し、これ等の權利を獲得し、それ等の理想を自覺するために合理的なる、而も熱心な、不斷の努力を力説するものである。本誌は不偏不黨、公平無私の機關であり、南北の兩人種の全ての人に對して直正な言論機關であることを實證せんとするものである。

かくの如き經營方針のもとにクライシス誌はニグロ運動の定期刊行物中の左翼として、最初から勇敢なる論陣を張つて來たものである。ことにその初期に於けるクライシス誌の態度は今日に比して遙かに過激であつた。

アメリカ人は彼等の不注意、且傍若無人的振舞ひによつて、遂に一千萬のニグロ市民を一大自治的大衆に團結せしめた時、彼等は始めて自らの過失に氣がつくであらう。……

今の割合で行くならば來るべき時代には、アメリカに於けるニグロ血統の民衆の一團が秘密の計畫のもとに外部からの攻撃に打ち破られぬ防衛の資力と殘忍なる實力とをもつて、自由を得るため自らの必要に應じてさながら一大鐵拳の如く動くことあるを我々は經驗するに至るかも知れぬ。ニグロ集團の現下の機關は躍進的に進展しつゝある。(クライシス誌一九一三年十二月號)

かくの如きが初期に於けるクライシス誌の論調であつた。現在はそれほどまで過激ではないが、尙、他の同種のものに比するならばはるかに急進的である。

一昨年末の統計によれば發刊以來毎號平均三萬七千六百八十四部、十九ヶ年間に八百五十九萬一千九百七十九部を販賣し、ニグロ解放のため奮闘して來て居る。而してデュボイス博士の識見と文才とは同誌の存在の意義を益々顯著ならしめて居る。

#### 六、ロサンゼルスに於ける第十九回大會とその宣言

黒人向上促進國民協會の第十九回大會は大統領選舉戦を前に一九二八年六月二十七日より三日まで一週間に亘りロサンゼルス市に於て華々しく開催された。カリフォルニア州知事ヤングをはじめ多くの名士が列席し各會合は異狀の緊張を呈し、次の如き議題に就き論議したのであつた。

「大統領選舉戦、黒人投票とアメリカに於けるデモクラシー」「人種及民族發展の力としてのニグロ女性」「人種優越性の迷信」「政府の差別的隔離」「人種問題の經濟史觀」「黒人の潜在力」「實踐キリスト教倫理の問題と

して黒人の向上促進國民協會の事業」「ロサンゼルス社會生活に於けるニグロの協同」其他

大會の宣言文はデュー・ボイス博士によつて起草發表されたものであるが、最近の「黒人向上促進國民協會」の活動の氣分を最もよくうかがひ得るものであると思ふ。今左に参考のため採録する。

大統領選挙の年は白人、黒人全てのアメリカ人の心に我合衆國の民主的政府の大きな宿願即ちニグロ問題につき再び考へしむるのである。黒人向上促進國民協會第十九回大會は、合衆國に於ける教育ある大部分のニグロが選挙権を與へられて居らぬことは單なる人種問題ではなく、それはデモクラシーに關する問題であり、全國、全世界に影響を及ぼすものであるとの訴へを再び繰返すのである。

若しも今日デモクラシーが信用を失ひ、嘲笑されるならば、それは主としてアメリカに於けるその部分的失敗に基因するものである。我々國民は、今日、自由且知的な輿論によるよりも、寧ろ利己的私利害によつて明かに支配されて居る。南部に於ける黒人三百七十五萬の選挙権が否定されて居るといふ事は重大な事實である。南部の十一州の投票人口は百パーセント増加せしにも不拘、且又憲法第十九條の改正があつたにも不拘、過去四十年間に於ける投票人口は純南部では僅かに五十パーセント増加したに過ぎない、又三十年間は事實上少しも増加しなかつたといふ驚くべき事實に我々は直面して居る。

是等の事實はニュー・イングランドに於ける外國生れ選挙権否定及各地に於て政黨が自黨の都合のよい様に選挙を改正して居る等の事實と相伴つて、百萬の投票人は南部では四十五名、ニュー・イングランドでは十六名の下院議員を選挙することが出来るが中西部では十三名、太平洋岸では十二名より多く選挙出來ないといふ

驚くべき結果を生じて居る。

かくの如き事實は全國に於ける國民の選挙に對する興味を減退せしむるものである。大抵三人の中やつと一人を投票する位のものである。前回の選挙で二十一歳以上の市民にして投票権を放棄したものが二州に於て九〇パーセント、七州に於て七〇乃至九〇パーセント、九州に於て五〇乃至七〇パーセント、十六州に於て四〇乃至五〇パーセントであつた。

かくてアメリカに於ける民主的政府は、主として黒人の選挙権を奪ひしことのために笑ひものにならんとして居る。

大統領選挙の年に黒人向上促進國民協會は人種による差別なきデモクラシーへの新しき信頼の爲に國民に呼びかけてゐる。アメリカの選挙は理知と品性の眞の基礎の上に再建されなければならない。かくして始めてアメリカは國家の前に置かれてある多くの問題——全ての國民の言論及市民的自由の問題、帝國主義の問題、ハイチ、ニカラガ、キューバ、フィリピン、ハワイ等アメリカ銀行の政府より解放の問題、國際間の平和に暗影を投ずる如き問題、支那、印度及エジプトに對する自由と共にアフリカ及びアジアの人民の眞の幸福のために賢明な協力をなす問題、これ等多くの問題に直面することが出来る。

若しも我々がこれ等の大きな事件に對し賢明なデモクラシーの力を要するとするならば先づこの自國にそれを最も要するのである。本協會が特に代表する人々の特種な機みに對し理知に富んだデモクラシーの力を要するのである。